

クラス		受験番号	
出席番号		氏 名	

2012年度

第2回 全統高2模試

# 学 習 の 手 引 き

## ( 解 答 ・ 解 説 集 )

2012年8月実施

英 語 .....	1
オーラル・コミュニケーション .....	34
数 学 .....	38
国 語 .....	99

**河 合 塾**



## 【英 語】

『学習の手引き』を読むにあたって

### 1 『学習の手引き』について

この『学習の手引き』はすべての問題に対して、原則として、問題がそのまま印刷されています。したがって、この『学習の手引き』を読むことで、問題をもう一度やり直し、自分のわからなかったところをチェックできるようになっています。どうか、皆さんの学習に十分役立ててください。その際、この『学習の手引き』で用いた記号・略号について理解した上で、読み進んでください。

### 2 『学習の手引き』の組み立て

【設問解説】【解答】と【配点】に続いて、設問を解く際の合理的な手順を解説しています。

☆☆☆ 各小問の難易度は、以下のように表示しています。

★☆☆ 基本（現段階でぜひとも解いてほしい設問）

★★☆ 標準（現段階でできれば解いてほしい設問）

★★★ 発展（現段階で解ければ学習が十分に進んでいることを示す設問）

**重要** 設問を解くのに最も重要な知識、または解法に直接つながる考え方を示しています。この**重要**に続いて㊦で解法の手順を示しています。

**手かり** 解法の手がかりを示しています。**重要**が解法の出発点にならない場合に、設問の糸口がどこにあるのかを示すものです。必ず読んでください。

**研究** 設問のポイントに関する詳細な解説です。できるだけ読んでください。

▶ 正解のポイントや設問文に用いられている語句や表現に関する解説です。

▷ 誤った解答に関する解説です。なぜそれが間違っているのかを書いています。

😊 出題者からのアドバイスを示しています。

**File** 設問を解くための基本的知識のまとめ、またはより深い理解のための発展的知識のまとめです。

【要旨】 長文問題の各段落の内容をまとめています。

【全訳】 各英文の解説は【本文解説】を参照してください。

【本文解説】 長文問題での英文本体の文ごとの解説です。1), 2), 3) ... は文番号を示します。

### 3 『学習の手引き』で用いた略号

S 主語

V 動詞

O (O<sub>1</sub> / O<sub>2</sub>) 動詞の目的語

C 補語

M 修飾要素

(形容詞[句 / 節]または副詞[句 / 節])

A / B 名詞または名詞相当表現

X / Y 文法的に同じ働きをする要素

to do to 不定詞

do 原形不定詞(to のつかない不定詞)

doing 現在分詞または動名詞

done 過去分詞

did 過去形

have done 完了形

イタリック体(斜体)の部分には様々な動詞がくことを示す。

one's 人称代名詞の所有格

oneself 再帰代名詞

that節 接続詞 that によって導かれる節  
(that S V ...)

wh-節 what / when / where / why / how /  
whether などに導かれる節

cf. 参照例文

[ ] 言いかえることができる語句

( ) 省略することができる語句

## ① 発音・アクセント

### 【解答】

- A 1. ウ 2. イ  
B 1. エ 2. ウ

### 【配点】(8点)

A 2点×2 B 2点×2

### 【設問解説】

#### A 母音・子音の発音

##### 1. ★☆☆

**重要** toast や coat の -oa- は、/ou/ と発音する。

toast

ア. abroad

イ. broadcast

ウ. **coat**

エ. snowboard

toast /tóust/ (名) トースト / 乾杯

ア. abroad /əbrɔ:d/ (副) 外国へ / 海外で

イ. broadcast /brɔ:dkæst/

(名) (ラジオ・テレビの)放送


(動) …を放送する

ウ. **coat** /kóut/

(名) コート / (スーツの)上着

エ. snowboard /snóubɔ:rd/

(名) スノーボードの板

 **重要** より、ウが正解。

#### 【研究】

▷ア、イ、エの -oa- は、/ɔ:/ と発音する。

▶右下向きのアクセント記号(˘)は、2番目に強く発音される第2アクセントを示す。通常「アクセント」と言えば、第1アクセントを指す。

#### -oa- の発音

主に以下ようになる。

(1) /ou/ と発音する場合

〈例〉approach /əpróutʃ/ (動) …に近づく

goal /góul/ (名) ゴール / 目標

(2) /ɔ:/ と発音する場合

〈例〉aboard /əbó:rd/

(副) (乗り物に)乗って  
broad /brɔ:d/ (形) 広い

*File*

##### 2. ★★☆☆

**重要** ginger の2つの -g- や legend の -g- は、/dʒ/ と発音する。

ginger

ア. guilty

イ. **l**egend

ウ. regign

エ. vague


ginger /dʒɪndʒə/ (名) ショウガ

ア. guilty /gílti/ (形) 罪の意識がある / 有罪の

イ. **legend** /lédʒənd/ (名) 伝説

ウ. resign /rízám/ (動) …を辞職する

エ. vague /véig/ (形) あいまいな

 **重要** より、イが正解。

#### 【研究】

▷ア、エの -g- は、/g/ と発音する。

▷ウの -g- は、黙字で発音されない。

#### -g- の発音

主に以下ようになる。

(1) /dʒ/ と発音する場合

〈例〉general /dʒénərəl/ (形) 一般的な

register /rédʒɪstə/

(名) 記録(表)

(動) …を登録する

(2) /g/ と発音する場合

〈例〉designate /déziɡnèit/

(動) …を示す / …を指名する

guess /gé:s/ (動) …を推測する

(3) 黙字で発音されない場合

〈例〉design /dízám/

(名) デザイン / 設計 / 計画

(動) …を設計する / …を計画する

reign /réim/ (名) 統治

## B アクセントの位置

## 1. ★☆☆

**重要** museum は、第 2 音節にアクセントがある。

ア. cal-en-dar      イ. choc-o-late  
ウ. ham-burg-er      エ. **mu-se-um**

ア. cal-en-dar /kæləndər/ (名) カレンダー / 暦  
イ. choc-o-late /tʃɔːklət/ (名) チョコレート  
ウ. ham-burg-er /hæmbəːrgər/ (名) ハンバーガー

エ. **mu-se-um** /mjuː(ː)ziəm/ (名) ミュージアム / 博物館

🔊 **重要** より、museum は第 2 音節にアクセントがある。

🔊 それ以外のものは第 1 音節にアクセントがあるので、エが正解。

😊 **カタカナ語 (外来語) の英語本来のアクセントの位置に注意しよう！**

## 2. ★☆☆

**重要** -ental で終わる語は、原則として、その e にアクセントがある。

ア. crit-i-cism      イ. op-po-site  
ウ. **pa-ren-tal**      エ. sep-a-rate

ア. crit-i-cism /krɪtəsɪzm/ (名) 批評 / 批判  
イ. op-po-site /ɒpəzɪt/ (形) 正反対の / (位置などが) 反対側の

ウ. **pa-ren-tal** /pəreɪntl/ (形) 親(としての)の

エ. sep-a-rate /sepəreɪt/ (形) 離れた  
/sepəreɪt/ (動) …を引き離す

🔊 **重要** より、parental は第 2 音節にアクセントがある。

🔊 それ以外のものは第 1 音節にアクセントがあるので、ウが正解。

## 研究

▷ criticism のように、-ism で終わる語は、原則として、第 1 音節にアクセントがある。

▷ opposite のように、-ite で終わる語は、原則として、その 2 つ前の音節にアクセントがある。

▷ separate のように、-ate で終わる語は、原則として、その 2 つ前の音節にアクセントがある。

**-ental** で終わる語のアクセントの位置

-ental で終わる語は、原則として、その e にアクセントがある。

〈例〉accidental /æksədəntl/ (形) 偶然の  
experimental /ɪkspərəməntl/ (形) 実験の

File

**-ism** で終わる語

-ism で終わる語は、原則として、第 1 音節にアクセントがある。

〈例〉journalism /dʒəːrnəlɪzm/ (名) ジャーナリズム  
mechanism /mekənɪzm/ (名) 機械(装置) / 仕組み

File

## 2 つ前の音節にアクセントがある語尾

次の綴りで終わる語は、原則として、その 2 つ前の音節にアクセントがある。

## (1) -ite で終わる語

〈例〉appetite /æpətàɪt/ (名) 食欲  
favorite /féivərət/ (形) (最も) 気に入りの

## (2) -ate で終わる語

〈例〉concentrate /kɑːnsəntreɪt/

(動) 集中する / …を集める  
immediate /imːdiət/  
(形) 即座の / 直接の

File

😊 アクセントのルールを覚えよう！

## ② 会話

【解答】

A 1. イ 2. イ 3. イ  
B 1. エ 2. ア 3. オ 4. ウ 5. イ

【配点】 (16点)

A 2点×3 B 2点×5

【設問解説】

A

1. ★☆☆

**重要 1** Could you do ...? は、「…してくれませんか」という意味で、丁寧に依頼するとき用いられることがある。

**重要 2** no way には、依頼に対する返答として、「いやだ」、「ダメだ」という意味で、間投詞的に用いる用法がある。

**重要 3** on one's own は、「独力で / 一人で」という意味。

A : This problem is too difficult for me.  
Could you give me a hint?

B : **イ. No way.** Do it on your own.

ア. It depends.

ウ. Not a little.

エ. Surely.

(訳) A : この問題は私には難しすぎます。ヒントをくれませんか。

B : **イ. ダメだよ。** 自分でやりなさい。

ア. 状況次第だね。

ウ. 少なからずね。

エ. いいとも。

👉 **重要 1** より、空所の直前でAが「ヒントをくれないか」と依頼しているとわかる。

👉 **重要 3** より、空所の直後でBは「自分でや

れ」と言っており、空所では、Aの依頼を断っていると考えられるので、**重要 2** より、イが正解。

【研究】

▷ア It depends. は、「状況次第だ」という意味で、勧誘や依頼に対して答えを保留するときの定型表現。

2. ★☆☆

**重要 1** What do you say to doing ...? は、「…してはどうですか」という意味で、勧誘や提案をするときの定型表現。

**重要 2** Sounds great. は、「そうしましょう / いい考えですね」という意味で、勧誘や提案に応じるときの定型表現。

A : I'm sick and tired of working hard all the time. I need a break.

B : Actually, my family is going on a picnic this Sunday. **イ. What do you say to joining us?**

A : Sounds great! Thank you.

ア. Shall I introduce you to a good doctor?

ウ. You don't seem to be so tired.

エ. You don't sound like you mean it.

(訳) A : いつもいつも懸命に働くのには本当にうんざりよ。お休みが必要だわ。

B : 実は、我が家は今度の日曜日にピクニックに行くんだ。**イ. 一緒に来ないかい。**

A : いいわね。ありがとう。

ア. いい医者を紹介しようか。

ウ. そんなに疲れているようには見えないよ。

エ. 本気で言っているようには聞こえないよ。

👉 **手がかかり** 仕事にうんざりしていて休みが必要だと言うAに対して、空所の直前でBがピクニックに行く予定があると言っている。

👉 **重要 2** より、空所の直後でAが何らかの勧誘や提案に応じているとわかる。

㊦ **重要** I より、イが正解。

**研究**

▶ be sick and tired of *doing* は、「…することに本当にうんざりしている」という意味。

3. ★☆☆

**重要** What day is it today? は、「今日は何日ですか」、「今日は何曜日ですか」、「今日は何の日ですか」という意味で用いられる。

A : Do you remember what day it is today?

B : Are you asking me what today personally means to us?

A : Exactly.

B : **イ. It's our wedding anniversary.**

ア. It's November 24.

ウ. It's Thanksgiving Day.

エ. It's Thursday.

(訳) A : 今日は何の日か覚えているかい。

B : 今日が私たちにとって、個人的に何を意味するかを聞いているの？

A : その通り。

B : **イ. 私たちの結婚記念日よ。**

ア. 11月24日よ。

ウ. 感謝祭の日よ。

エ. 木曜日よ。

㊦ **重要** より、最初のAの発言は多義に解されるため、Bがその意味を確認していることがわかる。

㊦ 空所の前で、「今日が私たちにとって、個人的に何を意味するかを聞いているのか」と尋ねたのに対して、Aが「その通り」と答えているので、イが正解。

**研究**

▷ア 最初のAの発言が「今日は何日ですか」という意味だった場合の返答である。

▷ウ 最初のAの発言が「今日は暦の上で何の日ですか」という意味だった場合の返答である。

▷エ 最初のAの発言が「今日は何曜日ですか」という意味だった場合の返答である。

B

*Maria is talking with Chris, her sister.*

Maria: Let me see the sweater you ordered online the other day. (1) **エ. You got it today, didn't you?**

Chris : Yes, but it isn't so nice as I expected.

Maria: Then why don't you return it or exchange it for another?

Chris : I can't. I called, only to be told that they don't accept returns.

Maria: (2) **ア. Didn't you read the terms and conditions?** I always tell you that you shouldn't buy things on the Net. You are too careless.

Chris : (3) **オ. You used to buy a lot of things on the Net.** What made you stop buying things online?

Maria: The pictures and descriptions of the goods aren't always accurate about what the items are like.

Chris : Oh, so you were disappointed in something you bought, too.

Maria: That's not the only reason. (4) **ウ. My personal information leaked out.**

Chris : That's dangerous. (5) **イ. I'll be more careful from now on.**

Maria: I hope you will be.

(訳)

マリアは妹のクリスと話している。

マリア：あなたがこの間ネットで注文したセーターを見せてよ。(1) **エ. 今日、届いたんでしょう？**

クリス：うん、でも、思っていたほど良くないのよ。

マリア：じゃあ、返品するか他のと替えてもらったらどう？

クリス：ダメなのよ。電話したんだけど、返品は受け付けないと言われてしまったわ。

マリア：(2) **ア. 契約条項を読まなかったの？**

ネットで物を買うべきじゃないって、いつも言っているでしょ。不注意すぎるわね。

クリス：(3) **オ. お姉さんだってネットでたくさん買っていたじゃない。** どうしてネットでの買い物を止めたの。

マリア：商品の写真や説明は必ずしも、その商品がどんなものか正確に伝えてはいないのよ。

クリス：まあ、じゃあ、お姉さんも買ったもののがっかりしたのね。

マリア：それだけじゃないわ。(4) **ウ. 個人情報が漏れたのよ。**

クリス：それは危ないわね。(5) **イ. これからはもっと気をつけるわ。**

マリア：そうしてほしいものね。

- order O「Oを注文する」
- online「ネットで」
- the other day「先日 / この間」
- exchange O for A「OをAと交換する」
- ..., only to do「…するが、～するだけだ」
- accept O「Oを受け入れる / Oを受けつける」
- return「返品」
- terms and conditions「契約条項」
- description「描写 / 説明」
- goods「商品」
- accurate「正確な」
- be disappointed in A「Aにがっかりする」
- leak out「漏洩する / 漏れる」
- from now on「これからは」

( 1 ) ★☆☆

**手かり** 空所の直前でマリアが「この間ネットで注文したセーターを見せて」と言っている。

**㊦** 空所の直後でクリスは「うん、でも、思ったほど良くない」と答えていることから、注文したセーターが届いたことと、空所でマリアが Yes / No で答えられる質問をしたことがわかる。

( 2 ) ★☆☆

**重要** Why don't you do ...? には、「…してはどうですか」という意味で、提案を表す用法がある。

**㊦** **重要** より、空所の前でマリアは、返品するか別のものと交換することを提案していることがわかる。

**㊦** その提案に対して、クリスは空所の直前で「電話したが、返品は受け付けないと言われた」と答えている。

**㊦** 空所の後でマリアが「あなたは不注意だ」と言っている。

**㊦** 空所では、クリスが不注意だと言える理由に触れていると考えれば、自然な対話になる。

( 3 ) ★☆☆

**手かり** 空所の直後でクリスが「なぜネットでの買い物を止めたのか」と尋ねている。

**㊦** マリアもネットで買い物をしていたことがわかるので、空所にオを入れると自然な対話になる。

( 4 ) ★☆☆

**手かり** 空所の直前でマリアが「それだけが理由ではない」と言っている。

**㊦** 空所の直後でクリスが「それは危険だ」と言っている。

**㊦** 空所では、マリアがネットでの買い物を止めた危険な理由に触れていると考えれば、自然な対話になる。

( 5 ) ★☆☆

**手かり** 空所の直後でマリアが「そうであってほしい」と言っている。

**㊦** 不注意だと言われたクリスが、マリアの体験を聞いた上で、「もっと注意する」という発言をしたと考えれば、自然な対話になる。

### ③ 文法・語法・熟語

【解答】

A 1. ウ 2. ウ 3. ア 4. ア 5. エ



6. エ 7. ア 8. エ 9. ウ 10. エ  
11. エ 12. ア  
B 1. ア 2. ウ  
C 1. エ 2. エ 3. ウ 4. ウ

【配点】 (36点)

A 2点×12 B 2点×2 C 2点×4

【設問解説】

A

1. ★☆☆

**重要** suspect (that) S V ... は、「…と疑う / …と思う」という意味。

Because Mary cannot keep secrets, I  
( ) that she is the one that spread the  
news.

ア. doubt イ. question

ウ. **suspect** エ. wonder

(訳) メアリーは秘密を守ることができないので、私は彼女がその噂を広めた人だと思いをします。

**手かり** 文の前半の内容から、文の後半は、「私は彼女がその噂を広めた人だと思う」という意味になると考えられる。

**㊦ 重要** より、ウが正解。

**研究**

▷ア doubt (that) S V ... は、「…ということを疑う / …ないと思う」という意味なので、文脈に合わない。

▷イ question (that) S V ... は、「…ということを疑う」という意味で、通例、否定文で用いる。

▷エ wonder (that) S V ... は、「…ということに驚く」という意味なので、文脈に合わない。

2. ★☆☆

**重要** 「大幅な増加[上昇]」は、large increaseで表せる。

Confusion in the stock market can be  
caused by ( ) in oil prices.

ア. a lot increases

イ. high increases

ウ. **large increases**

エ. many increase

(訳) 株式市場の混乱は、石油価格の大幅な上昇によって引き起こされる可能性がある。

**㊦ 重要** より、ウが正解。

▷ア a lot は、名詞を修飾しない。

▷イ 形容詞 high は、名詞 increase には用いられない。

3. ★☆☆

**重要 1** every A は、単数扱い。

**重要 2** be aware of A は、「Aに気がついている」という意味。

Not every man and woman taking part in  
the game ( ) what was happening in  
it.

ア. **was aware of** イ. was aware that

ウ. were aware of エ. were aware that

(訳) そのゲームに参加していたすべての男女が、そこで起きていたことに気がついていたというわけではない。

**㊦ 重要 1, 2** より、アが正解。

**研究**

▶ not every A は、「すべてのAが…とは限らない[というわけではない]」という意味の部分否定の表現。

▷イ be aware that ... 「…ということに気がついている」は、that が接続詞であり、wh-節を続けることはできない。

4. ★☆☆

**重要** 進行形の受動態は、<be 動詞+being done> という形で表す。

The bridge is completed, but the highways  
leading up to it are still ( ).

ア. **being constructed**

イ. constructed

ウ. constructing

エ. to construct

(訳) その橋は完成しているが、それにつながる幹線道路はいまだに建設中である。

**手がかり** 文の前半と but 「しかし」で結ばれていることから、文の後半は、「それにつながる幹線道路はまだ建設されているところである」という意味になると考えられる。

**㊦ 重要** より、アが正解。

**研究**

▷イ 「それにつながる幹線道路はいまだに建設される」という意味になるので、文意が通じない。

▷ウ、エ construct に自動詞の用法はない。

5. ★☆☆

**重要** shouldn't have done は、「…すべきではなかったのに」という意味。

"I had my wallet stolen. I had 50,000 yen in it."

"I'm sorry. You ( ) such a large amount of cash with you."

ア. can't have carried

イ. may not have carried

ウ. ought not have carried

**エ. shouldn't have carried**

(訳) 「財布を盗まれたんだ。5万円入ってたんだよ」

「お気の毒に。そんなにたくさんの現金を持っているべきではなかったわね」

**手がかり** 1人目の話者の発言は、5万円入りの財布を盗まれたという過去の内容を表している。

**㊦ 重要** より、エが正解。

**研究**

▷ア can't have done は、「…したはずがない」という意味なので、文意が通じない。

▷イ may not have done は、「…しなかったかもしれない」という意味なので、文意が通じない。

▷ウ ought not to have carried とする必要がある。

助動詞 + have done

(1) cannot [can't] have done

「…したはずがない」

〈例〉 He **can't have forgotten** his wife's birthday.

(彼が奥さんの誕生日を忘れたはずがない)

(2) **may have done** 「…したかもしれない」

〈例〉 Dad **may have missed** the point of my joke.

(父は私のジョークがわからなかったのかもしれない)

(3) **must have done** 「…したに違いない」

〈例〉 I **must have been** asleep. I didn't hear your footsteps.

(私は眠っていたに違いない。あなたの足音が聞こえなかったから)

(4) **should [ought to] have done**

「…すべきだったのに(しなかった)」 「…したはずだ」

〈例1〉 We don't have enough bread. I **should [ought to] have bought** more.

(パンが足りない。もっと買うべきだったのに(買わなかった))

〈例2〉 My father left home an hour ago.

He **should [ought to] have arrived** at the office by now.

(父は1時間前に家を出た。もう会社に着いたはずだ)

(5) **needn't [need not] have done**

「…する必要はなかったのに(してしまった)」

〈例〉 We **needn't have baked** so many cakes.

(そんなにたくさんケーキを焼く必要はなかったのに(焼いてしまった))

*File*

6. ★☆☆


**重要** 否定の分詞構文は、分詞の直前に not を置く。

( ) anybody to talk with for several days, I was very lonely.

ア. Hadn't

イ. Having not

ウ. I didn't have **エ. Not having**  
(訳) 私は数日間話し相手がいなかったので、  
とても寂しかった。

 **重要** より、エが正解。

**研究**

▶ Because I didn't have anybody to talk with for several days, I was very lonely. とほぼ同意である。なお、to talk with は、anybody を修飾する形容詞用法の不定詞句。ここでは、anybody が talk with の目的語にあたる。

▷ ウ 節(S V ...)と節(S V ...)が接続詞で結ばれていないことになるので、文法的に成立しない。

#### 7. ★★★

**重要** as many A は、先行する数詞を受けて、「(それと)同数のA」という意味。

Mr. Suzuki visited the houses of five of his students in ( ) days.


**ア. as many**

イ. as many as

ウ. as much

エ. as much as

(訳) 鈴木先生は5日間に5人の生徒の家を訪問した。

 **重要** より、アが正解。

**研究**

▷ ウ as much にも、先行する数詞を受けて、「(それと)同じだけの」という用法があるが、形容詞 much は不可算名詞と共に用いるので、可算名詞の days につながらない。

#### 8. ★★★

**重要 1** 唯一無二のものが関係詞の先行詞である場合、非制限用法を用いる。

**重要 2** 関係代名詞には、名詞的要素の欠けた文が続く。

**重要 3** live in A は、「Aに住む[住んでいる]」という意味。

( ) is very popular among foreign tourists.

ア. Kyoto which I lived in my childhood

イ. Kyoto, which I lived in my childhood,

ウ. Kyoto which I lived in in my childhood

**エ. Kyoto, which I lived in in my childhood,**

(訳) 私が子どもの頃に住んでいた京都は、外国人旅行者の間でとても人気が高い。

 **重要 1, 2, 3** より、エが正解。

**研究**

▶ in one's childhood は、「(…の)子どもの頃に」という意味。

#### 9. ★★★

**重要** now that S V ... は、「今や…ので」という意味。

( ) I've learned the rules of the game, I won't be easily beaten again!


ア. Even if

イ. First time

**ウ. Now that**

エ. Once that

(訳) 今や私はそのゲームのルールを覚えたので、二度と簡単には負けません。

 **重要** より、ウが正解。

**研究**

▷ ア even if S V ... は、「たとえ…としても」という意味なので、文意が通じない。

▷ イ (the) first time S V ... は、「初めて…ときに」という意味なので、文意が通じない。

▷ エ Once I've learned the rules of the game 「いったん私がそのゲームのルールを覚えたら」とする必要がある。

#### 10. ★★★

**重要** be yet to do は、「これから…することになっている / まだ…していない」という意味。

This riddle ( ) by these children.

ア. is not still solved

イ. is still to solve

ウ. is yet not solved

**エ. is yet to be solved**

(訳) このなぞは、この子どもたちにはまだ解けていない。

㊦ **重要** より、エが正解。

**研究**

▷ア 否定の状態の継続を still で表す場合、still は否定語の前に置く。

▷イ This riddle と solve は、受動関係でなければならない。

▷ウ is not yet solved とする必要がある。yet not という語順では用いない。

11. ★☆☆

**重要** <S is +距離+to the west of A> は、「S はAから…西にある」という意味。

Lake Hamana is about 10 kilometers ( ) the west of Hamamatsu Station.

ア. at イ. in ウ. on **エ. to**

(訳) 浜名湖は、浜松駅からおよそ10キロ西にある。

㊦ **重要** より、エが正解。

東西南北を用いた紛らわしい表現

east「東」、west「西」、south「南」、north「北」に関しては、方向を表す紛らわしい表現に注意したい。「西」「南」「北」の場合は、下記の用例の east の部分を west, south, north に、eastern の部分を western, southern, northern にすればよい。

(1) **in the east of A / in the eastern part of A**「Aの東部に」

<例> I once lived **in the east of** Canada.  
=I once lived **in the eastern part of** Canada.

「私はかつてカナダの東部に住んでいた」

※ in を用いているので、カナダの内部の東に住んでいたということになる。

(2) **on the east of A / on the eastern border of A**「Aの東隣に」

<例> England is **on the east of** Wales.  
=England is **on the eastern border of** Wales.

「イングランドはウェールズの東隣にあ

る」

※ on は接触を表す。

(3) **(to the) east of A**「①Aの東方に ②Aの東隣に」

<例1> Japan is **(to the) east of** China.

「日本は中国の東方にある」

<例2> Chiba Prefecture is **(to the) east of** Tokyo.

「千葉県は東京都の東隣にある」

※ to の場合は離れている場合にも、隣接している場合にも用いられるので注意。

*File*

12. ★★☆☆

**重要 1** not always は、「いつも…とは限らない [というわけではない]」という意味。

**重要 2** <他動詞+O+副詞 / 他動詞+副詞+O> で用いる表現のOが代名詞の場合、<他動詞+O+副詞>の方を用いる。

My son likes to play with toy cars, but he ( ).

**ア. doesn't always put them away**

イ. hardly puts away them

ウ. scarcely puts them away

エ. seldom puts away them

(訳) 私の息子はおもちゃの車で遊ぶのが好きだが、いつもそれを片付けるというわけではない。

**手がかり** put は他動詞で、away は副詞である。

㊦ **重要 1, 2** より、アが正解。

**研究**

▷ウ scarcely「ほとんど…ない」は、程度を表す副詞であり、頻度を表す副詞ではない。scarcely ever とすれば、「めったにそれを片付けない」という意味になる。

**B**

1. ★★☆☆

**重要** order (that) S (should) do ... は、「…するよう命令する」という意味。

Our boss ordered that he <sup>(7)</sup>was <sup>(1)</sup>informed within a week <sup>(7)</sup>of every <sup>(1)</sup>complaint <sup>(1)</sup>from the customers.

(正しい英文) Our boss ordered that he

**(should) be** informed within a week of every complaint from the customers.

(訳) 私たちの上司は、客からのすべての苦情を1週間以内に報告するよう命令した。

㊦ **重要** より、下線部アの was を (should) be とすれば正しい文になる。

#### 研究

▷イ, ウ inform O of A「OにAを知らせる[報告する]」を受動態で用いた表現の一部。

▷エ every A(単数名詞)「すべてのA」を用いた表現の一部。

#### 要求・命令・提案などを表す動詞の語法

要求・命令・提案などを表す動詞に続く that 節内は, S should do ... という形になる。なお, この表現の場合, should を用いずに, 動詞の原形を用いることも多い。

〈例1〉 I *proposed* that she **should see** a doctor.

=I *proposed* that she **see** a doctor.

(私は彼女に医者に診てもらってはどうかと提案した)

〈例2〉 I *insist* that he **should keep** early hours.

=I *insist* that he **keep** early hours.

(私は彼にぜひ早寝早起きをしてもらいたい)

要求・命令・提案などを表す動詞には以下のようなものがある。

demand「要求する」, insist「要求する」, order「命令する」, propose「提案する」, recommend「勧める」, require「要求する」, suggest「提案する」

*File*

## 2. ★★★

**重要 1** want O to do「Oに…してほしいと思う」のOと不定詞to doの間には, S V関係が成り立つ。

**重要 2** There is S.「Sがある[いる]」を不定詞で表す場合, there を不定詞の意味上の主語の位置で用いる。

Don't hesitate <sup>(7)</sup>to ask <sup>(1)</sup>me if you have <sup>(7)</sup>some <sup>(1)</sup>questions. I don't want <sup>(7)</sup>it <sup>(1)</sup>to be any misunderstanding.

(正しい英文) Don't hesitate to ask me if you have some questions. I don't want **there** to be any misunderstanding.

(訳) もし何か質問があるなら, 遠慮なく私に聞いてください。どんな誤解もあってほしくないですからね。

㊦ **重要 1, 2** より, 下線部ウの it を there とすれば正しい文になる。

#### 研究

▷ア hesitate to do「…するのをためらう」を用いた表現の一部。

▷イ 質問があるということを前提にした場合には, 条件節の中でも, any questionsではなく, some questions となる。

▷エ want O to do「Oに…してほしいと思う」を用いた表現の一部。

## C

### 1. ★☆☆

**重要** pass for A は, 「Aとして認められる/Aで通用する」という意味。

Lucy looks very young. She can still ( ) for a high school student.

ア. allow

イ. answer

ウ. feel

**エ. pass**

(訳) ルーシーはとても若く見えるね。彼女はまだ高校生で通用するよ。

#### 研究

▷ア, イ, ウ それぞれ allow for A「Aを考慮に入れる」, answer for A「Aの責任を負う/Aを保証する」, feel for A「Aに同情する/

(手探りで) A を探す」という意味。

## 2. ★★☆☆

**重要** take notice of A は、「A に注意する / A を気にする」という意味。

Peter decided not to ( ) of Kate's impoliteness.

ア. get hold

イ. get rid

ウ. take care

エ. take notice

(訳) ピーターは、ケイトの不作法を気にしないよう決めた。

### 研究

▷ア, イ, ウ それぞれ get hold of A 「A を手に入れる / A と連絡をとる」, get rid of A 「A を取り除く」, take care of A 「A を世話する」という意味。

## 3. ★★☆☆

**重要** at the mercy of A は、「A のなすがままに / A に翻弄されて」という意味。

Jeremy was helpless. He had no choice but to remain at the ( ) of his fate.

ア. cost

イ. head

ウ. mercy

エ. sight

(訳) ジェレミーは無力だった。彼は運命に翻弄されるより仕方がなかった。

### 研究

▶ have no choice but to do は、「…せざるを得ない / …するより仕方がない」という意味。

▷ア, イ, エ それぞれ at the cost of A 「A を犠牲にして」, at the head of A 「A (行列など) の先頭に」, at the sight of A 「A を見て」という意味。

## 4. ★★★★★

**重要** at length は、「長々と / 詳細に」という意味。

The witness described the accident at ( ), and the police found that the driver was fully responsible.

ア. best

イ. first

ウ. length

エ. random

(訳) 目撃者はその事故について詳細に説明し、警察は、車の運転手に一切の責任があるとわかった。

### 研究

▷ア, イ, エ それぞれ at best 「よくても / せいぜい」, at first 「最初は」, at random 「でたらめに」という意味。

## 4 整序作文・和文英訳

### 【解答】

A

1. Aーア Bーイ

2. Aーウ Bーイ

3. Aーイ Bーウ

4. Aーイ Bーウ

B

1.

### 【解答例 1】

When I was an elementary school student, I visited the museum more than ten times.

### 【解答例 2】

When I was in elementary school, I went to the museum ten times or more.

2.

### 【解答例 1】

Books and computers are a lot alike in that you can use both (of them) to store various pieces of information.

### 【解答例 2】

Books and computers are very similar because each can be used to hold many kinds of information.

3.

### 【解答例 1】

I wonder how many people feel as happy about helping others as about being helped by others.

### 【解答例 2】

Many people don't feel as happy when





彼は、会社で出世すればするほど、ますます家族と過ごす時間がなくなった。

The higher he was promoted in the company, (the) **(less)** (time) **(he)** (could spend)  
エ ㊦ オ ㊧ ア  
with his family.

㊦ 前半の節が The higher he was という形になっているので、**重要 1** より後半の節は the+比較級+S V となる。

㊦ 文の後半は、「彼はより少ない時間しか家族と過ごせなくなった」と読みかえることができる。

㊦ **重要 2** より、the less time he could spend となる。

### 3. ★☆☆

**重要 1** 「(あの頃)…したならば、(今頃は)～するだろうに」は、仮定法過去完了と仮定法過去を併用して <If S' had done ..., S would do ...> で表す。

**重要 2** if S had done は、if を省略して had S done と表せる。

あんなにたくさん食べなかったら、今頃そんなに眠くはないだろう。

You (wouldn't be so sleepy now) **(had)**  
エ ㊧  
(you) **(not)** (eaten so much).  
オ ㊦ ア

㊦ **重要 1** より、与えられた日本語は、You wouldn't be so sleepy now if you had not eaten so much. と表せる。

㊦ 本問では if がないので、**重要 2** より、if you had not eaten so much は had you not eaten so much となる。

#### 倒置による if の省略

if S were ... / if S had done ... / if S should ... という条件節では、それぞれ were / had / should を節の先頭に移動すると if が省略される。

<例1> If I were rich, I would buy that car.

→**Were** I rich, I would buy that car.

(私が金持ちなら、あの車を買うのだが)

<例2> If he had come to the party, I would have seen him.

→**Had** he come to the party, I would have seen him.

(彼がパーティーに来ていたら、彼に会っただろう)

<例3> If anyone should come, tell him I'm out.

→**Should** anyone come, tell him I'm out.

(万一誰かが来たら、私は留守だと言ってください)

*File*

### 4. ★★★

**重要** 「V' すると S が V するどんな A も」は、whatever A S V V' ... で表せる。

医者が身体に良くないと言う悪習慣ならどんなものでも止めるべきです。

You should give up (whatever)  
エ  
(bad habits) (your doctor) (says)  
㊧ オ ㊦  
(are not good) for your health.  
ア

**手がかかり** 「医者が身体に良くないと言う悪習慣ならどんなものでも」は、「あなたの健康に良くないと医者が言うどんな悪習慣も」と読みかえることができる。

㊦ **重要** より、whatever bad habits your doctor says are not good となる。

#### 研究

▶ 本問のような whatever を、複合関係形容詞と呼ぶ。

### B 和文英訳

#### 1. ★☆☆

**重要** 過去を示す副詞表現がある場合には、「…



したことがある」という経験は、過去形で表す。

小学生のとき、その博物館を10回以上訪問したことがあります。

【解答例 1】

When I was an elementary school student, I visited the museum more than ten times.

【解答例 2】

When I was in elementary school, I went to the museum ten times or more.

- ▶「小学生のとき」は、「私が小学生だったとき」と読みかえ、【解答例 1】のように、When ... で表せる。または「小学校に在籍していたとき」と読みかえ【解答例 2】のように表すことができる。
- ▶「その博物館を訪問したことがあります」は、**重要 1** より I visited [went to] the museum となる。
- ▶「10回以上」は、【解答例 1】のように、more than ten times, または【解答例 2】のように ten times or more で表せばよい。

2. ★★☆☆

- 重要 1** 「似ている」は、be alike / be similar で表せる。
- 重要 2** 「…という点で」は、in that S V ... で表せる。
- 重要 3** 「(Aのうち)両者とも」は、both (of A) で表せる。
- 重要 4** 「Oを貯めておく」は、store O で表せる。

本とコンピューターは、両者ともさまざまな情報を貯めておくために使うことができるという点で非常によく似ている。【Books and computers are で始めて】

【解答例 1】

Books and computers are a lot alike in that you can use both (of them) to store various pieces of information.

【解答例 2】

Books and computers are very similar

because each can be used to hold many kinds of information.

- ▶「本とコンピューターは非常によく似ている」は、**重要 1** より【解答例 1】、【解答例 2】のように表せばよい。alike を強調する副詞表現には、通例 a lot や very much を用いる。
- ▶「両者ともさまざまな情報を貯めておくために使うことができるという点で」は、**重要 2**、**3**、**4** より【解答例 1】のようになる。あるいは【解答例 2】のように「それぞれが多くの種類の情報を保持しておくために、使われることができるので」と読みかえて解答してもよい。
- ▷ information は不可算名詞である点に注意。不可算名詞を数える場合は、a piece of A 「1つのA」、two pieces of A 「2つのA」などの形で表すので、「さまざまな情報」を various informations と表すのは不可。

3. ★★★

- 重要 1** 「…かと思う」は、<I wonder+間接疑問> で表せる。
- 重要 2** 「どれくらいの数のA」は、how many A で表す。
- 重要 3** 「…することについてCと感じる」は、feel C about doing で表せる。
- 重要 4** 比較構文では文法的・意味的に対等なもの同士を比較する。

どれだけの人が他人に助けってもらうことと同じくらい、他人を助けることに幸せを感じているのか。

【解答例 1】

I wonder how many people feel as happy about helping others as about being helped by others.

【解答例 2】

Many people don't feel as happy when helping others as when they are being helped by others.

- ▶「どれだけの人が他人を助けることに幸せを感じているのか」は「どれくらいの数の人が他人を助けることについて幸せとを感じるのかと私は

思う」と読みかえ、**重要 1, 2, 3** より, I wonder how many people feel happy about helping others (【解答例 1】) となる。

▶「他人に助けてもらうことと同じくらい」は、「他人に助けてもらうことについてと同じくらい」と読みかえて、**重要 4** より as ... as about being helped by others (【解答例 1】) となる。

▶日本文全体を修辭疑問と考え、「他人に助けられているときほど、他人を助けているときに幸せを感じない人が多い」と読みかえれば【解答例 2】のようになる。

## ⑤ 長文総合

### 【解答】

問 1 イ

問 2 ウ

問 3

#### 【解答例 1】

もう一方のチンパンジーが必死にお願いをする身振りをしていたり、エサが与えられたときにうれしそうにエサを食べていたりするのははっきりと見ることもできるにもかかわらず、チンパンジーたちは共感する気配をまったく見せなかった。

#### 【解答例 2】

チンパンジーたちは、相手のチンパンジーが必死なお願いのジェスチャーをしていたり、エサがもらえたときに幸せそうにエサを食べていたりするのははっきりと見ることもできたのに、共感を表すことはまったくなかった。

問 4 unrelated

問 5

【解答例】自分と女性の実験者がステッカーを 1 枚ずつもらうという選択肢。(30字)

問 6

#### 【解答例 1】

チンパンジーとは対照的に、私たち人間は、自分たちの家族外でも、また、分け合うことが高くつくと判明したときでも、与えたり分け合ったりするのだ。

### 【解答例 2】

チンパンジーとは違って、私たち人間は、自分たちの家族以外でも、あるいは、分かち合うことが犠牲が大きいとわかるときでも、与えたり分かち合ったりするのだ。

問 7 ア, エ (順不同)

### 【配点】 (55点)

問 1 4 点 問 2 4 点 問 3 12 点

問 4 5 点 問 5 10 点 問 6 10 点

問 7 5 点×2

### 【設問解説】

以下の解説に記されている「第○文」という通し番号は、p. 21以降の【本文解説】を参照。

問 1 ★★☆☆

空所 ( 1 ) に入る最も適当なものを、次のア～エの中から 1 つ選び、記号で答えよ。

Humans are motivated, at least in part, by empathy and concern for the welfare of others. We donate blood for strangers, contribute to charity, and ( 1 ).

ア. envy other people's wealth

イ. **punish violators of social norms**

ウ. seek only our self-interest

エ. try to get ahead of others

(選択肢の訳)

ア. 他の人々の富をうらやむ

イ. **社会規範の違反者を罰する**

ウ. 自分自身の利害のみを求める

エ. 他人より前に出ようとする

### 【手がかり】

第1) 文で「人間は、少なくともある程度は、共感や、他者の幸福に対する関心によって動機づけられる」とある。

㊦ 空所 ( 1 ) は、donate blood for strangers と contribute to charity とともに、「共感や、他者の幸福に対する関心によって動機づけられて」行う行為の具体例であると考えられる。

㊦ 社会に暮らす人々の幸福を損なう「社会規範の違反者」を罰することは、人々の幸福のため

めになる行為と考えられるので、イが正解。

問2 ★☆☆

下線部(2)の説明として最も適当なものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えよ。

One chimp, the actor, was given the choice to pull one of two handles

ア. エサをもらうことに対して積極的なチンパンジー

イ. 芸をするよう仕込まれたチンパンジー

ウ. どちらかのハンドルを引くチンパンジー

エ. 反対側の檻の中に入れられたチンパンジー

**重要** 同格の関係にある名詞(句)同士はコンマによって結ばれることがある。

㊤ **重要** より、One chimp と the actor は、同格の関係にあるとわかる。

㊦ 主部である One chimp, the actor は、述部で was given the choice to pull one of two handles 「2つあるハンドルのうちの1つを引く選択権が与えられていた」と説明されているので、ウが正解。

**研究**

▶ここでの actor は、「行為者」という意味。

▷イ 本文には「2つのハンドルのどちらかを引く」とはあるが、「芸を仕込まれた」という内容は無い。

問3 ★★★

下線部(3)を和訳せよ。

Although they could clearly see the other one displaying desperate begging gestures, or happily eating the food when it was given, the chimps showed no sign of empathy.

**【解答例1】**

もう一方のチンパンジーが必死にお願いをする身振りをしていたり、エサが与えられたときにうれしそうにエサを食べていたりするのをはっきりと見ることもできず、チンパンジーたちは共感する気配をまったく見せなかった。

**【解答例2】**

チンパンジーたちは、相手のチンパンジーが必死なお願いのジェスチャーをしていたり、エサがもらえたときに幸せそうにエサを食べていたりするのをはっきりと見るのであったのに、共感を表すことはまったくなかった。

**重要1** 〈従属節+主節〉の文で、2つの節の主語が同一の場合には、従属節に代名詞を置き、主節に名詞を置くことがある。

**重要2** the other A には、2者のうち「もう一方のA」という意味がある。

**重要3** one は、不定代名詞として、既出の単数名詞の代用表現となることがある。

**重要4** see O doing は、「Oが…しているのを見る」という意味。

**重要5** 文法的に対等な要素同士が、等位接続詞 or [and / but] によって結ばれると共通関係となる。

**重要6** sign には、「表れ / 気配」という意味がある。

**手かり** 文全体は、Although they could clearly see ..., the chimps showed ... という〈従属節+主節〉の構造である。

㊤ **重要1** より、Although 節中の they は the chimps のことであるとわかる。

㊦ **重要2, 3** と直前の文の a second chimp より、the other one は、「もう一方のチンパンジー」であるとわかる。

㊧ **重要4, 5** より、displaying desperate begging gestures と happily eating the food when it was given が文法的に対等な要素であり、or によって結ばれた共通関係にあり、ともに see the other one につながっていることがわかる。したがって、clearly see the other one displaying ..., or happily eating the food when it was given は、「もう一方のチンパンジーが必死にお願いをする身振りをしていたり、エサが与えられたときにうれしそうにエサを食べていたりするのをはっきりと見る」という意味になる。

㊨ **重要6** より、the chimps showed no sign of empathy は、「チンパンジーたちは共感す

る気配をまったく見せなかった」という意味になる。

**研究**

- ▶ when it was given は、文脈から happily eating the food だけを修飾している副詞節だとわかる。

**問4 ★★★**

空所( 4 )に入る最も適当な語を、本文中から1語で抜き出せ。

Chimps simply did not seem to care about the welfare of ( 4 ) group members.

**【解答】** unrelated

**手かり** 第1段落の第4)文で筆者は、Would they show concern for the welfare of unrelated, familiar chimps if the benefits were at no cost to themselves? 「親切な行為をしてやることが自分自身にとって損にならない場合には、チンパンジーも、自分と血縁関係はないが顔見知りであるチンパンジーの幸福に関心を示すのであろうか」と問いかけている。

㊦ 第2段落では、15年以上の間一緒に暮らしてきたが、異なる個体群出身の18頭のチンパンジー同士をペアにした実験について述べられている。

㊦ 空所( 4 )を含む第3段落の第14)～15)文に、「行為者」のチンパンジーたちは、自分とパートナーのチンパンジーの両方がエサをもらえる「思いやりのある」ハンドルをより多くは引かなかったと述べられている。

㊦ group members という名詞句の直前なので、空所( 4 )には形容詞が入ると考えられ、第4)文にある形容詞 unrelated を入れると、「チンパンジーは、血縁関係がない集団のメンバーの幸福を気にしているようにはまったく見えなかった」となり、第4)文の問いかけに対する答えとしてふさわしい内容になるので、unrelated が正解。

**研究**

- ▷ other や familiar も文法的には入り得るが、第4)文の問いかけに対する答としてはふさわしくない。

**問5 ★★☆☆**

下線部(5)の内容を、30字程度の日本語で具体的に述べよ。ただし、句読点も字数に含む。

In a very similar study, three- to five-year-old children were asked whether they would prefer to have one sticker for themselves and one for a young female experimenter, or just a sticker for themselves. Most children went with the <sup>(5)</sup> prosocial alternative, and some were even willing to give up their own stickers to the experimenter.

**【解答例】** 自分と女性の実験者がステッカーを1枚ずつもらうという選択肢。(30字)

**重要1** alternative は、「(2者以上から)選択すべきもの / 選択肢」という意味。

**重要2** go with A は、「Aに賛成する / Aを選ぶ」という意味。

**重要3** even には、「さえ」という意味の「追加」を表す副詞の用法がある。

**手かり** 第21)文で、子どもに自分と女性の実験者がステッカーを1枚ずつもらうか、自分だけが1枚もらうか、どちらかを選ばせる実験が紹介されている。

㊦ **重要1** より、下線部(5)はそのどちらかのことだとわかる。

㊦ **重要2** より、Most children went with A は、「ほとんどの子どもはAを選んだ」という意味になる。

㊦ **重要3** より、第22)文の and 以下は、「なかには自分のステッカーを実験者にこころよく譲ろうとさえした子どももいた」という意味になる。

㊦ 下線部(5)は、相手が利益を得られるような選択肢になると考えられるので、「自分と女性の実験者がステッカーを1枚ずつもらうという選択肢」などと答えればよい。

**問6 ★★☆☆**

下線部(6)を和訳せよ。

In contrast to chimps, we humans give <sup>(6)</sup>

and share outside our families or even when sharing proves costly.

【解答例 1】

チンパンジーとは対照的に、私たち人間は、自分たちの家族外でも、また、分け合うことが高くつくと判明したときでも、与えたり分け合ったりするのだ。

【解答例 2】

チンパンジーとは違って、私たち人間は、自分たちの家族以外でも、あるいは、分かち合うことが犠牲が大きいとわかるときでも、与えたり分かち合ったりするのだ。

**重要 1** in contrast to A は「Aとは対照的に」という意味。

**重要 2** give と share には自動詞の用法がある。

**重要 3** outside には前置詞の用法がある。

**重要 4** 副詞句と副詞節が共通関係となることがある。

**重要 5** prove C は「Cだと判明する[わかる]」という意味。

㊦ **重要 1** より、In contrast to chimps は、「チンパンジーとは対照的に」という意味になる。

㊦ **重要 2** より、we humans give and share は、「私たち人間は、与えたり分け合ったりする」という意味になる。

㊦ **重要 3, 4, 5** より、副詞句 outside our families「家族外で」と副詞節 even when sharing proves costly「分け合うことが高くつくと判明したときでも」は、or によって結ばれた共通関係で、ともに give and share を修飾している。

問 7 ★★☆☆

本文の内容と一致するものを、次のア～オの中から 2 つ選び、記号で答えよ。ただし、解答の順序は問わない。

ア. 人間に最も近い親戚であるチンパンジーやボノボは、人間と同様に集団行動を行う。

イ. 対照実験では、チンパンジーはエサをもらえなかった。

ウ. チンパンジーは、意地悪をして「思いやりのある」方のハンドルを引かないことがあった。

エ. チンパンジーには、ハンドルの位置の方が別の檻のチンパンジーの幸福よりも大切だったようだ。

オ. 子どもの実験では、自分のステッカーを実験者のステッカーと交換しようとする子どもがいた。

【手かり】

ア 第3)文の内容に一致する。

エ 第17)～18)文の内容に一致する。

【研究】

▷イ 第8)～10)文の内容に矛盾する。対照実験では、行為者はどちらのハンドルを引いてもエサをもらえたと判断できる。

▷ウ 第16)文の内容に矛盾する。

▷オ 第22)文の内容に矛盾する。第22)文には、「なかには自分のステッカーを実験者にこっそり譲ろうとさえした子どももいた」とはあるが、「実験者のステッカーと交換しようとする子どもがいた」とは書かれていない。

【要旨】

テ – マ: チンパンジーも血縁関係のない他者の幸福を思いやるのか。

第1段落: 人間は他人の幸福を思いやるが、人間に最も近い親戚のチンパンジーは、血縁関係にはないが顔見知りであるチンパンジーの幸福に関心を示すだろうか。

第2段落: 霊長類学者のジョーン・シルクは、顔見知りではあるが異なる個体群出身のチンパンジーのペアを使って、エサを分け合う実験を行った。

第3段落: 実験の中でチンパンジーは、自分ともう一方のチンパンジーの両方がエサをもらえる選択肢をより多くは選ばなかった。

第4段落: 人間の子どもは、家族ではない人にも、また自分に不利益になる場合にも



も、与えたり分け合ったりする。

## 【全訳】

人間は、少なくともある程度は、共感や、他者の幸福に対する関心によって動機づけられる。私たちは見知らぬ人に血液を提供したり、慈善事業に寄付したり、社会規範の違反者を罰したりする。ボノボとともに、チンパンジーは私たちの最も近い親戚であり、彼らも同様に協同での狩りにたずさわったり、攻撃による犠牲者を慰めたり、その他の集団での活動を行う。親切な行為をしてやることが自分自身にとって損にならない場合には、チンパンジーも、自分と血縁関係はないが顔見知りであるチンパンジーの幸福に関心を示すのであろうか。

霊長類学者のジョン・シルクとその協力者たちは、15年以上の間一緒に暮らしてきたチンパンジーたちを使って実験を行った。異なる生活史を持った2つの異なる個体群出身の18頭のチンパンジーが観察された。チンパンジーのペアが向かい合った囲いに入れられて互いと対面しており、互いの姿を見たり、声を聞いたりすることができた。行為者である一方のチンパンジーが、2つあるハンドルのうちの1つを引く選択権が与えられ、行為者が「思いやりのある」ハンドルを引いた場合には、行為者ともう一方のチンパンジーがともにエサをもらえ、しかもちょうど同じ量だった。行為者が「意地の悪い」ハンドルを引いた場合には、行為者だけがエサをもらえ、もう一方のチンパンジーは何ももらえなかった。対照実験では、行為者しかいなかった。そのチンパンジーたちはどちらのハンドルを引いたであろうか。

他のチンパンジーがいないときには、行為者は両方の選択肢をほぼ同じ頻度で選んだ。そのチンパンジーは気にしていなかったし、また気にする必要もなかった。だが、2頭目のチンパンジーが来たときでさえ、行為者のチンパンジーは「思いやりのある」選択肢をより頻繁に選んだわけではなかった。もう一方のチンパンジーが必死にお願いをする身振りをしていたり、エサが与えられたときにうれしそうにエサを食

べていたりするのをはっきりと見ることもできるにもかかわらず、チンパンジーたちは共感する気配をまったく見せなかった。彼らが意地の悪さも見せなかったことは注目されるべきである。行為者にとってもう一方のチンパンジーより重要だったのは、思いやりのある選択肢のハンドルが自分の右側に置かれているか左側に置かれているかということであった。彼らは、自分のパートナーの幸福よりも、ハンドルが右側にあることの方をはるかに優先した。チンパンジーは、血縁関係がない集団のメンバーの幸福を気にしているようにはまったく見えなかった。

このような状況において、人間の子どもであればどうするだろうか。非常によく似た研究で、3歳から5歳の子どもが、ステッカーを自分自身に1枚と若い女性の実験者に1枚もらうか、自分だけが1枚もらうかどうかどちらがよいか尋ねられた。ほとんどの子どもは他人のためになる選択肢を選び、なかには自分のステッカーを実験者にこころよく譲ろうとさえした子どももいた。チンパンジーとは対照的に、私たち人間は、自分たちの家族外でも、また、分け合うことが高くつくと判明したときでも、与えたり分け合ったりするのだ。

【本文解説】

〔第1段落〕

1) Humans are motivated, at least in part, by empathy and concern for the welfare of others. 2) We donate blood for strangers, contribute to charity, and ( 1 ). 3) Chimpanzees are, together with bonobos, our closest relatives, and they similarly engage in cooperative hunting, comfort victims of aggression, and perform other collective activities. 4) Would they show concern for the welfare of unrelated, familiar chimps if the benefits were at no cost to themselves?	1) 人間は、少なくともある程度は、共感や、他者の幸福に対する関心によって動機づけられる。2) 私たちは見知らぬ人に血液を提供したり、慈善事業に寄付したり、社会規範の違反者を罰したりする。3) ボノボとともに、チンパンジーは私たちの最も近い親戚であり、彼らも同様に協同での狩りにたずさわったり、攻撃による犠牲者を慰めたり、その他の集団での活動を行う。4) 親切的な行為をしてやることが自分自身にとって損にならない場合には、チンパンジーも、自分と血縁関係はないが顔見知りであるチンパンジーの幸福に関心を示すのであろうか。
--	---

- 1) ・empathy と concern for the welfare of others は、and によって結ばれ、共通関係にあり、ともに by とつながっている。
- 2) ・空所( 1 )については【設問解説】参照。
- 3) ・similarly は、ここでは「人間と同様に」という意味。
- ・engage in cooperative hunting と comfort victims of aggression と perform other collective activities は、and によって結ばれ、共通関係にあり、ともに they similarly とつながっている。
- 4) ・仮定法過去の文。
- ・unrelated と familiar はともに chimps を修飾する形容詞。unrelated は「血縁関係がない」、familiar は「顔見知りの」という意味。
  - ・at no cost to A は、「Aにとって損にならない」という意味。

- ・motivate O「Oを動機づける」
- ・at least「少なくとも」
- ・in part「部分的に / ある程度は」
- ・concern「関心」
- ・welfare「福祉 / 幸福」
- ・donate O「O(血液など)を提供する」
- ・blood「血液」
- ・contribute to A「Aに寄付する」
- ・charity「慈善(事業)」
- ・together with A「Aとともに」
- ・relative「親戚」
- ・engage in A「Aに従事する」
- ・cooperative「協同の」
- ・comfort O「Oを慰める」
- ・victim「犠牲者」
- ・aggression「攻撃」
- ・perform O「Oを行う」
- ・collective「集団的な」
- ・activity「活動」
- ・benefit「利益 / 親切的な行為」

〔第2段落〕

5) Primatologist Joan Silk and her collaborators conducted an experiment with chimps that had lived together for fifteen years or more. 6) Eighteen chimps were studied, from two different populations with different life histories. 7) Pairs of chimps faced each other in opposing enclosures, and could see and hear each other. 8) One chimp, the actor, was given the choice to pull one of	5) 霊長類学者のジョーン・シルクとその協力者たちは、15年以上の間一緒に暮らしてきたチンパンジーたちを使って実験を行った。6) 異なる生活史を持った2つの異なる個体群出身の18頭のチンパンジーが観察された。7) チンパンジーのペアが向かい合った囲いに入れられて互いに対面しており、互いの姿を見たり、声を聞いたりすることができた。8) 行為者である一方のチンパンジーが、2つあるハンドルのうちの1つを引く選択
--	--

(2)

two handles: if the actor pulled the “nice” handle, both the actor and the other chimp got food, and exactly the same portion. 9) If the actor pulled the “nasty” handle, only the actor received food, and the other chimp got nothing. 10) In a control test, only the actor was present. 11) Which handle did the chimps pull?

権が与えられ、行為者が「思いやりのある」ハンドルを引いた場合には、行為者ともう一方のチンパンジーがともにエサをもらえ、しかもちょうど同じ量だった。9) 行為者が「意地の悪い」ハンドルを引いた場合には、行為者だけがエサをもらえ、もう一方のチンパンジーは何ももらえなかった。10) 対照実験では、行為者しかいなかった。11) そのチンパンジーたちはどちらのハンドルを引いたであろうか。

- 5) ・that had lived together for fifteen years or more は、chimps を先行詞とする関係代名詞節。  
 6) ・from two different populations ... life histories は、Eighteen chimps を修飾する形容詞句。さらに、with different life histories は、two different populations を修飾する形容詞句である。population は、生物学用語で「個体群」という意味。  
 8) ・下線部(2)については【設問解説】参照。  
 ・to pull one of two handles は、the choice を修飾する形容詞用法の不定詞句。

- ・collaborator 「協力者」
- ・conduct O 「O を行う」
- ・experiment 「実験」
- ・study O 「O を(注意深く)観察する」
- ・life history 「生活史」
- ・face O 「O に向かう / O に(対面する)」
- ・opposing 「反対の / 向かい合う」
- ・actor 「行為者」
- ・choice 「選択権」
- ・pull O 「O を引く」
- ・nice 「親切な / 思いやりのある」
- ・exactly 「正確に」
- ・portion 「食べ物 1 盛り / (盛りつけの)量」
- ・nasty 「意地の悪い」
- ・present 「存在して」

〔第3段落〕

12) When no other chimp was present, the actors chose both options about equally frequently. 13) The chimps didn't care, and why should they? 14) Yet even when a second chimp arrived, the chimps didn't choose the “nice” option more often. 15) Although they could clearly see the other one displaying desperate begging gestures, or happily eating the food when it was given, the chimps showed no sign of empathy. 16) It should be noted that they showed no spitefulness either. 17) What mattered to the actors more than the other chimp was whether the handle for the nice option was placed on their right or left side. 18) They had a much stronger preference for the right side than for

12) 他のチンパンジーがいないときには、行為者は両方の選択肢をほぼ同じ頻度で選んだ。13) そのチンパンジーは気にしていなかったし、また気にする必要もなかった。14) だが、2 頭目のチンパンジーが来たときでさえ、行為者のチンパンジーは「思いやりのある」選択肢をより頻繁に選んだわけではなかった。15) もう一方のチンパンジーが必死にお願いをする身振りをしていたり、エサが与えられたときにうれしそうにエサを食べていたりするのははっきりと見ることができるにもかかわらず、チンパンジーたちは共感する気配をまったく見せなかった。16) 彼らが意地の悪さも見せなかったことは注目されるべきである。17) 行為者にとってもう一方のチンパンジーより重要だったのは、思いやりのある選択肢のハンドルが自分の右側に置かれているか左側に置かれている



the happiness of their partner. 19) Chimps simply did not seem to care about the welfare of ( 4 ) group members.

かということであった。18) 彼らは、自分のパートナーの幸福よりも、ハンドルが右側にあることの方をはるかに優先した。19) チンパンジーは、血縁関係がない集団のメンバーの幸福を気にしているようにはまったく見えなかった。

- 13) ・ The chimps didn't care は、どちらのハンドルを引くかを気にしていなかったということ。  
 ・ why should they の後には care が省略されている。この文は修辭疑問文で、「なぜ気にしなければならないのか」＝「気にする必要はなかった」という意味。
- 15) ・ 下線部(3)については【設問解説】参照。
- 16) ・ It は形式主語で、that they showed no spitefulness either が真主語。no ... either は「…もまたない」という意味。
- 17) ・ What mattered ... other chimp が主語、was が動詞、whether ... on their right or left side が補語の構造。whether ... on their right or left side は、whether X or Y 「XかYか」を用いた表現。
- 18) ・ had a much stronger preference for ... their partner は、have a stronger preference for A 「Aの方を優先する」を用いた表現で、for the right side と for the happiness of their partner が比較対象になっている。
- 19) ・ simply not 「まったく…ない」を用いた表現。  
 ・ 空所( 4 )については【設問解説】参照。

- ・ choose O 「Oを選ぶ」
- ・ option 「選択肢」
- ・ equally 「等しく」
- ・ frequently 「しばしば」
- ・ care 「気にする」
- ・ yet 「しかし」
- ・ display O 「Oを見せる」
- ・ desperate 「必死の」
- ・ begging 「お願いをする」
- ・ gesture 「ジェスチャー / 身振り」
- ・ sign 「しるし / 気配」
- ・ note O 「Oに注目する」
- ・ matter 「重要である」
- ・ place O 「Oを置く」

〔第4段落〕

20) What would children do in this situation?  
 21) In a very similar study, three- to five-year-old children were asked whether they would prefer to have one sticker for themselves and one for a young female experimenter, or just a sticker for themselves.  
 22) Most children went with the prosocial alternative<sup>(5)</sup>, and some were even willing to give up their own stickers to the experimenter.  
 23) In contrast to chimps, we humans give and share outside our families or even when sharing proves costly<sup>(6)</sup>.

20) このような状況において、人間の子どもであればどうするだろうか。21) 非常によく似た研究で、3歳から5歳の子どもが、ステッカーを自分自身に1枚と若い女性の実験者に1枚もらうか、自分だけが1枚もらうかどちらがよいか尋ねられた。22) ほとんどの子どもは他人のためになる選択肢を選び、なかには自分のステッカーを実験者にこころよく譲ろうとさえした子どももいた。23) チンパンジーとは対照的に、私たち人間は、自分たちの家族外でも、また、分け合うことが高くつくと判明したときでも、与えたり分け合ったりするのだ。

- 20) ・ 仮定法過去の文。
- 21) ・ ask O whether S V ... 「Oに…かどうかを尋ねる」を受動態で用いた表現。  
 ・ whether ... one sticker for themselves and one for a young female experimenter, or just a sticker for

- ・ situation 「状況」
- ・ similar 「よく似た」
- ・ prefer to do 「…する方を好む」
- ・ female 「女性の」
- ・ experimenter 「実験者」
- ・ go with A 「Aに賛成する / Aを

themselves は、whether X or Y 「XかYか」を用いた表現。one sticker ... female experimenter がX, just a sticker for themselves がYにあたる。

22)・下線部(5)については【設問解説】参照。

23)・下線部(6)については【設問解説】参照。

選ぶ」

- prosocial 「他人のためになる」
- alternative 「(2 者以上から)選ぶべきもの / 選択肢」
- be willing to do 「こころよく…(しようと)する」
- give O up to A / give up O to A 「OをAに譲る」
- in contrast to A 「Aとは対照的に」
- share 「分け合う」
- prove C 「Cだと判明する」
- costly 「高価な / 高くつく」

### 【出典】

Gerd Gigerenzer: *Gut Feelings: The Intelligence of the Unconscious*

## ⑥ 長文総合

### 【解答】

問1 1. ア 2. ウ 3. イ 4. エ  
5. ア  
問2 イ, ウ, カ (順不同)

【配点】 (45点)

問1 6点×5 問2 5点×3

### 【設問解説】

以下の解説に記されている「第○文」という通し番号は、p. 28以降の【本文解説】を参照。

問1

1. ★☆☆

On Valentine's Day, at first the author ( ).

**ア. didn't feel as cheerful as usual**

イ. expected to get a call from her husband  
ウ. had to enter a major hospital as a patient

エ. knew she would receive flowers  
(訳)

バレンタインデーに、最初、筆者は ( ).

**ア. いつもほど明るい気分ではなかった**

イ. 夫から電話があることを期待していた

ウ. 患者として大きな病院に入院しなければならなかった

エ. 花を受け取ることになるとわかっていた

**手かり** 第6)文、第10)文の内容から判断する。

2. ★☆☆

Before the author's daughters came to see her that day, she ( ).

ア. didn't feel like eating lunch in the small dining area

イ. made sharp pointed objects in a craft class

**ウ. missed her husband and daughters desperately**

エ. undertook one physical therapy session in the hospital

(訳)

その日筆者の娘たちが会いに来る前に、彼女は ( ).

ア. 食事のための狭い場所で昼食を食べる気がしなかった

イ. 工芸教室で先のとがった物を作った

**ウ. ひどく夫や娘たちを恋しく思った**

エ. 病院で理学療法の治療を1回受けた

**手かり** 第12)文の内容から判断する。

3. ★★☆☆

The author's daughters came to see her ( ).

ア. during the hospital's normal visiting hours

**イ. in the hope of surprising their mother**

ウ. with their father, who had just come back

エ. without letting their school know it (訳)

筆者の娘たちは( )彼女に会いに来た。

ア. 病院の通常の面会時間に

**イ. 母親を驚かせたいと思って**

ウ. 戻ったばかりの父親と一緒に

エ. 学校にそのことを知らせずに

**手かり** 第17)文, 第19)文の内容から判断する。

4. ★★☆☆

When the author saw her husband's computer, she thought ( ) at first.

ア. her husband didn't really love her

イ. her husband knew she liked small pocket computers

ウ. it was the perfect Valentine's Day gift

**エ. it wasn't an appropriate present for her**

(訳)

夫のコンピューターを見たときに, 筆者は最初( )と思った。

ア. 夫は自分のことを本当には愛していない

イ. 自分が小さなポケットコンピューターが好きであることを夫は知っている

ウ. それは申し分のないバレンタインデーの贈り物だ

**エ. それは自分にぴったりのプレゼントではない**

**手かり** 第25)～26)文, 第28)～29)文の内容から判断する。

5. ★☆☆

What the author's daughters brought her made her ( ) in the end.

**ア. extremely happy**

イ. heartily relieved

ウ. hopelessly confused

エ. partially satisfied

(訳)

筆者の娘たちが持って来たものは, 最終的には彼女を( )させた。

**ア. ものすごく嬉しく**

イ. 心から安心

ウ. どうしようもなく困惑

エ. ある程度は満足

**手かり** 第45)～46)文の内容から判断する。

問2 ★★☆☆

本文の内容と一致するものを, 次のア～クの中から3つ選び, 記号で答えよ。ただし, 解答の順序は問わない。

ア. The author's husband was training on a warship on Valentine's Day.

**イ. The author was making an effort to recover from her illness in order to lead a normal life.**

**ウ. In the hospital they served enough food for patients to put on weight.**

エ. The author was proud that her daughters had blonde and red-gold hair.

オ. When the author's daughters came into her room, a nurse was there.

**カ. The author hoped that she would not find a donut in the paper bag.**

キ. While in hospital, the author forgot how to start a computer.

ク. The author's daughters programmed the computer to scroll words.

(訳)

ア. 筆者の夫は, バレンタインデーの日に軍艦で訓練をしていた。

イ. 筆者は普通の生活を送れるように、病気から快復する努力をしていた。

ウ. 病院では、患者の体重が増えるほどの食事が出された。

エ. 筆者は、娘たちがブロンドとレッドゴールドの髪であることを誇りに思っていた。

オ. 筆者の娘たちが彼女の部屋に入って来たとき、1人の看護師がそこにいた。

カ. 筆者は、紙袋の中にドーナツが入っていないことを願った。

キ. 入院中に、筆者はコンピューターの起動の仕方を忘れてしまった。

ク. 筆者の娘たちは、言葉をスクロール表示するようにコンピューターをプログラムした。

#### 手がかり

イ 第7)文の内容に一致する。

ウ 第15)文の内容に一致する。

カ 第22)～24)文の内容に一致する。

#### 研究

▷ア 第2)文に関連するが、訓練していたとは述べられていない。

▷エ 第18)文に関連するが、娘の髪の色を誇りに思っているとは述べられていない。

▷オ 第17)文と第21)文に関連するが、娘たちが病室に入って来たときに、1人の看護師が部屋の中にいたとは述べられていない。

▷キ 第29)文に矛盾する。筆者は入院中にコンピューターの起動の仕方を忘れたのではなく、もともと知らなかったと判断できる。

▷ク 第46)文の内容に矛盾する。

#### 【要旨】

テ — マ: バレンタインデーの贈り物。

第1～2段落: 筆者は病気の治療で大きな病院に入院しており、夫が任務中で海上にいるため、今年はバレンタインデーの贈り物はもらえないだろうとあきらめていた。

第3段落: 夫は海上に、娘たちは学校におり、いつもは楽観的な筆者も、病院で治療を受けながら、とても寂しく感じ

ていた。

第4～5段落: 思いがけず、娘たちが学校から許可を得て、病院に見舞いに来てくれた。

第6段落: 娘たちが筆者に贈り物を手渡し、筆者がそれを開けると中には小さなポケットコンピューターが入っていた。

第7～9段落: そのコンピューターの電源を入れると、夫から筆者への愛のメッセージが表示され、筆者はそれにとっても感動した。

#### 【全訳】

大きな病院で患者としてバレンタインデーを祝うことは特異な体験である。夫のルーイは、1988年、アメリカ海軍で任務中であり、彼の乗った船は沖合数百マイルのところにいた。私は入院中で、免疫系の完全崩壊から快復に向かっていた。1つははっきりわかっていたことがあった。そのバレンタインデーには、私への花はないだろうということだった。また、電話がかかってくることも、目を輝かせ私の心を溶かすルーイのいつもの優しい笑顔が見られることもないだろう。普段なら夫と離れていることを我慢できたが、今日ではできなかった。

すべての患者がそれぞれの問題を抱えており、私の目標は自分の人生を続けられるように快復することだった。人は私のことをあまりにも楽観的な人間だと言えると思う。私は、ひとつひとつの不運を新たな始まりだとみなしている。私はいつも心に満ちあふれるほど十分に希望を持っているが、今日は希望がつかみどころのない夢であるように感じられた。

バレンタインデーは、愛する人々と一緒に時間を過ごす日である。しかし、夫が海上に、子どもたちは学校にいたので、私はかなり孤独に感じた。昼食時間までに、私は2つの理学療法の治療を受けた。私は工芸教室に出て、ここでは、私の「創造的な面」をかき立てる手助けをする先のとがった物を渡されたが、ここで薬が必要なのは誰かしらと思わずにはいられなか

った。それから、体重をさらに5ポンド増やすこと請け合いの昼食がやってきた。私たちのうち歩き回ることができる人は、お腹いっぱい詰め込むために食事のための狭い場所に集まった。

突然、重たい鋼鉄製のドアが開いて、私の娘である16才のジェニーと13才のヘレンが、うきうきと、にやにや笑って、入って来た。彼女たちのプロンドとレッドゴールドの髪をした愛らしい姿を見て、私の心には喜びがもたらされ、私の口元に笑みが浮かんだ。なんてすてきなサプライズなのでしょう。

彼女たちは2人とも、昼食の間学校を抜け特別に出かける学校の許可と、面会時間外に母親に会う病院の許可を得たのだと口早に説明した。信じられず、集まっている看護師たちを見渡してみると、その顔に不思議な笑みを浮かべていた。

それからジェニーが私にその小さな茶色の紙袋を手渡した。これはいったい何かしら。私に最も不要なものはドーナツだった。私が手を震わせながら袋を開けると、中には私の夫の小さなポケットコンピューターが入っていた。あら、これは今日目にするようなものではないわ。それは旧式のDOSプログラムで動く初期の小型コンピューターの一つであった。私はその小さなものが嫌いだった。私はスタートボタンの見つけ方さえ知らなかった。

顔を上げて娘たちを見る前に、私は顔に笑みを浮かべた。「これは何」と私は明るい声で尋ねた。「パパからよ」と、彼女たちは大きく歯を見せにやにや笑いながら、声を合わせて言った。もちろん、元祖ハイテクマニアの夫は花なんて送ってこないだろう。「なんてすてきな」と、私は大きく歯を見せにやにや笑って、嘘をついた。「電源を入れてみて」と、赤い巻き毛を陽気に弾ませながら、ヘレンが指示した。「わかったわ」と、今度は心底いらいらして、言った。私はそのおバカなスタートボタンを探しながら、次々にボタンを押し始めた。「赤いボタンよ」とジェニーが説明した。そうよね。どの言語でも赤は「止まれ」という意味。だから、これが「スタートボタン」に違いない。試

しに、私は赤いボタンを押してみた。すると、ウィーンとものすごい音を立て始め、そしてその小さな表示画面がにぎやかになり、それから止まった。その画面の言葉が私に向かって飛び出してきて、私の心の中で10フィートの大きさになった。

「愛してるよ、ジェイ…愛してるよ、ジェイ…愛してるよ、ジェイ！」

何度も何度も、その言葉がその小さな画面にスクロールして表示され、私の目から涙が流れた。ルーイが彼の大切なポケットコンピューターに、その中に命がある限り、私への愛をスクロール表示するようにプログラムしておいたのだ。そしてそのとき、コンピューターが花よりロマンチックになることもあるのだとわかった。

# 【本文解説】

## 〔第1～2段落〕

<p>1) Celebrating Valentine's Day as a patient in a major hospital is a unique experience. 2) My husband, Louie, in 1988, was on active duty, in the U.S. Navy, and his ship was hundreds of miles out to sea. 3) I was in a hospital recovering from a complete immune system collapse. 4) Of one thing I was very certain — there would be no flowers for me on that Valentine's Day. 5) Nor would there be a phone call or one of Louie's tender smiles to light up his eyes and melt my heart. 6) Usually I could stand the separation, but not today. 7) All the patients had their own problems, and my goal was to get well so that I could get on with my life. 8) I suppose one could say that I'm an overly optimistic person. 9) I view each downfall as a new beginning. 10) I usually carry hope in my heart by the bushelful, but today hope felt like an elusive dream.</p>	<p>1) 大きな病院で患者としてバレンタインデーを祝うことは特異な体験である。2) 夫のルーイは、1988年、アメリカ海軍で任務中であり、彼の乗った船は沖合数百マイルのところにいた。3) 私は入院中で、免疫系の完全崩壊から快復に向かっていた。4) 1つははっきりわかっていたことがあった。そのバレンタインデーには、私への花はないだろうということだった。5) また、電話がかかってくることも、目を輝かせ私の心を溶かすルーイのいつもの優しい笑顔が見られることもないだろう。6) 普段なら夫と離れていることを我慢できたが、今日はできなかった。7) すべての患者がそれぞれの問題を抱えており、私の目標は自分の人生を続けられるように快復することだった。8) 人は私のことをあまりにも樂觀的な人間だと言えると思う。9) 私は、ひとつひとつの不運を新たな始まりだとみなしている。10) 私はいつも心に満ちあふれるほど十分に希望を持っているが、今日は希望がつかみどころのない夢であるように感じられた。</p>
--	---

- 1) ・ Celebrating Valentine's Day ... a major hospital は、is の主語となる動名詞句。
- 2) ・ Louie は、My husband と同格関係にある。
- 3) ・ recovering from ... immune system collapse は、分詞構文。
- 4) ・ Of one thing I was very certain は、be certain of A 「Aをはっきりわかっている」を用いた表現で、I was very certain of one thing の of one thing が文頭に置かれた形になっている。
- 5) ・ 筆者が心の中で思ったこと。
  - ・ <nor+助動詞[be 動詞]+S ...> 「S もまた…ない」を用いた表現。a phone call と one of ... my heart は、or によって結ばれ、共通関係にあり、ともに would there be とつながっている。
  - ・ to light up ... melt my heart は、Louie's tender smiles を修飾する形容詞用法の不定詞句。light up his eyes と melt my heart が and によって結ばれ、共通関係にあり、ともに to とつながっている。
- 6) ・ but not today は、but I could not stand the separation

- ・ celebrate O 「Oを祝う」
- ・ patient 「患者」
- ・ major 「主要な / 大きな」
- ・ unique 「独特の / 特異な」
- ・ experience 「経験 / 体験」
- ・ be on active duty 「現役である / 任務中である」
- ・ navy 「海軍」
- ・ hundreds of A 「数百のA」
- ・ complete 「完全な」
- ・ tender 「優しい」
- ・ light O up / light up O 「Oを輝かせる」
- ・ melt O 「Oを溶かす」
- ・ stand O 「Oを我慢する」
- ・ separation 「別離 / 離れていること」
- ・ goal 「目標」
- ・ suppose that S V ... 「…と思う」
- ・ overly 「過度に / あまりにも」
- ・ optimistic 「樂觀的な」
- ・ view O as C 「OをCとみなす」
- ・ downfall 「転落 / 不運」



today のことだと考えればよい。

- 7) • to get well ... with my life は, get well 「快復する」, so that S can do ... 「…するために / …できるように」, get on with A 「A を続ける」を用いた表現で, was の補語となる名詞用法の不定詞句。

• feel like A 「A のように感じられる」

〔第3段落〕

11) Valentine's Day is a day to spend time with those you love. 12) However, with my husband out to sea, and my children in school, I felt pretty much alone. 13) By lunchtime, I had attended two physical therapy sessions. 14) I had attended a craft class, where I'd been given sharp pointed objects to help inspire my "creative side," and I couldn't help wondering who needed the medication here. 15) Then came a lunch that was guaranteed to add another five pounds. 16) Those of us who were able to walk around gathered in a small dining area so we could stuff ourselves.

11) バレンタインデーは, 愛する人々と一緒に時間を過ごす日である。12) しかし, 夫が海上に, 子どもたちは学校にいたので, 私はかなり孤独に感じた。13) 昼食時間までに, 私は2つの理学療法の治療を受けた。14) 私は工芸教室に出て, そこでは, 私の「創造的な面」をかき立てる手助けをする先のとがった物を渡されたが, ここで薬が必要なのは誰かしらと思わずにはいられなかった。15) それから, 体重をさらに5ポンド増やすと保証されている昼食がやってきた。16) 私たちのうち歩き回ることができる人は, お腹いっぱい詰め込むために食事のための狭い場所に集まった。

- 11) • to spend time with those you love は, a day を修飾する形容詞用法の不定詞句。

• you love は, those 「人々」を修飾する関係代名詞節で, 直前に目的格の関係代名詞が省略されている。

- 12) • with my husband ... children in school は, my husband out to sea と my children in school が and によって結ばれ, 共通関係にあり, とともに with とつながっている。

• この with は, with A C 「A が C である状態で / A が C なので」を用いた表現で, my husband が A, out to sea が C, および my children が A, in school が C にあたる。

- 14) • where I'd been given ... my "creative side" は, a craft class を先行詞とする非制限用法の関係副詞節。

• to help inspire my "creative side" は, help (to) do 「…するのに役立つ」を用いた表現。

• I couldn't help ... the medication here は, can't help doing 「…せずにはいられない」と wonder wh-節 「…かと思う」を用いた表現。この文は, 患者に先のとがった危険な物をもたせる病院の方針に対する筆者の疑念を示している。

- 15) • Then came ... another five pounds. は, a lunch ... another five pounds が主語, came が動詞。

• that was guaranteed ... another five pounds は,

• pretty much 「ほとんど / かなり」

• alone 「孤独な」

• attend O 「O に出席する」

• physical therapy 「理学療法」

• session 「集まり / (1回の)治療」

• craft 「工芸」

• sharp pointed 「先のとがった」

• object 「物」

• inspire O 「O に活気を与える / O をかき立てる」

• creative 「創造的な」

• add O 「O を加える / O を増やす」

• gather 「集まる」

• stuff oneself 「お腹いっぱい詰め込む」

guarantee O to *do* 「Oが…すると保証する」を用いた表現で、a lunchを先行詞とする関係代名詞節。〈another＋基数詞＋A (複数名詞)〉は、「さらに…のA」という意味。

- 16) ・ who were able to walk around は、Those of us を先行詞とする関係代名詞節。  
 ・ so we could stuff ourselves は、so (that) S can *do* ... 「Sが…できるように / Sが…するために」を用いた表現。

〔第4～5段落〕

17) Suddenly, the heavy steel door opened, and in walked my daughters, Jenny, age 16, and Helen, age 13, wearing excited grins. 18) Seeing their blonde and red-gold loveliness brought joy to my heart and a smile to my lips. 19) What a nice surprise! 20) They explained quickly that they both had school permission to leave during lunch and to make a special trip, along with the hospital's permission to see their mother outside of visiting hours. 21) Incredulous, I looked over at the clustered nurses, who were wearing mysterious smiles on their faces.

17) 突然、重たい鋼鉄製のドアが開いて、私の娘である16才のジェニーと13才のヘレンが、うきうきと、にやにや笑って、入って来た。18) 彼女たちのブロンドとレッドゴールドの髪をした愛らしい姿を見て、私の心には喜びがもたらされ、私の口元に笑みが浮かんだ。19) なんてすてきなサプライズなんでしょう。20) 彼女たちは2人とも、昼食の間学校を抜け特別に出かける学校の許可と、面会時間外に母親に会う病院の許可を得たのだと口早に説明した。21) 信じられず、集まっている看護師たちを見渡してみると、その顔に不思議な笑みを浮かべていた。

- 17) ・ in walked my daughters ... Helen, age 13, は、my daughters が主語、walked が動詞。  
 ・ Jenny, age 16, and Helen, age 13 は、my daughters と同格関係にある。  
 ・ wearing excited grins は、分詞構文。  
 18) ・ Seeing their blonde and red-gold loveliness は、brought の主語となる動名詞句。  
 ・ brought joy ... to my lips は、bring O to A 「OをAにもたらす」を用いた表現で、joy to my heart と a smile to my lips は and によって結ばれ、共通関係にあり、ともに brought とつながっている。  
 19) ・ What a nice surprise! は、感嘆文 〈What (a)＋形容詞＋A＋(S V ...) ！〉「なんて～なAだろう」を用いた表現。  
 20) ・ they both had school permission の both は they と同格関係にある。  
 ・ to leave ... a special trip は、to leave during lunch と to make a special trip が and によって結ばれ、共通関係にあり、ともに school permission を修飾する形容詞用法の不定詞句。  
 ・ along with ... visiting hours は、along with A 「Aに加え

- ・ steel 「スチール製の / 鋼鉄製の」
- ・ grin 「(歯を見せて)にやにや笑うこと」
- ・ blonde 「ブロンドの」
- ・ loveliness 「愛らしさ / 愛らしい姿」
- ・ permission 「許可」
- ・ visiting hours 「面会時間」
- ・ look over at A 「Aを見渡す」
- ・ mysterious 「神秘的な / 不思議な」



て」を用いた表現。

- to see ... visiting hours は、outside of A「Aの外に」を用いた表現で、the hospital's permission を修飾する形容詞用法の不定詞句。

21) • Incredulous は、分詞構文。直前に being を補って考えればよい。

- who were ... their faces は、the clustered nurses を先行詞とする非制限用法の関係代名詞節。

〔第 6 段落〕

22) Then Jenny handed me the small, brown paper bag. 23) What in the world was this? 24) The last thing I needed was a donut. 25) I opened the bag, my hands trembling, and inside I found my husband's small pocket computer. 26) Oh, it was nothing like what you'd see today. 27) It was one of the first small computers which ran on an archaic "DOS" program. 28) I hated the little thing. 29) I didn't even know how to find the "on" button.

22) それからジェニーが私にその小さな茶色の紙袋を手渡した。23) これはいったい何かしら。24) 私に最も不要なものはドーナツだった。25) 私が手を震わせながら袋を開けると、中には私の夫の小さなポケットコンピューターが入っていた。26) あら、これは今日目にするようなものではないわ。27) それは旧式の DOS プログラムで動く初期の小型コンピューターの一つであった。28) 私はその小さなものが嫌いだった。29) 私はスタートボタンの見つけ方さえ知らなかった。

22) • handed me the small, brown paper bag は、hand O<sub>1</sub> O<sub>2</sub> 「O<sub>1</sub> に O<sub>2</sub> を手渡す」を用いた表現で、me が O<sub>1</sub>, the small, brown paper bag が O<sub>2</sub> にあたる。

23) • 筆者が心の中で思ったこと。

- <疑問詞+in the world> 「いったい…か」を用いた表現。

24) • The last thing I needed は、the last A (that) S V ... 「S が最も…しないA」を用いた表現。

25) • my hands trembling は、独立分詞構文で、my hands が分詞の意味上の主語。

26) • 筆者が心の中で思ったこと。

- it was nothing ... you'd see today は、be nothing like A 「Aのようなものではない」を用いた表現。
- what you'd see today は、関係代名詞 what が導く名詞節で、前置詞 like の目的語となっている。
- you は一般人称であり、「バレンタインデーに、普通の人は誰もそのようなプレゼントを目にすることはないだろう」という意味。

27) • which ran on an archaic "DOS" program は、run on A 「Aで動く」を用いた表現で、the first small computers を先行詞とする関係代名詞節。

- "DOS" program とは、パソコン用のオペレーティングシ

- donut 「ドーナツ」
- tremble 「震える」
- archaic 「旧式の」
- "on" button 「スタートボタン」

ステム (OS) の一種。

28) ・ the little thing は, my husband's small pocket computer のこと。

〔第7～9段落〕

30) I parked a smile on my face before I looked back up at the girls. 31) "What's this?" I asked, in a cheerful voice. 32) "It's from Daddy!" they chorused, grinning broadly. 33) Of course, my husband, the original techno-geek, wouldn't send flowers. 34) "How sweet!" I lied, grinning broadly through my teeth. 35) "Turn it on!" Helen instructed, her red curls bouncing merrily. 36) "OK," I said, now truly annoyed. 37) I began pressing one button after another, looking for the stupid "on" button. 38) "It's the red button," Jenny explained. 39) Of course. 40) Red means "stop" in any language, so it had to be the "on" button. 41) Tentatively, I pressed the red button. 42) Then all kinds of whirring began, and the tiny view screen became busy, and then stopped. 43) The words jumped out at me, and in my heart they were ten feet tall. 44) "I LOVE YOU, JAYE ... I LOVE YOU, JAYE ... I LOVE YOU, JAYE!" 45) Again and again the words scrolled across the tiny screen, as the tears streamed from my eyes. 46) Louie had programmed his precious pocket computer to scroll his love for me, for as long as there was life in it, and that's when I discovered that a computer can be more romantic than flowers.

30) 顔を上げて娘たちを見る前に, 私は顔に笑みを浮かべた。31) 「これは何」と私は明るい声で尋ねた。32) 「パパからよ」と, 彼女たちは大きく歯を見せにやにや笑いながら, 声を合わせて言った。33) もちろん, 元祖ハイテクマニアの夫は花なんて送ってこないだろう。34) 「なんてすてきなの」と, 私は大きく歯を見せにやにや笑って, 嘘をついた。35) 「電源を入れてみて」と, 赤い巻き毛を陽気に弾ませながら, ヘレンが指示した。36) 「わかったわ」と, 今度は心底いらして, 言った。37) 私はそのおバカなスタートボタンを探しながら, 次々にボタンを押し始めた。38) 「赤いボタンよ」とジェニーが説明した。39) そうよね。40) どの言語でも赤は「止まれ」という意味。だから, これが「スタートボタン」に違いない。41) 試しに, 私は赤いボタンを押してみた。42) すると, ウィーンとものすごい音を立て始め, そしてその小さな表示画面がにぎやかになり, それから止まった。43) その画面の言葉が私に向かって飛び出してきて, 私の心の中で10フィートの大きさになった。44) 「愛してるよ, ジェイ…愛してるよ, ジェイ…愛してるよ, ジェイ!」45) 何度も何度も, その言葉がその小さな画面にスクロール表示され, 私の目から涙が流れた。46) ルーイが彼の大切なポケットコンピューターに, その中に命がある限り, 私への愛をスクロール表示するようにプログラムしておいたのだ。そしてそのとき, コンピューターが花よりロマンチックになることもあるのだとわかった。

32) ・ grinning broadly は, 分詞構文。

33) ・ 筆者が心の中で思ったこと。the original techno-geek は, my husband と同格関係にある。

34) ・ How sweet! は, 感嘆文を用いた表現。

・ grinning broadly through my teeth は, 分詞構文。

35) ・ her red curls bouncing merrily は, 独立分詞構文で, her red curls が分詞の意味上の主語。

・ park O 「O を置く」

・ cheerful 「機嫌のいい / 明るい」

・ chorus ... 「…と声をそろえて言う」

・ grin 「(歯を見せて) にやにや笑う」

・ broadly 「幅広く / 大きく」

・ original 「最初の / 元祖(の)」

・ techno-geek 「ハイテクマニア」

- 36) ・now truly annoyed は、分詞構文。  
37) ・looking for the stupid “on” button は、分詞構文。  
39) ・この文と第40)文は、筆者が心の中で思ったこと。  
42) ・the tiny view screen ... and then stopped は、became busy と then stopped が and によって結ばれ、共通関係にあり、ともに the tiny view screen とつながっている。  
43) ・they は、同じ文中の the words のこと。  
44) ・I LOVE ... YOU, JAYE! は、コンピューターの画面にスクロールして表示されている言葉。  
45) ・as は、「…ときに」という意味の、時を表す接続詞。  
46) ・for as long as ... life in it は、for as long as S V ... 「…する間(は) / …する限り」を用いた表現。  
・there was life in it の life は、バッテリーの寿命のこと。  
・that’s when ... than flowers は、That is when S V .... 「それは…する時だ / そしてそのとき…する」を用いた表現。

- ・sweet 「甘い / すてきな」
- ・turn O on / turn on O 「Oの電源を入れる」
- ・instruct ... 「…と指示する」
- ・curl 「巻き毛」
- ・bounce 「跳ね上がる / 弾む」
- ・merrily 「陽気に」
- ・annoyed 「いらいらした」
- ・one A after another 「次々のA」
- ・stupid 「くだらない / ばかげた」
- ・have to 「(be 動詞の前で)…に違いない」
- ・tentatively 「試しに」
- ・whir 「(機械などが)ウィーンと音を立てる」
- ・view screen 「表示画面」
- ・busy 「忙しい / にぎやかな」
- ・scroll 「スクロール表示される」
- ・stream 「流れる」
- ・program O to do 「O(コンピューター)を…するようにプログラムする」
- ・scroll O 「Oをスクロール表示する」

#### 【出典】

Jaye Lewis: *More Romantic than Flowers*

## 【オーラル・コミュニケーション】

### 【解答】

(1)-(b)    (2)-(b)    (3)-(c)    (4)-(a)    (5)-(a)

### 【配点】 (20点)

4点×5

(1)

### 【放送された英文】 (M：男性，W：女性)

M：I overslept! I have an end-of-term exam today. If I miss it, I can't graduate!

W：I will give you a ride. Get ready to leave in a minute.

Question：What will the man do?

(選択肢)

- (a) Attend the graduation ceremony.
- (b) Be driven to school by the woman.
- (c) Make a phone call to his school.
- (d) Study hard to pass the exam.

### 【放送された英文と選択肢の訳】

男性：寝坊しちゃった！ 今日では期末試験があるんだ。試験を受けなかったら、卒業できないよ。

女性：私が車で送ってあげるわ。すぐに出発できるように用意しなさい。

質問：男性は何をするか。

(選択肢)

- (a) 卒業式に出席する。
- (b) 女性に学校へ車で送ってもらう。
- (c) 学校に電話をする。
- (d) 試験に合格するために一生懸命勉強する。

### 【語句】

- oversleep「寝過ごす / (朝)寝坊をする」
- end-of-term exam「期末試験」
- miss O「O(機会)をのがす / Oを受けない」
- graduate「卒業する」
- give O a ride「Oを(車などに)乗せて送る」
- get ready to do「…する準備をする / …できるように用意する」

- in a minute「すぐに」

(選択肢)

- graduation「卒業」
- ceremony「式(典)」
- drive O to A「O(人)をAへ車で送る」

### 【設問解説】

寝坊した男性が今日の試験を受けなければならぬと言っていることを理解する。女性が I will give you a ride.「私が車で送ってあげるわ」と言っているのを聞き取れば、男性は女性に学校へ車で送ってもらうとわかる。したがって、正解は (b) **Be driven to school by the woman.**「女性に学校へ車で送ってもらう」である。

(2)

### 【放送された英文】

W：Shall we go without Mike? He is almost 30 minutes late.

M：We have to wait for him. He has all our tickets.

Question：What are the man and woman most likely to do?

(選択肢)

- (a) They will ask Mike for help.
- (b) They will continue to wait for Mike.
- (c) They will sell Mike their tickets.
- (d) They will go without Mike.

### 【放送された英文と選択肢の訳】

女性：マイク抜きで出発しましょうか。彼は30分近く遅れているわ。

男性：彼を待たなくてはならないよ。彼が僕たちのチケットを全部持っているんだ。

質問：男性と女性はおそらく何をするか。

(選択肢)

- (a) マイクに助けを求める。
- (b) マイクを待ち続ける。
- (c) マイクに自分たちのチケットを売る。
- (d) マイク抜きで行く。

### 【語句】

- most likely「おそらく」

(選択肢)

- ask O for A「O(人)にAを求める」
- continue to do「…し続ける」

### 【設問解説】

女性の発言から、女性と男性は遅れているマイクを待っていることを理解する。男性が We have to wait for him. He has all our tickets. 「彼を待たなくてはならないよ。彼が僕たちのチケットを全部持っているんだ」と言っているのを聞き取れば、男性と女性はマイクを待ち続けると考えられる。したがって、正解は(b) **They will continue to wait for Mike.** 「マイクを待ち続ける」である。

(3)

### 【放送された英文】

W: Henry, I think it's time to go and meet Jim at the airport.

M: Oh, no, there's no need to hurry. There's plenty of time. It's only 8:30. There won't be much traffic at this time of night.

W: You never know, and I think your watch must be slow. I have 8:40, and we'll have to stop for gas. I'd rather be too early than too late.

Question: What are the man and woman going to do?

(選択肢)

- (a) Have Henry's watch repaired.
- (b) Operate a gas station.
- (c) Pick Jim up at the airport.
- (d) Wait for Jim at home.

### 【放送された英文と選択肢の訳】

女性：ヘンリー、空港にジムを迎えに行く時間だと思うわ。

男性：いや、急ぐ必要はないよ。時間はたっぷりあるよ。まだ8時30分だ。夜のこの時間帯には、交通量は多くないだろう。

女性：さあ何とも言えないわよ。それに、あなたの時計はきっと遅れていると思うわ。私の時計では8時40分よ。それに、ガソリンスタンドに寄らなければならないし。私は遅すぎるより早すぎる方がいいわ。

質問：男性と女性は何をしようとしているか。

(選択肢)

- (a) ヘンリーの時計を修理してもらう。

(b) ガソリンスタンドを経営する。

(c) 空港にジムを迎えに行く。

(d) 家でジムを待つ。

### 【語句】

- meet O 「Oを(出)迎える」
- plenty of A 「たっぷりのA」
- traffic 「交通量」
- You never know. 「先のことはわからない / さあ何とも言えない」
- slow 「(時計が)遅れて」
- gas 「ガソリン」
- would rather do ... than (do) ~ 「～するよりもむしろ…したい / ～するよりも…する方がよい」

(選択肢)

- have O done 「Oを…してもらう」
- repair O 「Oを修理する」
- operate O 「O(店など)を経営する」
- gas station 「ガソリンスタンド」
- pick O up / pick up O 「O(人)を車で迎えに行く」

### 【設問解説】

女性が, it's time to go and meet Jim at the airport 「空港にジムを迎えに行く時間だ」と言っているのを聞き取る。それに続く会話で、ジムを迎えに行くことが中止されるとは言われていない。したがって、正解は(c) **Pick Jim up at the airport.** 「空港にジムを迎えに行く」である。

(4)

### 【放送された英文】

W: Hi. Thank you for inviting me out. What are our plans for today?

M: I have reserved a table for lunch. Why don't we go to see a movie after that?

W: Sounds great! But I want to buy a novel that just came out.

M: You can get it on the way to the restaurant.

Question: Where will the man and woman probably go first?

(選択肢)

- (a) A bookstore.

- (b) A furniture shop.
- (c) A movie theater.
- (d) A restaurant.

【放送された英文と選択肢の訳】

女性：こんにちは。誘ってくれてありがとう。今日の予定はどんなの。

男性：ランチに席を予約しておいたよ。その後で映画に行かないかい。

女性：いいわね。でも、私は新刊の小説を買いたいわ。

男性：レストランに行く途中で買えるよ。

質問：男性と女性はおそらく最初にどこへ行くか。

(選択肢)

- (a) 本屋。
- (b) 家具屋。
- (c) 映画館。
- (d) レストラン。

【語句】

- invite O out 「Oを(デートなどに)誘う」
- reserve a table 「(レストランの)席を予約する」
- Why don't we *do* ...? 「(私たちは)…しませんか」
- Sounds great! 「それはいいですね」
- novel 「小説」
- come out 「(本などが)出版される」
- on the way to A 「Aに行く途中で」

(選択肢)

- furniture 「家具」

【設問解説】

男性の予定は、最初にレストランに行くことだと理解する。女性がI want to buy a novel that just came out.「私は新刊の小説を買いたいわ」と言い、それに対して男性がYou can get it on the way to the restaurant.「レストランに行く途中で買えるよ」と言っているのを聞き取れば、彼らは最初に小説を買いに行くのとわかる。したがって、正解は(a) A bookstore.「本屋」である。

(5)

【放送された英文】

W: Waiter, I ordered a hamburg steak,

chicken soup, and fresh salad, not beefsteak, onion soup and potato salad.

M: Oh, I'm very sorry. We'll prepare your orders quickly.

W: No. It's OK. I'll keep the beefsteak, but take back the salad and the soup.

M: Chicken soup and fresh salad will be ready in a minute.

W: OK. Thank you.

M: I'm awfully sorry for the inconvenience.

Question: What is the woman going to eat? (選択肢)

- (a) Beefsteak, chicken soup and fresh salad.
- (b) Beefsteak, onion soup and potato salad.
- (c) Hamburg steak, chicken soup and fresh salad.
- (d) Hamburg steak, onion soup and potato salad.

【放送された英文と選択肢の訳】

女性：ウェイターさん、私はビーフステーキとオニオンスープとポテトサラダではなくて、ハンバーグステーキとチキンスープとフレッシュサラダを注文したんです。

男性：ああ、大変申し訳ございません。ご注文の料理をすぐにご用意致します。

女性：いえ、構いません。ビーフステーキはこのまま頂きます。でも、サラダとスープは下げてください。

男性：チキンスープとフレッシュサラダをすぐに持ってまいります。

女性：わかりました。ありがとう。

男性：ご迷惑をおかけして、誠に申し訳ございません。

質問：女性は何を食べるか。

(選択肢)

- (a) ビーフステーキ、チキンスープ、フレッシュサラダ。
- (b) ビーフステーキ、オニオンスープ、ポテトサラダ。
- (c) ハンバーグステーキ、チキンスープ、フレッシュサラダ。
- (d) ハンバーグステーキ、オニオンスープ、ポテトサラダ。

### 【語句】

- waiter 「ウェイター」
- order O 「Oを注文する」
- hamburg steak 「ハンバーグステーキ」
- X, not Y 「Yではなくて, X」
- prepare O 「O (料理)を用意する」
- order 「(レストランなどの)注文料理(一品)」
- take O back / take back O 「Oを元の場所へと持って行く / Oを下げる」
- ready 「用意ができて」
- in a minute 「すぐに」
- awfully 「非常に / 誠に」
- inconvenience 「不便 / 迷惑」

### 【設問解説】

女性のところへ注文したものとは違う種類のス

テーキとスープとサラダが出されたことを理解する。2 回目の女性の発言の I'll keep the beefsteak, but take back the salad and the soup. 「ビーフステーキはこのまま頂きます。でも, サラダとスープは下げてください」を聞き取れば, 女性が出されたビーフステーキは食べるが, 出されたサラダとスープは食べないとわかる。続く 2 回目の男性の発言の Chicken soup and fresh salad will be ready in a minute. 「チキンスープとフレッシュサラダをすぐに持っています」を聞き取れば, 女性がチキンスープとフレッシュサラダを食べるとわかる。したがって, 正解は(a) **Beefsteak, chicken soup and fresh salad.** 「ビーフステーキ, チキンスープ, フレッシュサラダ」である。

模試を受験された後の学習のために, 自宅で「オーラル・コミュニケーション」の音声を聴くことができます。以下の Kei-Net ホームページをご参照ください。

<http://www.keinet.ne.jp/web/taisaku/listen/>

※お聴きいただくには, Kei-Net 会員の登録(無料)が必要です。

# 【数 学】

解答の理解に役立つように、

右欄に

枠囲み	… 解答で用いた公式、
◆	… 解答を読む上で参考になる式、考え方、式の変形、図

解答の途中に

道しるべ	… 解法の糸口
------	---------

を載せています。

さらに、

ポイントチェック	… 復習して、理解したことを定着させるための練習問題
----------	----------------------------

があります。

## 1 【数学Ⅰ・A・Ⅱ 小問集合】

次の  にあてはまる数または式を求めよ。

- (1)  $(x+2y)^3$  を展開すると、

である。

- (2)  $x^2 - ax + 2 = (x-2)(x-b)$  が  $x$  についての恒等式となる  $a, b$  の値は、

$$a = \boxed{ア}, \quad b = \boxed{イ}$$

である。

- (3) 1 から 200 までの自然数のうち、3 の倍数であり 5 の倍数でないものは、

 個

ある。

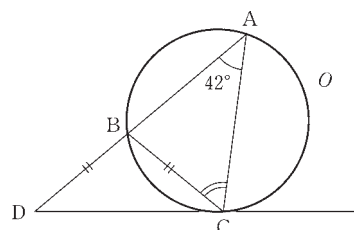
- (4) 右の図において、三角形 ABC の外接円を  $O$  として、  
点 C における  $O$  の接線と直線 AB の交点を D とする。

$$\angle BAC = 42^\circ, \quad BC = BD$$

であるとき、

$$\angle ACB = \boxed{\phantom{00}}^\circ$$

である。





(5) 実数  $x$  についての 2 つの条件

$$p: x^2 - 3x - 4 \leq 0, \quad q: x \leq a$$

がある.  $p$  が  $q$  であるための十分条件となる  $a$  の値の範囲は,

である.

(6)  $i$  を虚数単位とする.  $\frac{1-i}{2+i} = a + bi$  が成り立つ実数  $a, b$  の値は,

$$a = \boxed{\text{ア}}, \quad b = \boxed{\text{イ}}$$

である.

● ● ● 配点 (30点) ● ● ●

(1) 5 点 (2) 5 点 (3) 5 点 (4) 5 点 (5) 5 点 (6) 5 点

● ● ● 問題のレベル ● ● ●

(1) から (6) まですべて基本.

## 解 答

(1)	$x^3 + 6x^2y + 12xy^2 + 8y^3$	(2)	(㉞)	3	(㊴)	1	(3)	53			
(4)	54	(5)	$a \geq 4$				(6)	(㉞)	$\frac{1}{5}$	(㊴)	$-\frac{3}{5}$

$$\begin{aligned} (1) \quad (x+2y)^3 &= x^3 + 3x^2(2y) + 3x(2y)^2 + (2y)^3 \\ &= x^3 + 6x^2y + 12xy^2 + 8y^3. \end{aligned} \quad \dots(\text{答})$$

$$(2) \quad x^2 - ax + 2 = (x-2)(x-b)$$

から,

$$x^2 - ax + 2 = x^2 - (2+b)x + 2b$$

であり, これが  $x$  についての恒等式となる条件は, 係数を比較して,

$$-a = -(2+b), \quad 2 = 2b.$$

よって, 求める  $a, b$  の値は,

$$a = 3, \quad b = 1. \quad \dots(\text{答})$$

$$\blacklozenge \quad (a+b)^3 = a^3 + 3a^2b + 3ab^2 + b^3.$$

◆ 等式

$$ax^2 + bx + c = a'x^2 + b'x + c'$$

が  $x$  についての恒等式となる

$$\iff a = a' \text{ かつ } b = b' \text{ かつ } c = c'.$$

- (3) 「3の倍数であり5の倍数でないもの」を、「3の倍数であるもの」から「3の倍数であり5の倍数であるもの」を除いたものとする。

「3の倍数であり5の倍数である自然数」は、15の倍数である。

1から200までの自然数のうち、3の倍数であるものを

$$3k \quad (k \text{ は正の整数})$$

とおくと、

$$1 \leq 3k \leq 200.$$

これを満たす正の整数  $k$  は、 $200 = 3 \times 66 + 2$  より、

$$k = 1, 2, 3, \dots, 66$$

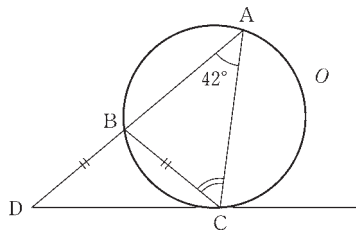
であり、3の倍数は66個ある。

同様に考えて、15の倍数は、 $200 = 15 \times 13 + 5$  より13個ある。

以上より、求める個数は、

$$66 - 13 = \mathbf{53}. \quad \dots(\text{答})$$

(4)



直線 CD は、円  $O$  の  $C$  における接線であるから、

$$\angle BCD = \angle BAC = 42^\circ.$$

$BC = BD$  であるから、

$$\angle BDC = \angle BCD = 42^\circ.$$

よって、三角形  $ACD$  の内角の和を考えて、

$$42^\circ + 42^\circ + (42^\circ + \angle ACB) = 180^\circ$$

より、

$$\angle ACB = \mathbf{54^\circ}. \quad \dots(\text{答})$$

- (5)  $p: x^2 - 3x - 4 \leq 0$  について、

$$x^2 - 3x - 4 = (x+1)(x-4) \leq 0$$

を解くと、 $-1 \leq x \leq 4$  であるから、

$$p \iff -1 \leq x \leq 4.$$

$p$  が  $q$  であるための十分条件となるのは、

$$p \implies q$$

すなわち

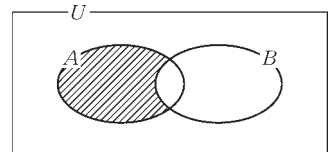
$$-1 \leq x \leq 4 \implies x \leq a$$

が真であるときである。

- ◆  $U$ : 1 から 200 までの自然数全体の集合、

$A$ :  $U$  の要素のうち、3の倍数であるものの集合、

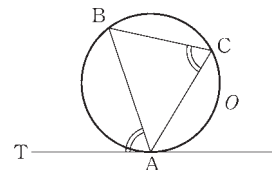
$B$ :  $U$  の要素のうち、5の倍数であるものの集合。



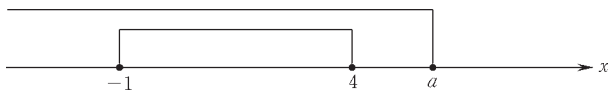
$$n(A \cap \overline{B}) = n(A) - n(A \cap B).$$

#### 接線と弦の作る角

円  $O$  の弦  $AB$  とその端点  $A$  における接線  $AT$  が作る角  $\angle BAT$  は、その角の内部に含まれる弧  $AB$  に対する円周角  $\angle ACB$  に等しい。



- ◆ 2つの条件  $p, q$  において、命題  $p \implies q$  が真であるとき、 $p$  は  $q$  であるための十分条件であるという。



よって、求める  $a$  の値の範囲は、

$$a \geq 4.$$

…(答)

(6)

$$\begin{aligned} \frac{1-i}{2+i} &= \frac{(1-i)(2-i)}{(2+i)(2-i)} \\ &= \frac{2-3i+i^2}{2^2-i^2} \\ &= \frac{1-3i}{5} \\ &= \frac{1}{5} - \frac{3}{5}i. \end{aligned}$$

よって、 $\frac{1-i}{2+i} = a+bi$  が成り立つ実数  $a, b$  の値は、

$$a = \frac{1}{5}, \quad b = -\frac{3}{5}.$$

…(答)

【(6) の別解】

$$\frac{1-i}{2+i} = a+bi$$

より、

$$\begin{aligned} 1-i &= (a+bi)(2+i) \\ &= 2a + (a+2b)i + bi^2 \\ &= 2a - b + (a+2b)i. \end{aligned}$$

$a, b$  は実数であるから、

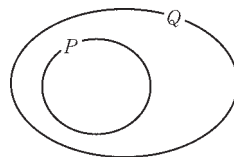
$$2a - b = 1, \quad a + 2b = -1.$$

これを解いて、

$$a = \frac{1}{5}, \quad b = -\frac{3}{5}.$$

((6) の別解終り)

- ◆  $p$  を満たす実数  $x$  全体の集合を  $P$ ,  
 $q$  を満たす実数  $x$  全体の集合を  $Q$  と  
 すると、 $p \Rightarrow q$  が真であることと  
 $P \subset Q$  であることは同値である。



- ◆  $i^2 = -1$   
 であるから、実数  $a, b$  ( $b \neq 0$ ) につい  
 て

$$\begin{aligned} (a+bi)(a-bi) &= a^2 - b^2i^2 \\ &= a^2 + b^2 \end{aligned}$$

であり、

$$\begin{aligned} \frac{1}{a+bi} &= \frac{a-bi}{(a+bi)(a-bi)} \\ &= \frac{a-bi}{a^2+b^2} \end{aligned}$$

とすれば、分母を実数にすることがで  
 きる。

- ◆  $a, b, c, d$  を実数とするととき、  
 $a+bi = c+di$   
 $\iff a=c$  かつ  $b=d$ .

- ◆  $2a-b, a+2b$  は実数である。

ポイントチェック

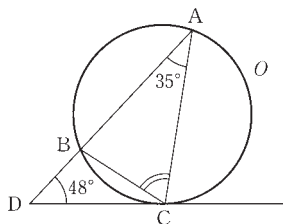
- (1)  $(3x-y)^3$  を展開せよ.
- (2)  $x^2+ax+3=(x-1)(x-b)$  が  $x$  についての恒等式となる  $a, b$  の値を求めよ.
- (3) 1 から 200 までの自然数のうち, 4 の倍数であり 5 の倍数でないものの個数を求めよ.

- (4) 右の図において, 三角形 ABC の外接円を  $O$  として, 点 C における  $O$  の接線と直線 AB の交点を D とする.

$$\angle BAC=35^\circ,$$

$$\angle BDC=48^\circ$$

のとき,  $\angle ACB$  の大きさを求めよ.



- (5) 実数  $x$  についての 2 つの条件

$$p: x^2-5x+6 \leq 0, \quad q: x \geq a$$

がある.  $p$  が  $q$  であるための十分条件となる  $a$  の値の範囲を求めよ.

- (6)  $i$  を虚数単位とする.  $\frac{1+2i}{3-i}=a+bi$  が成り立つ実数  $a, b$  の値を求めよ.

(答)

- (1)  $27x^3-27x^2y+9xy^2-y^3$ .
- (2)  $a=-4, \quad b=3$ .
- (3) 40 個.
- (4)  $62^\circ$ .
- (5)  $a \leq 2$ .
- (6)  $a=\frac{1}{10}, \quad b=\frac{7}{10}$ .

## ② 【数学Ⅰ 図形と計量 / 数学A 確率】

[1] 三角形 ABC とその外接円  $K$  があり、

$$AB=3, \quad AC=5, \quad \angle BAC=60^\circ$$

である。

- (1) 辺 BC の長さを求めよ。
- (2)  $K$  の半径と、三角形 ABC の面積を求めよ。
- (3)  $K$  の弧 BC (A を含まない方) 上に点 P を、線分 BP の長さが 3 となるようにとり、2 直線 AP, BC の交点を Q とする。線分 CP の長さ と AQ : QP を求めよ。

[2] 3 個のサイコロを同時に振り、3 個の出た目の数の積を  $S$  とする。

- (1)  $S=3$  となる確率を求めよ。
- (2)  $S$  が偶数となる確率を求めよ。
- (3)  $S$  が 8 の倍数となる確率を求めよ。

● ● ● 配点 (70点 [1] 35点 [2] 35点) ● ● ●

[1] (1) 5点 (2) 15点 (3) 15点 [2] (1) 8点 (2) 12点 (3) 15点

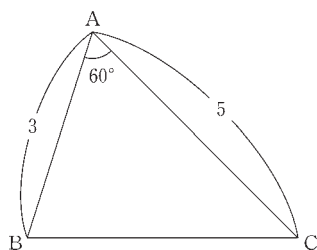
● ● ● 問題のレベル ● ● ●

[1] (1) 基本 (2) 基本 (3) 応用 [2] (1) 基本 (2) 標準 (3) 応用

解 答

[1]

(1)



三角形 ABC において、余弦定理より、

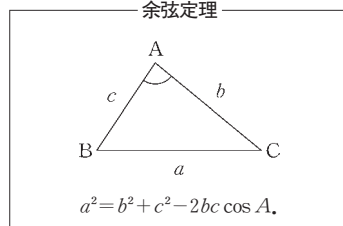
$$\begin{aligned} BC^2 &= AB^2 + AC^2 - 2AB \cdot AC \cos \angle BAC \\ &= 3^2 + 5^2 - 2 \cdot 3 \cdot 5 \cos 60^\circ \\ &= 9 + 25 - 2 \cdot 3 \cdot 5 \cdot \frac{1}{2} \\ &= 19. \end{aligned}$$

$BC > 0$  より、

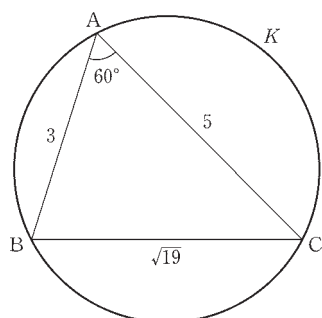
$$BC = \sqrt{19}.$$

…(答)

余弦定理



(2)



$K$  の半径を  $R$  とすると、正弦定理より、

$$\begin{aligned} 2R &= \frac{BC}{\sin \angle BAC} \\ &= \frac{\sqrt{19}}{\sin 60^\circ} \\ &= \frac{\sqrt{19}}{\frac{\sqrt{3}}{2}} \\ &= \frac{2\sqrt{19}}{\sqrt{3}}. \end{aligned}$$

これより、

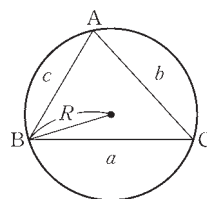
$$\begin{aligned} R &= \frac{\sqrt{19}}{\sqrt{3}} \\ &= \frac{\sqrt{57}}{3}. \end{aligned}$$

また、三角形  $ABC$  の面積は、

$$\begin{aligned} \triangle ABC &= \frac{1}{2} \cdot AB \cdot AC \sin \angle BAC \\ &= \frac{1}{2} \cdot 3 \cdot 5 \sin 60^\circ \\ &= \frac{1}{2} \cdot 3 \cdot 5 \cdot \frac{\sqrt{3}}{2} \\ &= \frac{15\sqrt{3}}{4}. \end{aligned}$$

…(答)

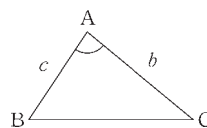
正弦定理



$$\frac{a}{\sin A} = \frac{b}{\sin B} = \frac{c}{\sin C} = 2R.$$

( $R$  は三角形  $ABC$  の外接円の半径)

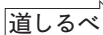
三角形の面積



$$\triangle ABC = \frac{1}{2} bc \sin A.$$

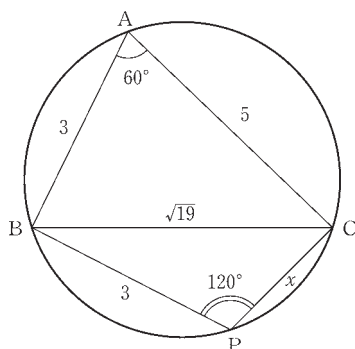
…(答)

(3)


 道するべ

円に内接する四角形の性質を利用する.

AQ : QP =  $\triangle ABC : \triangle BPC$  であることを利用する.



四角形 ABPC は円に内接するから,

$$\begin{aligned}\angle BPC &= 180^\circ - \angle BAC \\ &= 120^\circ.\end{aligned}$$

CP =  $x$  とおくと, 三角形 BPC において, 余弦定理より,

$$BC^2 = BP^2 + CP^2 - 2 \cdot BP \cdot CP \cos \angle BPC.$$

$$(\sqrt{19})^2 = 3^2 + x^2 - 2 \cdot 3x \cos 120^\circ.$$

$$19 = 9 + x^2 - 2 \cdot 3x \left(-\frac{1}{2}\right).$$

$$x^2 + 3x - 10 = 0.$$

$$(x+5)(x-2) = 0.$$

$x > 0$  より,

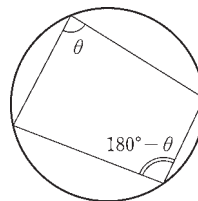
$$x = 2.$$

したがって,

$$CP = 2.$$

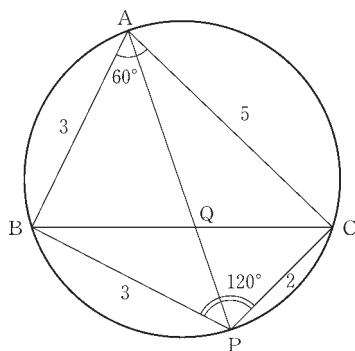
…(答)

円に内接する四角形



四角形が円に内接しているとき,  
対角の和は  $180^\circ$  である.





また,

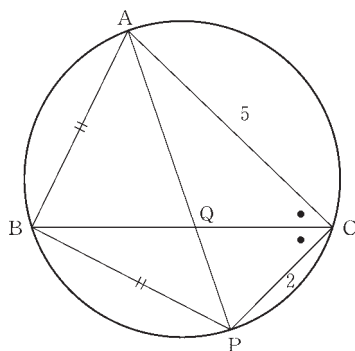
$$AQ : QP = \triangle ABC : \triangle BPC$$

であるから,

$$\begin{aligned} AQ : QP &= \frac{1}{2} \cdot 3 \cdot 5 \sin 60^\circ : \frac{1}{2} \cdot 3 \cdot 2 \sin 120^\circ \\ &= 5 : 2. \end{aligned}$$

…(答)

【AQ : QP を求める部分の別解】



AB=BP であるから, 弧 AB (C を含まない方) と弧 BP (C を含まない方) の長さは等しく,

$$\angle ACB = \angle PCB$$

である.

したがって, CB は  $\angle ACP$  の二等分線であり,

$$\begin{aligned} AQ : QP &= CA : CP \\ &= 5 : 2. \end{aligned}$$

(AQ : QP を求める部分の別解終り)

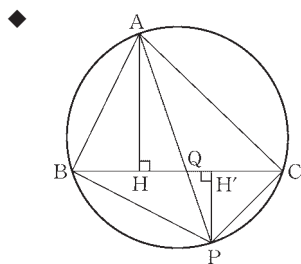
[2]

- (1) 3個のサイコロを A, B, C とし, それぞれの出目の数を  $a, b, c$  とする. 3個のサイコロを同時に振ったとき, 目の出方は全部で

$$6^3 = 216 \text{ (通り)}$$

あり, これらはすべて同様に確からしい.

$S=3$  となるのは,  $(a, b, c) = (1, 1, 3), (1, 3, 1), (3, 1, 1)$



2点 A, P から辺 BC にそれぞれ垂線 AH, PH' を下ろすと,

$\triangle AHQ \sim \triangle PH'Q$  より,

$$AQ : QP = AH : PH'. \quad \dots \textcircled{1}$$

また  $\triangle ABC$  と  $\triangle BPC$  は, 底辺 BC を共有するから,

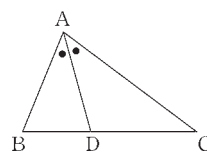
$$\triangle ABC : \triangle BPC = AH : PH'. \quad \dots \textcircled{2}$$

①, ② より,

$$AQ : QP = \triangle ABC : \triangle BPC.$$

◆  $\sin 60^\circ = \sin 120^\circ.$

角の二等分線の性質



三角形 ABC において,  $\angle BAC$  の二等分線と辺 BC の交点を D とするとき,

$$BD : DC = AB : AC$$

が成り立つ.

の

3 通り

ある。したがって、 $S=3$  となる確率は、

$$\frac{3}{216} = \frac{1}{72}. \quad \cdots(\text{答})$$

- (2)  $S$  が偶数となるのは、 $a, b, c$  のうち少なくとも 1 個が偶数のときである。

この事象の余事象は、 $a, b, c$  がすべて奇数であることであり、 $a, b, c$  が 1, 3, 5 の 3 通りずつあるから、余事象の目の出方は、

$$3^3=27 \text{ (通り)}$$

ある。したがって、余事象の確率は、

$$\frac{27}{216} = \frac{1}{8}$$

であり、これより求める確率は、

$$1 - \frac{1}{8} = \frac{7}{8}. \quad \cdots(\text{答})$$

(3)

道するべ

$8=2^3$  であるから、 $a, b, c$  のうち偶数が何個あるかで場合を分けて考える。

$8=2^3$  であるから、 $S$  が 8 の倍数となるのは、次のいずれかの場合である。

(i)  $a, b, c$  がすべて偶数である。

(ii)  $a, b, c$  のうち偶数が 2 個であり、この 2 個のうち少なくとも 1 個が 4 である。

(i) のとき、

$a, b, c$  が 2, 4, 6 の 3 通りずつあるから、目の出方は、

$$3^3=27 \text{ (通り)}$$

ある。

(ii) のとき、

$a, b, c$  の組を  $\{\square, \square, \square\}$  と表すことにする。

(ア)  $\{4, 4, \text{奇数}\}$  のとき、

$a, b, c$  のうちのどれが奇数であるかが

3 通り

あり、それぞれについて、奇数は 1, 3, 5 の 3 通りずつある。

よって、 $\{4, 4, \text{奇数}\}$  である  $(a, b, c)$  は、

$$3 \times 3 = 9 \text{ (通り)}$$

ある。

(イ)  $\{4, 2, \text{奇数}\}$  のとき、

#### 余事象の確率

事象  $A$  が起こる確率  $P(A)$  を、  
事象  $A$  の余事象  $\bar{A}$  が起こる確率

$P(\bar{A})$  を用いて表すと、

$$P(A) = 1 - P(\bar{A}).$$

◆ 例えば、 $\{1, 2, 4\}$  とは、

$(a, b, c) = (1, 2, 4), (1, 4, 2),$

$(2, 1, 4), (2, 4, 1),$

$(4, 1, 2), (4, 2, 1)$

のすべての場合を表す。

$a, b, c$  のうちのどれが 4 でどれが 2 でどれが奇数であるかが

$$3! = 6 \text{ (通り)}$$

あり、それぞれについて、奇数は 1, 3, 5 の 3 通りずつある。

よって、{4, 2, 奇数} である  $(a, b, c)$  は、

$$6 \times 3 = 18 \text{ (通り)}$$

ある。

(ウ) {4, 6, 奇数} のとき、

(イ) と同様に

$$18 \text{ 通り}$$

ある。

(ア), (イ), (ウ) より、(ii) の  $(a, b, c)$  は、

$$9 + 18 + 18 = 45 \text{ (通り)}$$

ある。

(i), (ii) より、 $S$  が 8 の倍数となる  $(a, b, c)$  は、

$$27 + 45 = 72 \text{ (通り)}$$

あり、求める確率は、

$$\frac{72}{216} = \frac{1}{3} \quad \dots(\text{答})$$

### 【(3) の別解】

余事象を考える。

$a, b, c$  の組を  $\{\square, \square, \square\}$  と表すことにする。

$S$  が 8 の倍数にならないのは、次のいずれかの場合である。

(i) {奇数, 奇数, 奇数} のとき、

(ii) {偶数, 奇数, 奇数} のとき、

(iii) {4 でない偶数, 4 でない偶数, 奇数} のとき。

◆ 4 でない偶数は 2, 6.

(i) {奇数, 奇数, 奇数} のとき、

(2) で求めたように、 $(a, b, c)$  は、

$$3^3 = 27 \text{ (通り)}$$

ある。

(ii) {偶数, 奇数, 奇数} のとき、

$a, b, c$  のうちのどれが偶数であるかが

$$3 \text{ 通り}$$

あり、それぞれについて、目の出方は

$$3^3 = 27 \text{ (通り)}$$

ずつある。

よって、{偶数, 奇数, 奇数} となる  $(a, b, c)$  は、

$$3 \times 27 = 81 \text{ (通り)}$$

ある。

(iii) {4 でない偶数, 4 でない偶数, 奇数} のとき、

$a, b, c$  のうちのどれが奇数であるかが

3 通り

あり、それぞれについて、目の出方は

$$2 \times 2 \times 3 = 12 \text{ (通り)}$$

ずつある。

よって、{4 でない偶数, 4 でない偶数, 奇数} となる  
( $a, b, c$ ) は、

$$3 \times 12 = 36 \text{ (通り)}$$

ある。

(i), (ii), (iii) より、 $S$  が 8 の倍数にならない ( $a, b, c$ ) は、

$$27 + 81 + 36 = 144 \text{ (通り)}$$

あり、求める確率は、

$$\begin{aligned} 1 - \frac{144}{216} &= 1 - \frac{2}{3} \\ &= \frac{1}{3}. \end{aligned}$$

((3) の別解終り)

—— ポイントチェック ——

(1) 三角形 ABC とその外接円  $K$  があり、

$$AB=3, \quad AC=8, \quad \angle BAC=60^\circ$$

である。

(i) 辺 BC の長さを求めよ。

(ii)  $K$  の半径と、三角形 ABC の面積を求めよ。

(2) 3 個のサイコロを同時に振り、3 個の出た目の数の積を  $S$  とする。

(i)  $S=5$  となる確率を求めよ。

(ii)  $S$  が 3 の倍数となる確率を求めよ。

(答)

(1)(i)  $BC=7$ .

$$(ii) (K \text{ の半径}) = \frac{7\sqrt{3}}{3},$$

$$\triangle ABC = 6\sqrt{3}.$$

(2)(i)  $\frac{1}{72}$ .

$$(ii) \frac{19}{27}.$$

### ③ 【数学Ⅱ 高次方程式】

$a, b$  を実数の定数とする.  $x$  の 3 次式

$$f(x)=x^3+ax^2+ax+b,$$

$$g(x)=x^3+bx^2+ax+a$$

があり, 2 つの方程式  $f(x)=0, g(x)=0$  が, いずれも  $x=-1$  を解にもつ.

(1)  $b$  の値を求めよ.

(2)  $a$  を整数とする. 方程式  $f(x)=0$  が 2 つの虚数解  $\alpha, \beta$  をもち, さらに方程式  $g(x)=0$  が,  $\alpha, \beta$  のいずれとも異なる 2 つの虚数解をもつような  $a$  の値を求めよ.

(3) (2) のとき,

(i)  $\alpha^3, \beta^3$  の値を求めよ.

(ii) 積  $g(\alpha^{2012})g(\beta^{2012})$  の値を求めよ.

● ● ● 配点 (50点) ● ● ●

(1) 8 点 (2) 17 点 (3)(i) 10 点 (ii) 15 点

● ● ● 問題のレベル ● ● ●

(1) 基本 (2) 標準 (3)(i) 応用 (ii) 発展

## 解 答

$$f(x)=x^3+ax^2+ax+b,$$

$$g(x)=x^3+bx^2+ax+a.$$

(1) 方程式  $f(x)=0, g(x)=0$  が, いずれも  $x=-1$  を解にもつことから,

$$\begin{cases} f(-1)=0, \\ g(-1)=0 \end{cases}$$

すなわち,

$$\begin{cases} -1+a-a+b=0, \\ -1+b-a+a=0. \end{cases}$$

よって, 求める  $b$  の値は,

$$b=1. \quad \cdots(\text{答})$$

(2) (1) の結果より,

$$\begin{aligned} f(x) &= x^3 + ax^2 + ax + 1 \\ &= (x+1)\{x^2 + (a-1)x + 1\}. \end{aligned} \quad \cdots\text{①}$$

$$\begin{aligned} g(x) &= x^3 + x^2 + ax + a \\ &= (x+1)(x^2 + a). \end{aligned} \quad \cdots\text{②}$$

方程式  $f(x)=0$  が 2 つの虚数解  $\alpha, \beta$  をもつことと ① から,

◆ 方程式  $P(x)=0$  が  $x=a$  を解にもつとき,

$$P(a)=0.$$

◆  $f(-1)=g(-1)=0$  より, 因数定理から,  $f(x), g(x)$  はいずれも  $x+1$  で割り切れ, 割り算をすれば因数分解できる.

$\alpha, \beta$  は,

$$x^2 + (a-1)x + 1 = 0$$

…③

の解であり、③の判別式を  $D$  とすると、

$$D < 0$$

が成り立つ。

$$\begin{aligned} D &= (a-1)^2 - 4 \cdot 1 \cdot 1 \\ &= (a-1)^2 - 2^2 \\ &= \{(a-1)+2\}\{(a-1)-2\} \\ &= (a+1)(a-3) \end{aligned}$$

であるから、

$$(a+1)(a-3) < 0$$

より、

$$-1 < a < 3.$$

…④

また、方程式  $g(x)=0$  が虚数解をもつことと②から、

$$x^2 + a = 0$$

…⑤

$$(x^2 = -a)$$

が虚数解をもつ。

よって、 $-a < 0$  であり、

$$a > 0.$$

…⑥

④, ⑥より、

$$0 < a < 3$$

であり、 $a$  が整数であることから、

$$a = 1, 2.$$

(ア)  $a=1$  のとき

③, ⑤はともに、

$$x^2 + 1 = 0$$

となり、条件を満たさない。

(イ)  $a=2$  のとき

③は、

$$x^2 + x + 1 = 0$$

…⑦

となり、これを解くと、

$$x = \frac{-1 \pm \sqrt{3}i}{2}.$$

…⑧

(これが  $\alpha, \beta$ )

⑤は、

$$x^2 + 2 = 0$$

となり、これを解くと、

$$x = \pm \sqrt{2}i.$$

…⑨

(これが  $g(x)=0$  の虚数解)

⑧, ⑨より、 $g(x)=0$  の虚数解は  $\alpha, \beta$  と異なり、条件を満たす。

#### 解の判別

2次方程式

$$ax^2 + bx + c = 0$$

( $a, b, c$  は実数の定数)

について、 $D = b^2 - 4ac$  とおくと、

この方程式の解は、

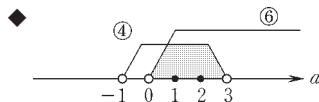
$\begin{cases} D > 0 \text{ のとき、異なる2個の実数解、} \\ D = 0 \text{ のとき、(実数の)重解、} \\ D < 0 \text{ のとき、異なる2個の虚数解} \end{cases}$ である。また、 $D$  を判別式という。

◆ ④を満たす整数  $a$  は、

$$a = 0, 1, 2$$

であることから、それぞれの  $a$  の値に  
対して、⑤を調べてもよい。

◆ (⑤の判別式)  $= -4a < 0$   
から  $a > 0$  としてもよい。



◆ (ア)においては、 $f(x)=0$  の虚数解  
と  $g(x)=0$  の虚数解が一致する。

(7), (i) より, 求める整数  $a$  の値は,

$$a=2.$$

…(答)

(3)(i) (2)の結果より,  $\alpha$  は ⑦ の解であるから,

$$\alpha^2 + \alpha + 1 = 0.$$

$$\alpha^2 = -\alpha - 1.$$

…⑩

これより,

$$\alpha^3 = \alpha^2 \alpha$$

$$= (-\alpha - 1)\alpha$$

$$= -\alpha^2 - \alpha$$

$$= -(-\alpha - 1) - \alpha$$

$$= 1.$$

$\beta$  についても同様に,

$$\alpha^3 = 1, \quad \beta^3 = 1.$$

…(答)

【(3)(i) の  $\alpha^3$  の値を求める部分の別解】

$\alpha$  は ⑦ の解であるから,

$$\alpha^2 + \alpha + 1 = 0.$$

両辺に  $\alpha - 1$  を掛けて,

$$(\alpha - 1)(\alpha^2 + \alpha + 1) = 0.$$

$$\alpha^3 - 1 = 0.$$

$$\alpha^3 = 1.$$

((3)(i) の  $\alpha^3$  の値を求める部分の別解終り)

(ii)

道しるべ

$\alpha^3 = \beta^3 = 1$  を利用して,  $\alpha^{2012}, \beta^{2012}$  の次数を下げる.

$a=2, b=1$  より,

$$g(x) = x^3 + x^2 + 2x + 2.$$

ここで,

$$2012 = 3 \times 670 + 2$$

より,

$$\alpha^{2012} = \alpha^{3 \times 670 + 2}$$

$$= (\alpha^3)^{670} \alpha^2$$

$$= \alpha^2. \quad (\alpha^3 = 1 \text{ より})$$

よって,

$$g(\alpha^{2012}) = g(\alpha^2)$$

$$= (\alpha^2)^3 + (\alpha^2)^2 + 2\alpha^2 + 2$$

$$= (\alpha^3)^2 + \alpha^3 \alpha + 2\alpha^2 + 2$$

$$= 1 + \alpha + 2(-\alpha - 1) + 2 \quad (\text{⑩ より})$$

$$= -\alpha + 1.$$

同様に,  $\beta^3 = 1$  より

◆ ⑦ は,

$$x^2 + x + 1 = 0.$$

◆

$$\left( \frac{-1 + \sqrt{3}i}{2} \right)^3$$

$$= \frac{1}{8} \{ (-1)^3 + 3 \cdot (-1)^2 \cdot \sqrt{3}i$$

$$+ 3 \cdot (-1) \cdot (\sqrt{3}i)^2 + (\sqrt{3}i)^3 \}$$

$$= \frac{1}{8} (-1 + 3\sqrt{3}i + 9 - 3\sqrt{3}i)$$

$$= \frac{1}{8} \cdot 8$$

$$= 1$$

と, 直接計算してもよい.

$$\left( \left( \frac{-1 - \sqrt{3}i}{2} \right)^3 \right) \text{ も同様}$$



$$\beta^{2012} = \beta^2$$

であり、 $\beta$  も ⑦ の解なので、⑩ と同様に

$$\beta^2 = -\beta - 1.$$

これより、

$$g(\beta^{2012}) = g(\beta^2) = -\beta + 1$$

であり、

$$\begin{aligned} g(\alpha^{2012})g(\beta^{2012}) &= (-\alpha + 1)(-\beta + 1) \\ &= \alpha\beta - (\alpha + \beta) + 1. \end{aligned}$$

解と係数の関係より、

$$\alpha + \beta = -1, \quad \alpha\beta = 1$$

であるから、

$$\begin{aligned} g(\alpha^{2012})g(\beta^{2012}) &= 1 - (-1) + 1 \\ &= 3. \end{aligned}$$

…(答)

◆  $\alpha, \beta$  は  $x^2 + x + 1 = 0$  の 2 解.

— 2 次方程式の解と係数の関係 —

2 次方程式

$$ax^2 + bx + c = 0$$

の 2 解を  $\alpha, \beta$  とすると、

$$\begin{cases} \alpha + \beta = -\frac{b}{a}, \\ \alpha\beta = \frac{c}{a} \end{cases}$$

が成り立つ.

— ポイントチェック —

$a, b$  を実数の定数とする.  $x$  の 3 次式

$$f(x) = x^3 + (a-1)x - a + b$$

があり、方程式  $f(x) = 0$  は  $x = 1$  を解にもつ.

(1)  $b$  の値を求めよ.

(2) 方程式  $f(x) = 0$  が虚数解をもつような  $a$  の値の範囲を求めよ.

(答)

(1)  $b = 0.$

(2)  $a > \frac{1}{4}.$

#### 4 【数学Ⅱ 図形と方程式】

$xy$  平面上に

放物線  $C: y=x^2$ , 直線  $l: y=ax+b$  ( $a, b$  は定数)

がある.

- (1)  $a=2$  かつ  $b=3$  のとき,  $C$  と  $l$  の共有点の  $x$  座標を求めよ.
- (2)  $C$  と  $l$  がただ 1 つの共有点をもつとき,  $b$  を  $a$  を用いて表せ.
- (3) (2) のとき, 放物線  $y=x^2-1$  と  $l$  の 2 つの共有点を  $P, Q$  とする. ただし,  
( $P$  の  $x$  座標)  $<$  ( $Q$  の  $x$  座標) とする. また, 線分  $PQ$  を  $2:1$  に内分する点を  $R$  とする.  
(i)  $P, Q, R$  の  $x$  座標を  $a$  を用いて表せ.  
(ii)  $P$  が第 3 象限にあるように  $a$  が変化するとき,  $R$  の軌跡を求めよ.

● ● ● 配点 (50点) ● ● ●

- (1) 5点 (2) 10点 (3)(i) 15点 (ii) 20点

● ● ● 問題のレベル ● ● ●

- (1) 基本 (2) 標準 (3)(i) 応用 (ii) 発展

### 解 答

- (1)  $l: y=2x+3$  であるから,  $C$  と  $l$  の方程式を連立して  $y$  を消去すると,

$$\begin{aligned} x^2 &= 2x+3, \\ x^2-2x-3 &= 0, \\ (x-3)(x+1) &= 0, \\ x &= 3, -1. \end{aligned}$$

よって,  $C$  と  $l$  の共有点の  $x$  座標は,

$$3, -1. \quad \dots(\text{答})$$

- (2)  $C$  と  $l$  の方程式を連立して  $y$  を消去すると,

$$\begin{aligned} x^2 &= ax+b, \\ x^2-ax-b &= 0. \end{aligned} \quad \dots(*)$$

$C$  と  $l$  がただ 1 つの共有点をもつ条件は,  $(*)$  が重解をもつことであり, 判別式を  $D$  とすると,

$$\begin{aligned} D &= (-a)^2 - 4 \cdot 1 \cdot (-b) = 0, \\ a^2 + 4b &= 0 \end{aligned}$$

より,

$$b = -\frac{a^2}{4}. \quad \dots(\text{答})$$

◆ 放物線と ( $y$  軸に平行でない) 直線の位置関係

放物線の方程式と直線の方程式から  $y$  を消去して得られる  $x$  の 2 次方程式について, その判別式を  $D$  とすると,

$$\begin{cases} D > 0 \iff \text{異なる 2 点で交わる.} \\ D = 0 \iff \text{ただ 1 つの共有点をもつ.} \\ D < 0 \iff \text{共有点をもたない.} \end{cases}$$

(3) (2) のとき,  $l: y = ax - \frac{a^2}{4}$  である.

(i)  $y = x^2 - 1$  と  $l$  の方程式を連立して  $y$  を消去すると,

$$x^2 - 1 = ax - \frac{a^2}{4}.$$

$$x^2 - ax + \frac{a^2 - 4}{4} = 0.$$

$$x^2 - ax + \frac{(a-2)(a+2)}{4} = 0.$$

$$\left(x - \frac{a-2}{2}\right)\left(x - \frac{a+2}{2}\right) = 0.$$

$$x = \frac{a-2}{2}, \quad \frac{a+2}{2}.$$

$\frac{a-2}{2} < \frac{a+2}{2}$  であるから,

P の  $x$  座標は  $\frac{a-2}{2}$ , Q の  $x$  座標は  $\frac{a+2}{2}$ . ... (答)

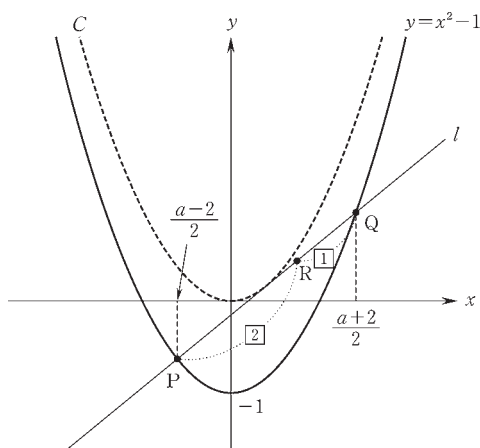
R は線分 PQ を 2:1 に内分する点であることから, R の  $x$  座標は,

$$\frac{1 \cdot \frac{a-2}{2} + 2 \cdot \frac{a+2}{2}}{2+1} = \frac{a}{2} + \frac{1}{3}. \quad \dots (\text{答})$$

(ii)

道しるべ

R の座標を  $R(X, Y)$  とおき,  $a$  を消去して  $X$  と  $Y$  の関係式を作る.



P は  $l: y = ax - \frac{a^2}{4}$  上にあるので, (i) の結果より P の  $y$  座標は,

$$a \cdot \frac{a-2}{2} - \frac{a^2}{4} = \frac{a^2 - 4a}{4}$$

である.

◆ 解の公式を用いると, 次のようになる.

$$x^2 - ax + \frac{a^2 - 4}{4} = 0$$

から,

$$x = \frac{-(-a) \pm \sqrt{(-a)^2 - 4 \cdot \frac{a^2 - 4}{4}}}{2} = \frac{a \pm \sqrt{4}}{2}.$$

$$x = \frac{a-2}{2}, \quad \frac{a+2}{2}.$$

— 内分点の座標 —

2点  $A(a_1, a_2)$ ,  $B(b_1, b_2)$  について, 線分 AB を  $m:n$  の比に内分する点の座標は,

$$\left( \frac{na_1 + mb_1}{m+n}, \frac{na_2 + mb_2}{m+n} \right).$$

$P\left(\frac{a-2}{2}, \frac{a^2-4a}{4}\right)$  が第 3 象限にあるのは、

$$\frac{a-2}{2} < 0, \quad \text{かつ} \quad \frac{a^2-4a}{4} < 0$$

のときであり、

$$a-2 < 0, \quad \text{かつ} \quad a(a-4) < 0.$$

$$a < 2, \quad \text{かつ} \quad 0 < a < 4$$

より、

$$0 < a < 2. \quad \dots \textcircled{1}$$

次に、R の座標を  $(X, Y)$  とすると、(i) の結果より

$$X = \frac{a}{2} + \frac{1}{3}$$

であり、

$$a = 2\left(X - \frac{1}{3}\right). \quad \dots \textcircled{2}$$

また、R は  $l$  上にあることから、

$$Y = aX - \frac{a^2}{4}. \quad \dots \textcircled{3}$$

② と ③ より  $X$  と  $Y$  の関係式は、

$$\begin{aligned} Y &= 2\left(X - \frac{1}{3}\right)X - \frac{1}{4}\left\{2\left(X - \frac{1}{3}\right)\right\}^2 \\ &= \left(X - \frac{1}{3}\right)\left\{2X - \left(X - \frac{1}{3}\right)\right\} \\ &= \left(X - \frac{1}{3}\right)\left(X + \frac{1}{3}\right) \\ &= X^2 - \frac{1}{9}. \end{aligned}$$

また、② を ① に代入して、

$$0 < 2\left(X - \frac{1}{3}\right) < 2.$$

よって、 $X$  のとり得る値の範囲は、

$$\frac{1}{3} < X < \frac{4}{3}.$$

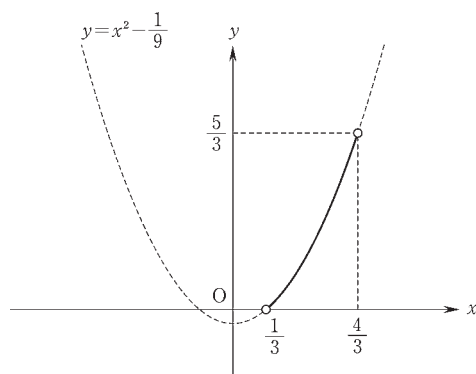
以上より、R の軌跡は、

$$\text{放物線 } y = x^2 - \frac{1}{9} \text{ の } \frac{1}{3} < x < \frac{4}{3} \text{ の部分.} \quad \dots (\text{答})$$

◆ 第 3 象限は、「 $x < 0$  かつ  $y < 0$ 」の領域である。

◆ ② を ③ に代入して、 $a$  を消去した。

【(3) (ii) の参考】 R の軌跡を図示すると次のようになる。



((3) (ii) の参考終り)

【(3) (ii) の部分的別解】

P, Q がともに  $l: y = ax - \frac{a^2}{4}$  上にあるので, (i) の結果より

P, Q の  $y$  座標はそれぞれ,

$$a \cdot \frac{a-2}{2} - \frac{a^2}{4} = \frac{a^2-4a}{4}, \quad a \cdot \frac{a+2}{2} - \frac{a^2}{4} = \frac{a^2+4a}{4}$$

であるから,

$$P\left(\frac{a-2}{2}, \frac{a^2-4a}{4}\right), \quad Q\left(\frac{a+2}{2}, \frac{a^2+4a}{4}\right).$$

これより

$$Y = \frac{1 \cdot \frac{a^2-4a}{4} + 2 \cdot \frac{a^2+4a}{4}}{2+1} = \frac{a^2}{4} + \frac{a}{3} \quad \dots \textcircled{4}$$

となるから, ② と ④ より  $X$  と  $Y$  の関係式は,

$$\begin{aligned} Y &= \frac{1}{4} \left\{ 2 \left( X - \frac{1}{3} \right) \right\}^2 + \frac{1}{3} \cdot 2 \left( X - \frac{1}{3} \right) \\ &= X^2 - \frac{1}{9}. \end{aligned}$$

((3) (ii) の部分的別解終り)

◆ P, Q はともに放物線  $y = x^2 - 1$  上にあるので, P, Q の  $y$  座標をそれぞれ,

$$\begin{cases} \left( \frac{a-2}{2} \right)^2 - 1 = \frac{a^2-4a}{4}, \\ \left( \frac{a+2}{2} \right)^2 - 1 = \frac{a^2+4a}{4} \end{cases}$$

と求めてもよい.

#### ポイントチェック

$xy$  平面上に

放物線  $C: y = x^2$ , 直線  $l: y = ax - 2$  ( $a$  は定数) がある.

- (1)  $a = 3$  のとき,  $C$  と  $l$  の共有点の  $x$  座標を求めよ.
- (2)  $C$  と  $l$  がただ 1 つの共有点をもつとき,  $a$  の値を求めよ.

(答)

- (1) 1, 2.
- (2)  $a = \pm 2\sqrt{2}$ .

## 5 【数学Ⅱ 三角関数】

2つの関数

$$f(x) = \sin x \cos x,$$

$$g(x) = \sin\left(x + \frac{\pi}{3}\right) \cos x - \cos\left(x - \frac{\pi}{3}\right) \sin x$$

がある.

- (1)  $f(x)$  を  $\sin 2x$  を用いて表せ.
- (2)  $g(x)$  を  $\cos 2x$  を用いて表せ.
- (3)  $0 \leq x < 2\pi$  とする. 不等式  $f(x)g(x) \leq 0$  を解け.
- (4)  $0 \leq x < 2\pi$  とする. 関数  $y = |f(x)g(x)|$  のグラフを描け.

また, 方程式

$$|f(x)g(x)| = \frac{1}{10} \sin \frac{x}{2} \quad (0 \leq x < 2\pi)$$

のすべての解の和を求めよ.

● ● ● 配点 (50点) ● ● ●

- (1) 5点 (2) 12点 (3) 13点 (4) 20点

● ● ● 問題のレベル ● ● ●

- (1) 基本 (2) 標準 (3) 応用 (4) 発展

解 答

- (1) 正弦の2倍角の公式より,

$$f(x) = \sin x \cos x$$

$$= \frac{1}{2} \cdot 2 \sin x \cos x$$

$$= \frac{1}{2} \sin 2x. \quad \dots(\text{答})$$

—— 正弦の2倍角の公式 ——

$$\sin 2\theta = 2 \sin \theta \cos \theta.$$

- (2) 正弦・余弦の加法定理より,

$$\sin\left(x + \frac{\pi}{3}\right) = \sin x \cos \frac{\pi}{3} + \cos x \sin \frac{\pi}{3}$$

$$= \frac{1}{2} \sin x + \frac{\sqrt{3}}{2} \cos x.$$

$$\cos\left(x - \frac{\pi}{3}\right) = \cos x \cos \frac{\pi}{3} + \sin x \sin \frac{\pi}{3}$$

$$= \frac{1}{2} \cos x + \frac{\sqrt{3}}{2} \sin x.$$

よって,

—— 正弦・余弦の加法定理 ——

$$\sin(\alpha \pm \beta) = \sin \alpha \cos \beta \pm \cos \alpha \sin \beta.$$

$$\cos(\alpha \pm \beta) = \cos \alpha \cos \beta \mp \sin \alpha \sin \beta.$$

(複号同順)

$$\begin{aligned}
g(x) &= \sin\left(x + \frac{\pi}{3}\right) \cos x - \cos\left(x - \frac{\pi}{3}\right) \sin x \\
&= \left(\frac{1}{2} \sin x + \frac{\sqrt{3}}{2} \cos x\right) \cos x - \left(\frac{1}{2} \cos x + \frac{\sqrt{3}}{2} \sin x\right) \sin x \\
&= \frac{\sqrt{3}}{2} \cos^2 x - \frac{\sqrt{3}}{2} \sin^2 x \\
&= \frac{\sqrt{3}}{2} (\cos^2 x - \sin^2 x).
\end{aligned}$$

余弦の2倍角の公式より、

$$g(x) = \frac{\sqrt{3}}{2} \cos 2x. \quad \dots(\text{答})$$

余弦の2倍角の公式

$$\cos 2\theta = \cos^2 \theta - \sin^2 \theta.$$

(3)

道しるべ

$$\sin 2x \cos 2x = \frac{1}{2} \sin 4x$$

であることを利用する。

(1), (2)の結果より、

$$\begin{aligned}
f(x)g(x) &= \frac{1}{2} \sin 2x \cdot \frac{\sqrt{3}}{2} \cos 2x \\
&= \frac{\sqrt{3}}{4} \sin 2x \cos 2x \\
&= \frac{\sqrt{3}}{8} \cdot 2 \sin 2x \cos 2x \\
&= \frac{\sqrt{3}}{8} \sin 4x.
\end{aligned}$$

$f(x)g(x) \leq 0$  より、

$$\frac{\sqrt{3}}{8} \sin 4x \leq 0.$$

$$\sin 4x \leq 0.$$

…①

$0 \leq x < 2\pi$  より  $0 \leq 4x < 8\pi$  であるから、①より、

$$4x = 0, \quad \pi \leq 4x \leq 2\pi, \quad 3\pi \leq 4x \leq 4\pi,$$

$$5\pi \leq 4x \leq 6\pi, \quad 7\pi \leq 4x < 8\pi.$$

よって、求める解は、

$$x = 0, \quad \frac{\pi}{4} \leq x \leq \frac{\pi}{2}, \quad \frac{3}{4}\pi \leq x \leq \pi,$$

$$\frac{5}{4}\pi \leq x \leq \frac{3}{2}\pi, \quad \frac{7}{4}\pi \leq x < 2\pi.$$

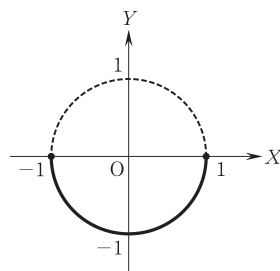
…(答)

【(3)の別解】

(1), (2)の結果より、

$$\begin{aligned}
f(x)g(x) &= \frac{1}{2} \sin 2x \cdot \frac{\sqrt{3}}{2} \cos 2x \\
&= \frac{\sqrt{3}}{4} \sin 2x \cos 2x.
\end{aligned}$$

$f(x)g(x) \leq 0$  より、



点  $(\cos 4x, \sin 4x)$  の存在範囲。



$$\frac{\sqrt{3}}{4} \sin 2x \cos 2x \leq 0.$$

$$\sin 2x \cos 2x \leq 0.$$

したがって、

$$\begin{cases} \sin 2x \geq 0, \\ \cos 2x \leq 0, \end{cases} \quad \text{または} \quad \begin{cases} \sin 2x \leq 0, \\ \cos 2x \geq 0. \end{cases} \quad \dots \textcircled{2}$$

$0 \leq x < 2\pi$  より  $0 \leq 2x < 4\pi$  であるから、 $\textcircled{2}$  より、

$$2x = 0, \quad \frac{\pi}{2} \leq 2x \leq \pi, \quad \frac{3}{2}\pi \leq 2x \leq 2\pi,$$

$$\frac{5}{2}\pi \leq 2x \leq 3\pi, \quad \frac{7}{2}\pi \leq 2x < 4\pi.$$

よって、求める解は、

$$x = 0, \quad \frac{\pi}{4} \leq x \leq \frac{\pi}{2}, \quad \frac{3}{4}\pi \leq x \leq \pi,$$

$$\frac{5}{4}\pi \leq x \leq \frac{3}{2}\pi, \quad \frac{7}{4}\pi \leq x < 2\pi.$$

((3) の別解終り)

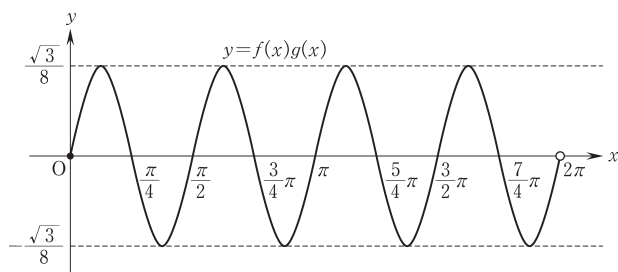
(4)

道しるべ

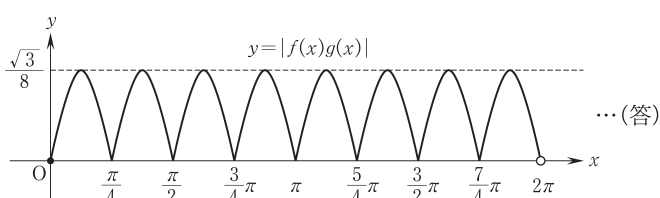
方程式の解については、 $y = |f(x)g(x)|$  のグラフと、 $y = \frac{1}{10} \sin \frac{x}{2}$  のグラフが、いずれも直線  $x = \pi$  に関して対称であることを利用する。

$$f(x)g(x) = \frac{\sqrt{3}}{8} \sin 4x$$

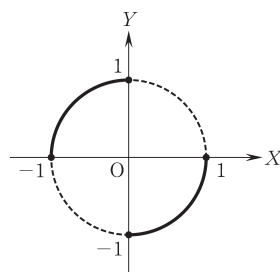
であるから、 $0 \leq x < 2\pi$  における  $y = f(x)g(x)$  のグラフは次のようになる。



$y = |f(x)g(x)|$  のグラフは、 $y = f(x)g(x)$  のグラフの  $x$  軸より下側の部分を、 $x$  軸に関して対称に折り返したものであるから、 $0 \leq x < 2\pi$  における  $y = |f(x)g(x)|$  のグラフは下の図のようになる。



◆



点  $(\cos 2x, \sin 2x)$  の存在範囲。

◆

$y = \frac{\sqrt{3}}{8} \sin 4x$  のグラフは、 $y = \sin x$  のグラフを、 $x$  軸方向に  $\frac{1}{4}$  倍に縮小し、さらに  $y$  軸方向に  $\frac{\sqrt{3}}{8}$  倍に縮小したものである。(関数の周期は  $\frac{\pi}{2}$ )

◆

一般に、 $y = |f(x)|$  のグラフは、 $y = f(x)$  のグラフの  $x$  軸より下側の部分を、 $x$  軸に関して対称に折り返したものである。

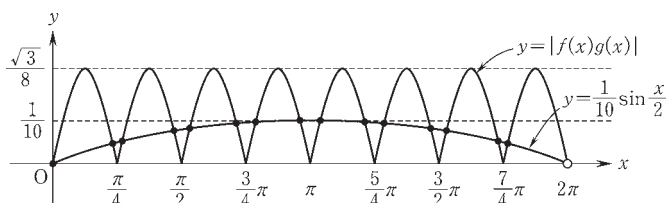
$$|f(x)| = \begin{cases} f(x) & (f(x) \geq 0 \text{ のとき}), \\ -f(x) & (f(x) < 0 \text{ のとき}). \end{cases}$$

次に、方程式

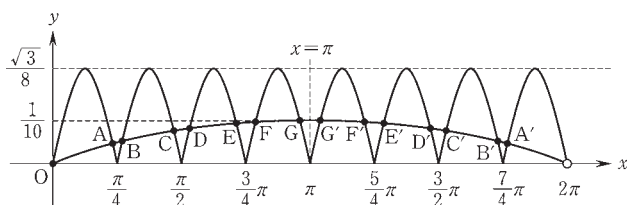
$$|f(x)g(x)| = \frac{1}{10} \sin \frac{x}{2} \quad (0 \leq x < 2\pi) \quad \dots \textcircled{3}$$

の解は、 $y = |f(x)g(x)|$  のグラフと  $y = \frac{1}{10} \sin \frac{x}{2}$  のグラフの、 $0 \leq x < 2\pi$  における共有点の  $x$  座標である。

$0 \leq x < 2\pi$  における  $y = |f(x)g(x)|$  と  $y = \frac{1}{10} \sin \frac{x}{2}$  のグラフは次のようになる。



③の解は、2つのグラフの15個の共有点の  $x$  座標である。  
ここで、O以外の14個の共有点を、次図のようにA～G、  
A'～G'とする。



$y = |f(x)g(x)|$  のグラフと  $y = \frac{1}{10} \sin \frac{x}{2}$  のグラフはいずれも直線  $x = \pi$  に関して対称であるから、上の図の

点Aと点A'、点Bと点B'、点Cと点C'、点Dと点D'、

点Eと点E'、点Fと点F'、点Gと点G'

は、それぞれ直線  $x = \pi$  に関して対称である。

したがって、これらの7組の点について、各組の2点の  $x$  座標の和はそれぞれ  $2\pi$  であり、求めるすべての解の和は、 $x = 0$  (原点) とあわせて、

$$0 + 2\pi \cdot 7 = 14\pi. \quad \dots (\text{答})$$

◆  $y = \frac{1}{10} \sin \frac{x}{2}$  のグラフは、 $y = \sin x$  のグラフを、 $x$  軸方向に2倍に拡大し、さらに  $y$  軸方向に  $\frac{1}{10}$  倍に縮小したものである。(関数の周期は  $4\pi$ )

◆ 例えば、点Aと点A'の  $x$  座標をそれぞれ  $x_A, x_{A'}$  とすると

$$\frac{x_A + x_{A'}}{2} = \pi$$

より、

$$x_A + x_{A'} = 2\pi.$$

(答)

$$(1) f(x) = \frac{1}{2} \sin 2x.$$

$$g(x) = \frac{1}{2} \cos 2x.$$

$$(2) 0 \leq x \leq \frac{\pi}{4}, \frac{\pi}{2} \leq x \leq \frac{3}{4}\pi,$$

$$\pi \leq x \leq \frac{5}{4}\pi, \frac{3}{2}\pi \leq x \leq \frac{7}{4}\pi.$$

#### ポイントチェック

2つの関数

$$f(x) = \sin x \cos x,$$

$$g(x) = \cos\left(x + \frac{5}{6}\pi\right) \sin x - \sin\left(x - \frac{5}{6}\pi\right) \cos x$$

がある。

(1)  $f(x)$  を  $\sin 2x$  を用いて表し、 $g(x)$  を  $\cos 2x$  を用いて表せ。

(2)  $0 \leq x < 2\pi$  とする。不等式  $f(x)g(x) \geq 0$  を解け。

## 6 【数学B 数列】

$n$  を自然数とする.

- (1)  $a_n$  が,  $n$  個の正の奇数  $1, 3, 5, \dots, 2n-1$  の和, すなわち

$$a_n = 1 + 3 + 5 + \dots + (2n-1)$$

であるとき,  $a_n$  を求めよ.

- (2) 数列  $\{b_n\}$  の初項から第  $n$  項までの和を  $S_n$  とするとき,

$$S_n = \frac{1}{2}(3n^2 - n) \quad (n=1, 2, 3, \dots)$$

が成り立っている.

$b_1$  を求め, さらに  $b_n$  を求めよ.

- (3) (1) の  $a_n$  で定まる数列  $\{a_n\}$  と (2) の数列  $\{b_n\}$  のいずれにも含まれる項を, 小さいものから順に並べて得られる数列を,

$$c_1, c_2, c_3, \dots$$

とする.  $N$  を自然数とすると, 数列  $\{c_n\}$  の初項から第  $2N$  項までの和を求めよ.

● ● ● 配点 (50点) ● ● ●

- (1) 8点 (2) 17点 (3) 25点

● ● ● 問題のレベル ● ● ●

- (1) 基本 (2) 標準 (3) 応用から発展

## 解 答

- (1)  $a_n$  は初項 1, 末項  $2n-1$ , 項数  $n$  の等差数列の和であるから,

$$\begin{aligned} a_n &= \frac{n}{2}(1+2n-1) \\ &= n^2. \end{aligned} \quad \dots(\text{答})$$

- (2)  $b_1 = S_1$  であり,

$$S_n = \frac{1}{2}(3n^2 - n)$$

より,

$$\begin{aligned} b_1 &= S_1 = \frac{1}{2}(3 \cdot 1^2 - 1) \\ &= 1. \end{aligned} \quad \dots(\text{答})$$

また,  $n \geq 2$  のとき,

$$\begin{aligned} b_n &= S_n - S_{n-1} \\ &= \frac{1}{2}(3n^2 - n) - \frac{1}{2}\{3(n-1)^2 - (n-1)\} \\ &= 3n - 2. \end{aligned}$$

### 等差数列の和

等差数列  $\{x_n\}$  の初項  $x_1$  から第  $n$  項  $x_n$  までの和は,

$$\frac{n}{2}(x_1 + x_n).$$

### 数列の和と一般項の関係

数列  $\{x_n\}$  の初項から第  $n$  項までの和を  $S_n$  とすると,

$$x_1 = S_1.$$

$n \geq 2$  のとき,

$$x_n = S_n - S_{n-1}.$$

これは、 $n=1$  のときも成り立つので、

$$b_n = 3n - 2. \quad \dots(\text{答})$$

(3)

道しるべ

$\{b_n\}$  は 3 で割った余りが 1 となる自然数からなる数列なので、 $a_n = n^2$  を 3 で割った余りを調べる。

$b_n = 3n - 2$  より、数列  $\{b_n\}$  は 3 で割ると 1 余る自然数を小さいものから順に並べた数列である。

$a_n = n^2$  を 3 で割った余りを調べる。

$n$  を 3 で割った余りで分類すると、

(ア)  $n = 3m$  ( $m = 1, 2, 3, \dots$ ) のとき、

$$n^2 = (3m)^2 = 3(3m^2).$$

(イ)  $n = 3m + 1$  ( $m = 0, 1, 2, \dots$ ) のとき、

$$\begin{aligned} n^2 &= (3m + 1)^2 \\ &= 9m^2 + 6m + 1 \\ &= 3(3m^2 + 2m) + 1. \end{aligned}$$

(ウ)  $n = 3m + 2$  ( $m = 0, 1, 2, \dots$ ) のとき、

$$\begin{aligned} n^2 &= (3m + 2)^2 \\ &= 9m^2 + 12m + 4 \\ &= 3(3m^2 + 4m + 1) + 1. \end{aligned}$$

よって、 $n^2$  を 3 で割った余りは、

$$\begin{cases} 0 & (n \text{ が } 3 \text{ の倍数のとき}), \\ 1 & (n \text{ が } 3 \text{ の倍数でないとき}) \end{cases}$$

となる。

したがって、

$n$  が 3 の倍数でないとき、 $a_n = n^2$  は数列  $\{b_n\}$  に含まれ、

$n$  が 3 の倍数のとき、 $a_n = n^2$  は数列  $\{b_n\}$  に含まれない。

これより、数列

$$c_1, c_2, c_3, \dots$$

は、3 の倍数でない自然数の平方を小さいものから順に並べた数列であり、その初項から第  $2N$  項までは

$$1^2, 2^2, 4^2, 5^2, \dots, (3N-2)^2, (3N-1)^2$$

となる。

よって、求める和を  $T$  とすると、

$$\begin{aligned} T &= (1^2 + 2^2) + (4^2 + 5^2) + \dots + \{(3N-2)^2 + (3N-1)^2\} \\ &= \sum_{k=1}^N \{(3k-2)^2 + (3k-1)^2\} \\ &= \sum_{k=1}^N (18k^2 - 18k + 5) \\ &= 18 \sum_{k=1}^N k^2 - 18 \sum_{k=1}^N k + \sum_{k=1}^N 5 \end{aligned}$$

◆  $b_1 = 1$  なので、 $b_n = 3n - 2$  は  $n = 1$  のときも成り立つ。

◆  $3n - 2 = 3(n - 1) + 1.$

◆ 自然数  $n$  を 3 で割った余りで分類すると、 $n$  は、

$$n = 3m \quad (m = 1, 2, 3, \dots)$$

$$n = 3m + 1 \quad (m = 0, 1, 2, \dots)$$

$$n = 3m + 2 \quad (m = 0, 1, 2, \dots)$$

と表される。

◆  $1^2, 2^2$  を 1 組目、

$4^2, 5^2$  を 2 組目、

$7^2, 8^2$  を 3 組目、

$\vdots$

と考えると、 $k$  組目は、

$$(3k-2)^2, (3k-1)^2$$

となる。

求める和は、1 組目から  $N$  組目までの項の和である。

$$\begin{aligned}
&= 18 \cdot \frac{1}{6} N(N+1)(2N+1) - 18 \cdot \frac{1}{2} N(N+1) + 5N \\
&= N\{3(N+1)(2N+1) - 9(N+1) + 5\} \\
&= N(6N^2 - 1).
\end{aligned}$$

…(答)

【(3) の部分的別解】

$$\begin{aligned}
T &= 1^2 + 2^2 + 4^2 + 5^2 + \cdots + (3N-2)^2 + (3N-1)^2 \\
&= 1^2 + 2^2 + 3^2 + \cdots + (3N-2)^2 + (3N-1)^2 + (3N)^2 \\
&\quad - \{3^2 + 6^2 + \cdots + (3N)^2\} \\
&= \sum_{k=1}^{3N} k^2 - \sum_{k=1}^N (3k)^2 \\
&= \sum_{k=1}^{3N} k^2 - 9 \sum_{k=1}^N k^2 \\
&= \frac{1}{6} \cdot 3N(3N+1)(2 \cdot 3N+1) - 9 \cdot \frac{1}{6} N(N+1)(2N+1) \\
&= \frac{1}{2} N\{(3N+1)(6N+1) - 3(N+1)(2N+1)\} \\
&= N(6N^2 - 1).
\end{aligned}$$

((3) の部分的別解終り)

数列の和の公式

$$\sum_{k=1}^n k^2 = \frac{1}{6} n(n+1)(2n+1).$$

$$\sum_{k=1}^n k = \frac{1}{2} n(n+1).$$

$$\sum_{k=1}^n c = cn \quad (c \text{ は定数}).$$

◆  $T = (1 \text{ から } 3N \text{ までの自然数の平方の和})$   
 $- (3 \text{ から } 3N \text{ までの } 3 \text{ の倍数の平方の和}).$

ポイントチェック

数列  $\{a_n\}$  の初項から第  $n$  項までの和を  $S_n$  とするとき、

$$S_n = n^2 + 2n \quad (n=1, 2, 3, \dots)$$

が成り立っている。

(1)  $a_1$  を求めよ。

(2)  $a_n$  を求めよ。

(3)  $\sum_{k=1}^n a_k^2$  を求めよ。

(答)

(1)  $a_1 = 3.$

(2)  $a_n = 2n + 1.$

(3)  $\sum_{k=1}^n a_k^2 = \frac{1}{3} n(4n^2 + 12n + 11).$

## 7 【数学B ベクトル】

三角形 OAB があり、その重心を G とする。

正の数  $t$  に対して、2 点 P, Q を

$$\overrightarrow{OP}=3t\overrightarrow{OA}, \quad \overrightarrow{OQ}=t\overrightarrow{OB}$$

となるようにとる。さらに実数  $u$  に対して、点 R を  $\overrightarrow{PR}=u\overrightarrow{PQ}$  となるようにとる。

(1)  $\overrightarrow{OG}$  を  $\overrightarrow{OA}, \overrightarrow{OB}$  を用いて表せ。

(2)  $\overrightarrow{OR}$  を  $u, \overrightarrow{OP}, \overrightarrow{OQ}$  を用いて表せ。

(3) R が直線 OG 上にあるとき、 $u$  の値を求め、 $\overrightarrow{OR}$  を  $t, \overrightarrow{OA}, \overrightarrow{OB}$  を用いて表せ。

(4) (3) のとき、三角形 GRQ の面積が三角形 OAB の面積の  $\frac{1}{36}$  倍となるような  $t$  の値を求めよ。

● ● ● 配点 (50点) ● ● ●

(1) 5 点 (2) 10 点 (3) 15 点 (4) 20 点

● ● ● 問題のレベル ● ● ●

(1) 基本 (2) 基本 (3) 標準から応用 (4) 発展

### 解 答

(1) G は三角形 OAB の重心であるから、

$$\begin{aligned}\overrightarrow{OG} &= \frac{1}{3}(\overrightarrow{OO} + \overrightarrow{OA} + \overrightarrow{OB}) \\ &= \frac{1}{3}\overrightarrow{OA} + \frac{1}{3}\overrightarrow{OB}.\end{aligned}\quad \cdots(\text{答})$$

(2)  $\overrightarrow{PR}=u\overrightarrow{PQ}$  より、

$$\overrightarrow{OR} - \overrightarrow{OP} = u(\overrightarrow{OQ} - \overrightarrow{OP}).$$

よって、

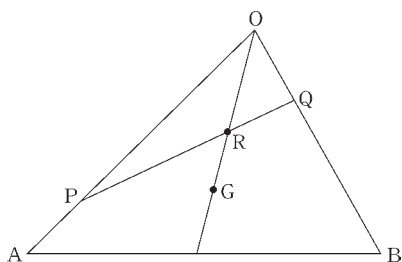
$$\overrightarrow{OR} = (1-u)\overrightarrow{OP} + u\overrightarrow{OQ}.\quad \cdots(\text{答})$$

(3)

道しるべ

R が直線 OG 上にある条件を、ベクトルを用いて表し、  
(2) の結果と合わせて用いる。

—— 三角形の重心の位置ベクトル ——  
三角形 ABC の重心を G とすると、  
$$\overrightarrow{OG} = \frac{1}{3}(\overrightarrow{OA} + \overrightarrow{OB} + \overrightarrow{OC}).$$



(2) の結果と  $\overrightarrow{OP}=3t\overrightarrow{OA}$ ,  $\overrightarrow{OQ}=t\overrightarrow{OB}$  より,

$$\overrightarrow{OR}=3(1-u)t\overrightarrow{OA}+ut\overrightarrow{OB}. \quad \dots ①$$

一方, R は直線 OG 上にあるから,

$$\overrightarrow{OR}=k\overrightarrow{OG} \quad (k \text{ は実数})$$

と表される.

これと (1) の結果より,

$$\overrightarrow{OR}=\frac{k}{3}\overrightarrow{OA}+\frac{k}{3}\overrightarrow{OB}. \quad \dots ②$$

①, ② より,

$$3(1-u)t\overrightarrow{OA}+ut\overrightarrow{OB}=\frac{k}{3}\overrightarrow{OA}+\frac{k}{3}\overrightarrow{OB}. \quad \dots ③$$

$\overrightarrow{OA}$ ,  $\overrightarrow{OB}$  はいずれも  $\vec{0}$  でなく, 平行でないから, ③ より

$$\begin{cases} 3(1-u)t=\frac{k}{3}, \\ ut=\frac{k}{3}. \end{cases} \quad \dots ④$$

これより,

$$3(1-u)t=ut.$$

$t>0$  であるから,

$$3(1-u)=u.$$

よって,

$$u=\frac{3}{4} \quad \dots (\text{答})$$

であり, ① より,

$$\overrightarrow{OR}=\frac{3}{4}t\overrightarrow{OA}+\frac{3}{4}t\overrightarrow{OB}. \quad \dots (\text{答})$$

(4)

道しるべ

線分の長さの比から, 面積比がわかる三角形を見つける.

④ と  $u=\frac{3}{4}$  より,

$$k=3ut=\frac{9}{4}t$$

であり,

$$\overrightarrow{OR}=\frac{9}{4}t\overrightarrow{OG}.$$

◆ P が直線 AB 上にあるとき,

$$\overrightarrow{AP}=t\overrightarrow{AB} \quad (t \text{ は実数})$$

と表される.

◆  $x, x', y, y'$  は実数とする.  $\vec{a}, \vec{b}$  がいずれも  $\vec{0}$  でなく, 平行でないとき,

$$\begin{aligned} x\vec{a}+y\vec{b} &= x'\vec{a}+y'\vec{b} \\ \iff x=x' \text{ かつ } y=y'. \end{aligned}$$

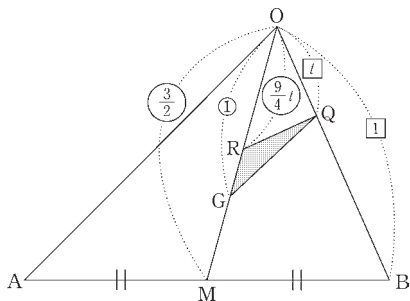


$\frac{9}{4}t=1$  のとき、R と G は一致し、三角形 GRQ は存在しない.

また、2 直線 OG, AB の交点は、線分 AB の中点 M であり、  
OG : OM = 2 : 3.

(7)  $0 < \frac{9}{4}t < 1$ , すなわち  $0 < t < \frac{4}{9}$  のとき、

R は線分 OG (両端を除く) 上にある.



まず、

$$\frac{\triangle GRQ}{\triangle OGQ} = \frac{GR}{OG} = 1 - \frac{9}{4}t$$

より、

$$\triangle GRQ = \left(1 - \frac{9}{4}t\right) \triangle OGQ. \quad \dots ⑤$$

次に、

$$\begin{aligned} \frac{\triangle OGQ}{\triangle OMB} &= \frac{OG \cdot OQ}{OM \cdot OB} \\ &= \frac{OG}{OM} \cdot \frac{OQ}{OB} \\ &= \frac{2}{3}t \end{aligned}$$

より、

$$\triangle OGQ = \frac{2}{3}t \triangle OMB. \quad \dots ⑥$$

さらに、

$$\frac{\triangle OMB}{\triangle OAB} = \frac{1}{2}$$

より、

$$\triangle OMB = \frac{1}{2} \triangle OAB. \quad \dots ⑦$$

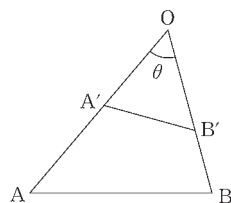
⑤, ⑥, ⑦ より、

$$\begin{aligned} \triangle GRQ &= \left(1 - \frac{9}{4}t\right) \cdot \frac{2}{3}t \cdot \frac{1}{2} \triangle OAB \\ &= \frac{t}{3} \left(1 - \frac{9}{4}t\right) \triangle OAB \end{aligned}$$

であり、 $\triangle GRQ = \frac{1}{36} \triangle OAB$  から、

◆ 重心は中線を 2 : 1 に内分するので、  
OG : OM = 2 : 3.

◆ 角を共有する三角形 OAB, OA'B' について、

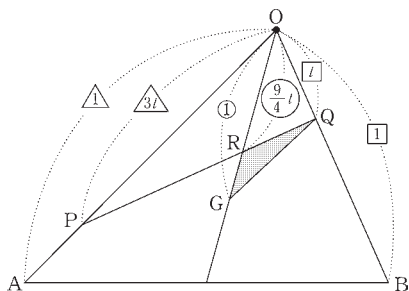


$$\begin{aligned} \frac{\triangle OA'B'}{\triangle OAB} &= \frac{\frac{1}{2} OA' \cdot OB' \sin \theta}{\frac{1}{2} OA \cdot OB \sin \theta} \\ &= \frac{OA' \cdot OB'}{OA \cdot OB} \end{aligned}$$



【(4) の部分的別解】

㉞)  $0 < \frac{9}{4}t < 1$ , すなわち  $0 < t < \frac{4}{9}$  のとき,



$$\frac{\triangle GRQ}{\triangle ORQ} = \frac{GR}{OR} = \frac{1 - \frac{9}{4}t}{\frac{9}{4}t}$$

より,

$$\triangle GRQ = \frac{1 - \frac{9}{4}t}{\frac{9}{4}t} \triangle ORQ. \quad \dots \textcircled{5}'$$

$$\frac{\triangle ORQ}{\triangle OPQ} = \frac{RQ}{PQ}$$

であり, (3) で  $u = \frac{3}{4}$  と求めているので,

$$\overrightarrow{PR} = \frac{3}{4} \overrightarrow{PQ}.$$

これより,

$$\frac{RQ}{PQ} = \frac{1}{4}$$

であり,

$$\triangle ORQ = \frac{1}{4} \triangle OPQ.$$

$$\begin{aligned} \frac{\triangle OPQ}{\triangle OAB} &= \frac{OP \cdot OQ}{OA \cdot OB} \\ &= \frac{OP}{OA} \cdot \frac{OQ}{OB} \\ &= 3t \cdot t \\ &= 3t^2 \end{aligned}$$

より,

$$\triangle OPQ = 3t^2 \triangle OAB. \quad \dots \textcircled{7}'$$

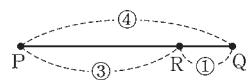
⑤', ⑥', ⑦' より,

$$\begin{aligned} \triangle GRQ &= \frac{1 - \frac{9}{4}t}{\frac{9}{4}t} \cdot \frac{1}{4} \cdot 3t^2 \triangle OAB \\ &= \frac{t}{3} \left( 1 - \frac{9}{4}t \right) \triangle OAB. \end{aligned}$$

((4) の部分的別解終り)

◆  $\overrightarrow{PR} = \frac{3}{4} \overrightarrow{PQ}$  より,

$$RQ : PQ = 1 : 4.$$



---

(i) の場合も、これと同様にしてできる。

⋮

—— ポイントチェック ——

三角形 OAB があり、その重心を G とする。

正の数  $t$  に対して、2 点 P, Q を

$$\overrightarrow{OP} = t\overrightarrow{OA}, \quad \overrightarrow{OQ} = 2t\overrightarrow{OB}$$

となるようにとる。さらに実数  $u$  に対して、点 R を  $\overrightarrow{PR} = u\overrightarrow{PQ}$  と  
なるようにとる。

(1)  $\overrightarrow{OG}$  を  $\overrightarrow{OA}$ ,  $\overrightarrow{OB}$  を用いて表せ。

(2)  $\overrightarrow{OR}$  を  $u$ ,  $\overrightarrow{OP}$ ,  $\overrightarrow{OQ}$  を用いて表せ。

(3) R が直線 OG 上にあるとき、 $u$  の値を求め、 $\overrightarrow{OR}$  を  $t$ ,  $\overrightarrow{OA}$ ,  $\overrightarrow{OB}$   
を用いて表せ。

(答)

(1)  $\overrightarrow{OG} = \frac{1}{3}\overrightarrow{OA} + \frac{1}{3}\overrightarrow{OB}.$

(2)  $\overrightarrow{OR} = (1-u)\overrightarrow{OP} + u\overrightarrow{OQ}.$

(3)  $u = \frac{1}{3},$

$$\overrightarrow{OR} = \frac{2}{3}t\overrightarrow{OA} + \frac{2}{3}t\overrightarrow{OB}.$$

---

ある・——のとおりである」という意味になる。漢文を書き下し文に改める場合は、助詞・助動詞は平仮名で書くのが原則なので「如<sup>ごとし</sup>」は平仮名で表記することになる。「処士言」は「王処士の言葉」の意味で「処士の言」と読む。この点を踏まえて、「一に処士の言のごとし」と書き下す。

書き下し文に従って、傍線部を直訳すると「すべて王処士の言葉のとおりである」となる。文脈を踏まえると、「処士言」とは「柴榮は将来天下の主になるにちがいない」という予言を指しており、後に柴榮は予言どおりに皇帝（天下の主）となったのであるから、「如<sup>ごとし</sup>処士言<sup>ごとし</sup>」は「処士の言葉（予言）どおりであった」と訳すのがよい。全体で「すべて王処士の言葉どおりであった」となる。

---

#### 問四 主語・目的語を判定する問題

##### ポイント

文脈をしつかりと踏まえて、省略された主語と目的語がそれぞれ何(誰)なのかを判断する。

傍線部「遽<sup>に</sup>起<sup>ニ</sup>再<sup>ニ</sup>拜<sup>ス</sup>」は、「急いで立ち上がって丁寧にお辞儀をした」という意味である。では誰が誰に向かってお辞儀をしたのか。直前の王処士の発言に注目しよう。柴栄が王処士に占つてもらおうとしたところ、突然一本のめどぎが飛び出してまっすぐに立った。これを見た王処士は、「凡<sup>ニ</sup>ト筮<sup>スル</sup>自<sup>ニ</sup>躍<sup>ニ</sup>而<sup>ニ</sup>出<sup>ル</sup>者<sup>ヲ</sup>、其<sup>ノ</sup>人<sup>ハ</sup>貴<sup>キ</sup>不<sup>レ</sup>可<sup>レ</sup>言<sup>フ</sup>。況<sup>ニ</sup>復<sup>ニ</sup>卓<sup>ニ</sup>立<sup>ニ</sup>不<sup>レ</sup>傾<sup>キ</sup>、得<sup>テ</sup>非<sup>レ</sup>為<sup>ニ</sup>天<sup>ノ</sup>下<sup>ノ</sup>主<sup>ニ</sup>乎<sup>ヤ</sup>」(そもそも占いの際に「めどぎが」ひとりに躍り出た場合は、占われた人物は言い表せぬほど高貴な地位に就くであろう。まして傾かずに直立したのだから、「あなたは」きつと天下の主となるにちがいない)と述べたのである。王処士は、柴栄が将来天下の主(＝皇帝)になる人物だと予言したのである。したがって傍線部は、王処士が柴栄に敬意を表すためお辞儀をした場面で、(I)王処士、(II)柴栄が正解となる。

#### 問五 理由説明の問題

##### ポイント

傍線部の前後の文脈を考え、本文中に解答の根拠となる箇所を求め、その内容を制限字数内で過不足なくまとめる。

傍線部を含む「榮<sup>モ</sup>雖<sup>モ</sup>陽<sup>ニ</sup>為<sup>ニ</sup>詰<sup>スト</sup>責<sup>ヲ</sup>而<sup>レ</sup>私<sup>ニ</sup>心<sup>ニ</sup>甚<sup>ニ</sup>喜<sup>ブ</sup>」は、「柴栄は責めとがめるふりをしたけれども、心の中ではひそかに大変喜んだ」という意味である。それでは柴栄は何をとがめるふりをつつ内心喜んだのか。ポイントは、これが占いの名人(「以<sup>テ</sup>善<sup>ク</sup>ト名<sup>ヲ</sup>」である王処士の発言に対して柴栄が示した反応だという点である。したがって、柴栄がなぜ喜んだかを説明するには、王処士の発言内容をまとめればよい。

#### 【設問解説】問四で述べたように、めどぎがひとりでに飛び出し直立

する有様を見た占いの名人王処士は、柴栄が将来天下の主となるにちがいないと予言した。柴栄の反応はこの点に対してなされたものであり、表向きはこの大それた予言を不穏当なものだと怒りながらも、内心では自分が将来皇帝になると言われたことにとっても喜んだのである。

したがって

1 めどぎがひとりでに飛び出して直立した(予言の根拠)

2 柴栄は将来天下の主になれる(予言の内容)

3 占いの名人である王処士が予言した(予言した人物)

以上の内容を制限字数以内にまとめると、「めどぎがひとりでに飛び出し直立したので、天下の主になれるだろうと、占いの名人の王処士に言われたから」となる。

#### 問六 書き下し文・現代語訳の問題

##### ポイント

句形や重要語に着目するとともに、前後の文脈を踏まえてふさわしい訳語を決定する。

この「一」は数字の「一」(名詞)ではなく、下に位置する述語(「如」)を修飾する副詞である。「すべて・まったく」という意味になり、「二に」と読む。

「如」(「若」)には複数の用法があり、返読しない場合は「如<sup>ニ</sup>」(「もし」)と読んで仮定形になる。返読する場合は「如<sup>シ</sup>」(「若」)の直前に否定語「不・無・莫」などを伴い「否定語<sup>ヲ</sup>如<sup>ニ</sup>」の語順になった場合は「しく」(およぶ・まさる)と読んで比較形となる。

また否定語を伴わない場合は、「如」(「若」)を「ごとし」(ようだ・とおりだ)と読んで比況・類似の表現となる。傍線部は「如<sup>ニ</sup>」の語順になっているので、この用法である。「如<sup>ニ</sup>」は「――」のよう

○如ごとシ  
ニ

||——のようである・——のとおりである

↓  
【設問解説】  
問六参照

## (2) 基本句形

○未  
ずニ

|| まだ——しない (再読文字)

○得<sup>えん</sup>非<sup>あらざる</sup>  
ニ

||きつと——にちがいない（反語形）

## 【設問解説】

問一 語の読みの問題

## ポイント

重要語の知識は、漢文の読解の基礎となるもので、必ず学習すること。特に複数の読み・意味を持つ多義語については、文脈に即したものを選ぶ練習を日ごろから心がける。

⑦「凡」は「およそ」と読んで「おしなべて・すべて・そもそも」という意味。「おほよそ」と読んではいけない。「おほよそ」と読むのは「大凡」の場合である。

①「雖」は「雖<sup>ニ</sup>」の形で助詞「と」から返つて「<sup>ニ</sup>といへど」と読み、逆接の仮定条件として「<sup>ニ</sup>であつても」、逆接の確定条件として「<sup>ニ</sup>であるけれども」と訳す。こゝは逆接の確定条件の用法。「榮<sup>モ</sup>雖<sup>モ</sup>陽<sup>ス</sup>為<sup>ス</sup>三<sup>ス</sup>詰<sup>ス</sup>責<sup>ス</sup>、而<sup>レ</sup>私<sup>シ</sup>心<sup>ニ</sup>甚<sup>ク</sup>喜<sup>ブ</sup>」は「榮は責めとがめるふりをしたけれども、心の中ではひそかに大変喜んだ」と現代語訳する。

## 問二 語句の意味の問題

ポイント

重要語の知識が問われている。複数の意味を持つ語句については文脈にふさわしい意味を選択する。

①「布衣」は「ふい」と読み、

(1) 麻や綿の粗末な服  
(2) 庶民

### 問三 返り点の問題

ポイント

の意味を持つ。ここは、「周<sup>ノ</sup>晋<sup>ノ</sup>王<sup>ノ</sup>柴<sup>さい</sup>榮<sup>えい</sup>之<sup>ノ</sup>未<sup>レ</sup>貴<sup>カ</sup>也<sup>や</sup>」(後周の晋王柴榮はまだ高貴でなかった頃)とあるように柴榮の身分がまだ高くなかったことを表しているので、(2)の意味で、選択肢はイ・オが正しい。

⑥「一日」は、「いちじつ」と読み、選択肢にあるように、

(1) 一日中 (2) ついたち (3) ある日

などの意味を持つ。ここは、「周<sup>ノ</sup>晋<sup>ノ</sup>王<sup>ノ</sup>柴<sup>さい</sup>榮<sup>えい</sup>之<sup>ノ</sup>未<sup>レ</sup>貴<sup>カ</sup>也<sup>や</sup>、……一日、過<sup>ヒナ</sup>士<sup>ニ</sup>ト<sup>セム</sup>」とあるように、柴榮がまだ高貴でなかった頃の「ある日」の行動を述べているので、(3)の意味で、選択肢はウ・オが正しい。正解は、①・②ともに正しいオである。

(1) 返り点のきまり

○一字返る場合はレ点

○二字以上返る場合は一・二点

○一・二点を挟んで返る場合は上・下点

(2) 示された読みに従って返読する箇所を確認し、きまりに従って返り点を施す。

設問に示された書き下し文に従って返読する箇所を確認すると、「不知何許人」は次の「↓」の箇所<sup>ず</sup>で返読している。

何許いづこの人なるかを↓知ら↓不ず

「人」から「知」へは三字返るので、「知<sup>レ</sup>何許人」と一・二点を施し、「知」から「不」へは一字返るので「不<sup>レ</sup>知」とレ点を施す。全体では、「不<sup>レ</sup>知<sup>ニ</sup>何許人」となる。

のである。当時まだ庶民だった柴榮は、その途方もない予言をとがめるふり  
をしたけれども、内心では非常に喜んだ。その後、柴榮は後周王朝を建国し  
た郭威の後を継ぎ、第二代皇帝に即位した。まさしく王処士の予言どおりと  
なったのである。

【書き下し文】

王処士は、何許の人なるかを知らず。文献王の時江陵に居り、トを善く  
するを以て名あり。周の晋王柴榮の未だ貴からざるや、布衣を以て大商顔  
跌氏と荆南に貨殖す。一日、処士に過りてトせしむ。方に卦を布くに、忽  
ち一著躍り出で、卓然として立つ。処士大いに驚きて曰く、「吾が家の筮法  
十余世なり。毎に高僧の遺言を受く。凡そト筮するに自ら躍りて出づる  
者、其の人貴きこと言ふべからず。況んや復た卓立して傾かざれば、天下  
の主と為るに非ざるを得んや」と。遽に起ちて再拜す。榮陽りて詰責を  
為すと雖も、而れども私に心に甚だ喜ぶ。後果して郭氏の後を承け、  
皇帝の位を踐む。一に処士の言のごとし。

【全文解釈】

王処士は、どここの出身の人か不明である。(荆南国の)文献王の時代に江  
陵に住んでいて、占いが優れていることで名が知られていた。後周の晋王  
柴榮はまだ高貴でなかった頃、庶民として大商人の顔跌氏とともに荆南で商  
売をした。ある日(柴榮は)王処士のもとに立ち寄って占ってもらった。今  
しも(王処士が)占いの準備をしている時、突然一本のめどぎが躍り出てま  
っすぐに立った。王処士は大変驚いて言った、「我が家の占いは十数代続い  
ている。つねづね祖先の残した教えを受けてきたが、(その教えによれば)  
そもそも占いの際に(めどぎが)ひとりでに躍り出た場合は、占われた人物  
は言い表せぬほど高貴な地位に就くであろう。まして傾かずにまっすぐに立  
ったのだから、(あなたは)きっと天下の主となるにちがいない」と。急い  
で立ち上がった(柴榮に)丁寧にお辞儀をした。柴榮は(王処士の予言を不  
穏当なものだと)責めとがめるふりをしたけれども、心の中ではひそかに大  
変喜んだ。後に(柴榮は)案の定郭氏の後を継いで皇帝の地位に就いた。

すべて王処士の言葉どおりであった。

【重要語・基本句形】

(1) 重要語

○何許	どこ
○以て	—を(目的語)・—によって(手段)・—なの で(理由)
○布衣	庶民
○と	—と
○一日	ある日
○過	立ち寄る・訪問する
○方	ちょうど・今しも
○忽	突然・急に
○毎	いつも・つねづね
○凡	おしなべて・すべて・そもそも
○自	ひとりでに・自然に
○不可	—できない・—してはいけない
○況復	まして(復音節語、意味は「況」に同じ)
○遽	急いで・不意に・すぐに
○卒	急に・不意に、俄
○雖	①—であっても(逆接の仮定条件)    ②—であるけれども(逆接の確定条件)
○私	②こっそりと・個人的に
○甚	非常に・きわめて・大変
○窃・陰・密	案の定・予想どおり
○果	



期という分類から同じものとして正解を導く必要がある。ただし、右に記したように、『狭衣物語』は中期・後期の微妙な分類上にあるので、平安時代の作品から、設問にあるように『源氏物語』のあとに成立したものを選ぶのである。

ア 竹取物語Ⅱ作り物語・伝奇物語。平安時代前期（初期）成立。作者は未詳。『源氏物語』に「物語の出で来はじめの祖」と述べられ、現存する日本最古の作り物語である。

イ 十六夜日記Ⅱ日記・紀行。鎌倉時代成立。作者は阿仏尼。所領相続の訴訟のために、京から鎌倉幕府までくだって行った際の旅日記である。

ウ 伊勢物語Ⅱ歌物語。平安時代前期（初期）成立。作者は未詳。百一十五段からなり、平安初期、六歌仙の一人として著名であった在原業平の一代記ふうの物語として構成されている。

エ 更級日記Ⅱ日記。平安時代後期（中期）成立。作者は菅原孝標女。作者は少女期を父孝標の任国であった上総（現在の千葉県中部）ですごした。父の任期終了後、作者一家は上京することになり、そこから作品は始まっている。作者は上総で生活していたときから、物語世界とりわけ『源氏物語』へのあこがれが強く、そのことが作品中に随所で語られている。よって、これが正解である。

オ 雨月物語Ⅱ読本。江戸時代中期成立。作者は国学者で歌人でもあった上田秋成。中国や日本の古典または伝承などに取材して書かれた怪異小説集である。「菊花の約」「浅茅が宿」など、和漢混淆文で書かれた九つの作品をおさめている。

#### 四 漢文

##### 【解答】

問一 ⑦ およそ ④ いへども

問二 オ

問三 不知何許人

問四 (I) 王処士 (II) 柴榮

問五 めどぎがひとりでに飛び出し直立したので、天下の主になれるだろうと、占いの名人の王処士に言われたから。(50字)

問六 (I) 一に処士の言のごとし。

(II) すべて王処士の言葉どおりであった。

##### 【配点】(四十点)

問一 3点×2 問二 4点 問三 4点

問四 3点×2 問五 10点 問六 5点×2

##### 【出典】

『十国春秋』全百十四卷。清代の学者、呉任臣の撰。本書は五代十国時代（九〇七～九六〇）の十国（呉・南唐・前蜀・後蜀・南漢・楚・呉越・閩・荆南・北漢）について記した歴史書である。多くの書物から十国の記事を収集して編纂しており、記述が詳細なので、五代十国の正史である『新五代史』『旧五代史』の不足を補うものとして、この時代の歴史を理解する上で重要な書物である。本文は巻一〇三、「王処士伝」によった。

本文は、五代十国時代の荆南国の占い師であった王処士に関する話である。王処士は優れた占い師として有名であったが、そこへ柴榮という人物がやって来て占いを依頼した。王処士が占いの準備をしていると、突然一本のめどぎ（Ⅱ占いに用いる細い竹の棒）が飛び出して直立したのである。王処士はこの有様を見て、「めどぎがひとりでに飛び出すのは、その人がとても高貴な地位に就くしるしで、更に直立したことは、きっとあなたは天下の主となるにちがいない」と言い、柴榮が将来皇帝になることを予言した

## 問六 内容説明（記述式）——慣用表現

### ポイント

基本的には問四のポイントと同じだが、訳出内容と文脈からだけでは正確な理解が期待できないこともある。それは、古典世界で通用していた慣用表現をふまえた場合で、ある状況下で頻用されたような、いわゆるおきまりの表現である。それは、当時の生活習慣からきたものであったり、誇張や象徴的な表現であつたりする。多くの文章にふれて、そのような慣用表現にも習熟しておかなければならない。

ここは「枕／は／浮き／ぬ／べけれ／ば」と品詞分解される。「ぬ」の識別は問一bで説明したが、この「ぬ」は四段活用動詞「浮く」の連用形「浮き」に接続しているので、完了・強意の助動詞「ぬ」である。「べけれ」は推量・当然などの助動詞「べし」の已然形である。「ぬべし」の形をとっている場合、「ぬ」は強意と解して、「〜てしまう・きつと〜」と訳出するのがよい。また、已然形に「ば」がついているので、確定条件で訳出することにも注意すること。

以上の点に注意して傍線部を現代語訳すると、次のようになる。

### 傍線部現代語訳

枕は浮いてしまいそうなので

この訳出例は「べし」を推量としているが、当然として「〜にちがいない・はずだ」と訳出してもかまわない。確定条件の「ば」は、下への続きとして、原因理由で解するとよいだろう。

さて、このように訳出したところで、実際に枕が浮いてしまうはずもなく、また、枕がどこに浮くのかということも表現されていない。この傍線部の直前は、問五で確認した狭衣大将きんぎょだいしやうの和歌で、ここで狭衣大将は死んだ飛鳥井女君に思いをはせていた。このときの狭衣大将の心情を考えてみるに、当然のごとく悲嘆にくれていると推察され、悲嘆から考えられるのは落涙である。狭衣大将はまがいなく涙を流していたであ

ろう。こういった場合、古典世界での慣用的な表現として、その涙の量を現実よりも誇張してより強い悲しみを表すことがある。ときには、「涙川」といった言葉で、流す涙のために川をなすほどとする表現もある。

これも、「川」を示唆するような言葉はないものの、横になった狭衣大将の流す涙が、悲しみのあまり、寝ている枕を浮かしてしまふほどだったと言っているのである。

よって、正解例は「ひどく涙を流している様子」である。

## 問七 文学史

### ポイント

古文を読む際には、かならず、その文章がいつの時代に作られたもので、また、どのような作者によって書かれたものかや、それがどういった種類の文章かなどを知る必要がある。文章を、時代背景といったこまやかなところまで読みとるのも、重要な読解姿勢である。

『狭衣物語』は【出典】に記したように、『源氏物語』以後にその影響を受けて成立した作品である。平安時代に成立した作品は、おおむね前期・中期・後期に分類されるが、その分類として一つの目安となるのが、『源氏物語』『枕草子』である。『源氏物語』『枕草子』を平安時代中期の作品として、それより前を前期、あとを後期とする。この目安からすると、『狭衣物語』は平安時代後期に成立した作品である。しかし、平安時代後期と言っても、武士が台頭してくる平安末期までを広く含むため、『源氏物語』『枕草子』以後も、まだ貴族社会の性質を残した時代については、平安時代中期と呼ぶこともあり、この『狭衣物語』も、場合によっては、平安時代中期成立と言われることもある。

この設問では、成立した時代を問題にしているのではなく、「同じ時期」とあるので、ただ同じ平安時代というだけでなく、その前期・中期・後

問五 内容説明（選択式）

ポイント

基本的には問四のポイントと同じ。ただ、今回は、和歌というやや難しい表現形式のなかでの内容説明を問うているため、解答が選択式となっている。問三のときと同様に、傍線部に含まれる古語の意味が確実に理解されていれば、まず、正解の可能性のない選択肢を排除でき、そこからさきは、前後の文脈や和歌に詠まれた内容を考えあわせることで正解を導くことができる。

ここは「おくれ／じ／と／契り／し／ものを」と品詞分解される。ここに含まれる重要古語は以下のとおり。

おくる（「行下」段活用動詞）

- ① 遅れる・とり残される。
  - ② さきだたれる・死別する。
  - ③ 劣っている・足りない。
- ※ ②は、①の意味として、親しい人に「とり残される」というところから生じた訳語である。

契る（「行四段活用動詞」）

- ① 約束する・誓う。
- ② 契りを結ぶ・夫婦や恋人の関係になる。

まず、ア・ウのなかで、「おくる」①～③の意味をふまえて説明したとは考えられない、イ「法要を営む」・エ「忘れ（る）」・オ「心がわり（する）」は排除できる。

正解はア・ウのどちらかということになるが、その前に、この傍線部が和歌のなかにあることを確認しておく。そして、和歌の直前に「何となくなつかしうをかしかりしも、ただその折の心地したまひて」（＝「なんとなくな心ひかれて美しかったことも、まるでそのときの心地がな

さつて」と書かれていることや、（注3）を参照して、この和歌は、生前の飛鳥井女君を思い出した狭衣大将の詠んだものと理解すること。

「おくれじ」の「じ」は打消推量・打消意志の助動詞、「契りし」の「し」は過去の助動詞「き」の連体形である。また、「ものを」は、接続助詞で、主として逆接「～のに」の意味用法だが、文脈によつては「～ので・から」の順接になることもある。

「おくる」を②「さきだたれる」、「じ」を打消意志、「契る」を①「誓う」と解すれば、「この世にとり残されたりはしたくないと誓った」と訳出され、これをふまえると、ウ「たがいに生死をともしようと誓った」の説明と合致する。「おくる」を③「劣っている」、「じ」を打消推量、「契る」を②「契りを結ぶ」と解すれば、「劣らないだろうと契りを結んだ」と訳出され、これをふまえると、ア「愛情では誰にも劣らないと契りを結んだ」の説明と合致する。

ここで、下の句を確認すると、「三瀬川にや待ちわたるらむ」（＝死者が渡るといふ三瀬川で待ち続けているだろうか）とあり、あの世で飛鳥井女君が狭衣大将を待っているのだろうかという内容だと、これを解することができると。してみると、「愛情では誰にも劣らないと契りを結んだの」としているアは、下の句の意味へと続かない。一方、ウ「たがいに生死をともしようと誓ったのに」は、その誓いもむなしくさきだつてしまった飛鳥井女君が、あの世で狭衣大将を待っているだろうかという下の句の意味へと続く。

よつて、正解はウである。

うつつ(名詞)

- ① 現実。  
② 正気。

文脈から、「夢」の対比としての①「現実」で解するのがふさわしい。

おぼゆ(ヤ行下一段活用動詞)

- ① 思われる・心にかぶ・感じる。  
② 似ている。  
③ 評価される・評判となる。

※「思う」と解しても、文脈上さほどのまちがいはならないが、現代語訳する場合は、くれぐれも「思う」でなく、右記①～③の訳語を用いること。

たまふ(八行四段活用動詞)

- ① くださる・お与えになる。〈尊敬語本動詞〉  
② くなさる・おくになる。〈尊敬語補助動詞〉

※「たまふ」には補助動詞として、下二段活用動詞の謙譲語もある。

「おぼえたまひ」について、まず、「たまふ」は動詞「おぼえ」に下接していることから、②「くなさる・おくになる」と訳出する補助動詞であると思われる。「おぼゆ」は「うつつに」(＝「現実だと」)「おぼえ」という表現なので、①「思われる・感じる」がよい。

また、副詞「ただ」はほぼ現代語と同じ「ただ・ひたすら」の意味、「見まはされ」の「れ」が問一dで確認した助動詞で、ここは自発で解するのがよい点などにも注意して、傍線部を現代語訳すると、次のようになる。

傍線部現代語訳

さきほどの面影はひたすら現実のように思われなさつてふとあたりを見まわされなさるが

ここで、設問条件である「人物関係をあきらかに」するという点につ

いて考察する。まず、「現実のように思われなさつ」たという主体について言えば、これは文脈上狭衣大将でなければならぬ。また、これは、そのあとの「あたりを見まわされなさる」の主体でもある。主体＝狭衣大将の説明は、「思われなさる」か「見まわされなさる」かのどちらかにわかりやすく記されていればよい。次に、「思われ」た対象(＝「面影」)は、狭衣大将が夢で見た飛鳥井女君であるから、それも記す必要がある。

「思われ……見まわされ」の主体＝狭衣大将。

人物関係

「思われ……見まわされ」の対象＝「面影」＝飛鳥井女君。これら人物を説明要素として加えると、正解は、次のようになる。

さきほどの飛鳥井女君の面影はひたすら現実のように思われなさつて、大将はふとあたりを見まわされなさつたということ。

説明に際しては、敬語表現を不要とするので、それを排除する。また、「飛鳥井女君の面影」は、狭衣大将の夢に現れたものなので、それを説明に書きこむとよりわかりやすくなる。また、狭衣大将が「あたりを見まわした」については、夢と現実を混同した狭衣大将が、目ざめてもなお夢で見た飛鳥井女君をさがしている行為だと考えられるので、それも説明に書きこむと、さらにわかりやすい説明となる。よって、正解例は次のようになる。

さきほどの狭衣大将の夢に現れた飛鳥井女君の姿かたちが、まるで現実であるかのように思われて、大将は思わず女君をさがしたということ。

わせに着目して判別する。よって、傍線部の「に」は、(1)完了・強意の助動詞でないことがわかる。

「にや」についてだが、「にや」「にか」の語句が、文末だったり、文中でもこの傍線部のように直下に続く語がなかったりする場合、慣用的に「あらむ」などといった語句が省略されている。この傍線部も、「にや」については「にやあらむ」として理解する必要がある。よって、この「に」は、上記の(2)Aに該当し、断定の助動詞「なり」の連用形である。「あり」の直下に推量の助動詞「む」があり、訳出は「くにならむ」で「くであろうか」となる。これは「くにならむ」となっている場合でも同じである。また、訳出の際は過去の助動詞「ける」にも注意すること。

よって、正解は「目をさましたのだろうか」となる。

### 問三 現代語訳（選択式）——重要古語の意味

#### ポイント

基本的には問二のポイントと同じ。ただ、今回は、和歌というやや難しい表現形式のなかで古語の意味を問うているため、解答が選択式となっている。古語の意味が確実に理解されていれば、まず、正解の可能性のない選択肢を排除できる。そこからさきは、前後の文脈や和歌に詠まれた内容を考えあわせることで正解を導くことができる。

#### とふ（八行四段活用動詞）

- ① 見舞う・安否を気づかう。
- ② 尋ねる・問う。
- ③ 訪ねる・訪問する。
- ④ 弔う・供養する。

まず、ア～オのなかで、右記①～④の意味と合致しない、イ「看病する」・エ「開放する」・オ「放浪する」は排除できる。

### 問四 内容説明（記述式）

#### ポイント

どのような内容説明問題であっても、基本は傍線部がまず正確な訳出のもとに理解されていること。そこから、設問の意図に従った解答を作成することになる。今回は傍線部そのものを「どのようなことか」と問うているので、必要最低限の解答としては、傍線の意味そのもの（＝訳出された内容）を答えることである。あとは、傍線部の訳出だけでは不足する要素や、設問で指定された条件を付加して説明すればよい。

ここは「ありつる／面影／は／ただ／うつ／に／おぼえ／たまひ／て／見まはさ／れ／たまふ」と品詞分解される。

まず、冒頭の「ありつる」は、連体詞で、「以前の・さきほどの」の意味である。傍線部は狭衣大将が夢からさめたあとの描写にある。したがって、「ありつる面影」は、狭衣大将の立場から、夢で見た飛鳥井女君を思い出して「さきほどの面影」と言ったものと考えられる。それ以外の重要語句は以下のとおり。



体験の回想を表す過去の助動詞「き」の連体形である。

よって、eの正解はオである。

接続	未然形	連用形	終止形	連体形	已然形	命令形
連用形	(せ)	○	き	し	しか	○

「し」は右の過去の助動詞「き」の活用表を正しく理解していること  
によって判断される。今回、この「し」に係助詞「も」が下接した形だ  
が、強意の助詞として用いられる「しも」という語もあるので注意する  
こと。助詞「しも」は、非活用語や活用語の連体形などに接続する。

## 問二 現代語訳（記述式）—— 短語句の意味

### ポイント

古文を効率よく読解するためには、重要古語と言われるものをおぼ  
えておく必要がある。現代語にはなくなってしまった語や、あっても  
意味が変化してしまった語である。そういった重要古語はおおよそ六  
百語あり、できるだけ早期にそれらの語に習熟しておかなければなら  
ない。また、訳出を求められた箇所が数語にわたる場合は、ていねい  
な品詞分解の理解をもとにして、意識せずにできるだけ逐語訳を心が  
けること。

### 傍線部1

やがて（副詞）

- ① そのまま。  
② すぐに。

※ ①・②の区別が明確でない場合もある。その場合は、どちらの訳をあて  
てもかまわない。

ここは、狭衣大將が飛鳥井女君の法要を終え、その場所で一晩すこ  
あかつき  
して暁をむかえたという場面である。傍線部直前には「あまり苦しけ

れば」（Ⅱ「あまりにも疲れたので」とある。また、傍線部直後には、  
「端つかたにうちまどろみたまへる」（Ⅱ「そのまま端のほうでうたた寝  
をなさった」とある。したがって、この「やがて」は疲れたその場で  
「そのまま」寝こんでしまったと解することができる。  
よって、正解は「そのまま」となる。

### 傍線部6

ここは「おどろき／ける／に／や」と品詞分解される。

おどろく（力行四段活用動詞）

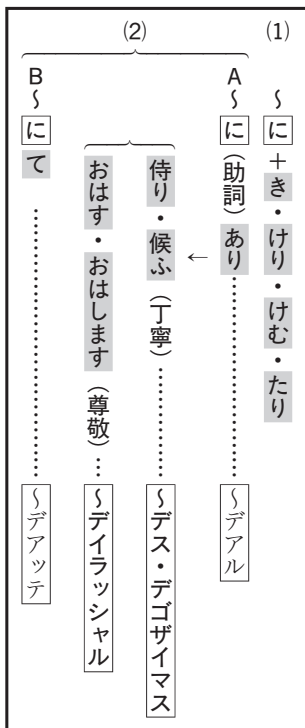
- ① 驚く。  
② 目をさます。  
③ （はっと）気がつく。

傍線部の「おどろく」は、直前に「寝たりける人も」とあるので、②  
「目をさます」で訳出するのがよい。

また、助動詞「に」には注意が必要である。

「に」の識別

- 「に」  
(1) 完了・強意「ぬ」連用形  
(2) 断定「なり」連用形



などの助動詞「む」の終止形である。

基本的に「む」は文脈からの判断で、**四つの意味**を識別する。

推量…………ダロウ

意志…………(シ) ヨウ・(スル) ツモリ

適当・勧誘…………(スル) ノガヨイ・(シ) テハドウカ

婉曲・仮定…………ヨウナ・ナラバ

傍線部前の問題文四行めで、**狭衣大将**が「うちまどろみ」(「うたた寝をし」とする描写がある。そして、そのあとに、「ただありしなからのさまにて」とあることに着目する。「ありし」(連体詞)は、「以前の・昔の」の意味。「ただありしなからのさま」は「ただ以前そのままでの様子」の意味だが、この文章の内容からして、これは「飛鳥井女君が」ただ生前のままの姿で」と解することができる。つまり、**狭衣大将**は亡くなった飛鳥井女君を夢に見たのである。そして、夢のなかで、**飛鳥井女君**は**狭衣大将**に「かく言ふ」として和歌を詠みかけた。その和歌のあとにある傍線部を含む箇所は、その夢のなかで、和歌を詠みかけられた**狭衣大将**が**飛鳥井女君**にかけようとしている言葉だと読むことができる。

傍線部前後意味確認

「もの言はむ」|| 「何か」ものを言おう ↓ 意志

よって、cの正解はキである。

ちなみに、**婉曲・仮定**は、文中で連体修飾するときの用法であり、今回のように、「む」が文末表現である場合、**婉曲・仮定**で解することはない。

d 受身・尊敬・可能・自発「る」

ここは「見えわたさ／れ／て」と品詞分解される。aで確認したように、「る」「れ」は、上接の活用語から、受身・尊敬・可能・自発か完了・存続かを判断する。

傍線部接続確認

「見えわたされ」 ↓ さ(a)れ ↓ 受身・尊敬・可能・自発

「る」未然形・連用形 ↓ ここは接続助詞

「て」が下接しているので連用形

「る」(「らる」)は基本的に文脈からの判断で**四つの意味**を識別する。

受身…………(サ)レル

尊敬…………ナサル・オ／ニナル

可能…………デキル ※多く打消・反語とともに用いられる。

自発…………自然ト・フト／スル

cでも確認したが、傍線部前に、**狭衣大将**が亡くなった**飛鳥井女君**を夢に見た描写がある。そして、傍線部を含む箇所は、その夢から目ざめてふと見上げると、自然と空の景色が**狭衣大将**の目に入ってきたと読むことができる。

傍線部前後意味確認

「ふと覚めて見上げたれば、はるばると見えわたされて……」||

「ふと目ざめて見上げたところ、(空は)はるばると一面に自然と見えわたされて……」 ↓ 自発

よって、dの正解はイである。

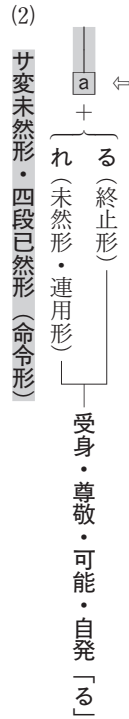
e 過去「き」

ここは「をかしかり／し／も」と品詞分解される。傍線部「し」は実

上の活用表で明らかのように、(1)と(2)では、それぞれ活用形が異なるが、「る」「れ」という共通の形を持っていることがわかる。ただし、(1)と(2)では、その接続する活用形を異にするので、その点に着目すれば両者を識別することができる。

(1)は四段・ナ変・ラ変動詞の未然形（語尾がア段音で終わるもの）が接続し、(2)はサ変動詞の未然形が四段動詞の已然形または命令形（語尾がエ段音で終わるもの）が接続する。

(1) 四段・ナ変・ラ変の未然形

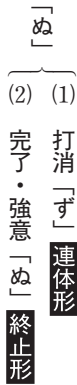


傍線部接続確認



よって、aの正解はエである。

b 「ぬ」の識別



ここは「なり／ぬ／らむ」と品詞分解される。「ぬ」の形を持った助動詞は、右に示した二つの語があるので、どちらか識別する必要があります。

(1) 打消「ず」

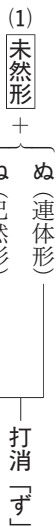
接続	未然形	連用形	終止形	連体形	已然形	命令形
未然形	ざら (ず)	ざり	ず	ず	ぬ	ね
未然形	ざら	ざり	○	ざる	ざれ	ざれ

(2) 完了・強意「ぬ」

接続	未然形	連用形	終止形	連体形	已然形	命令形
連用形	な	に	ぬ	ぬる	ぬれ	ぬ

右の活用表で明らかのように、(1)と(2)では、それぞれ活用形が異なるが、「ぬ」「ね」という共通の形を持っていることがわかる。ただし、(1)と(2)では、その接続する活用形を異にするので、その点に着目すれば両者を識別することができる。

(1)は活用語の未然形が接続し、(2)は活用語の連用形が接続する。



傍線部接続確認



よって、bの正解はエである。ただし、未然形と連用形が同形である、上一段・上二段・下一段・下二段型の活用語に接続した場合については、「ぬ」「ね」の文中における活用形から判断しなければならない。

c 推量「む」

ここは「もの／言は／む」と品詞分解される。「む」は、推量・意志



夜明け前近くになってしまっているのだろうと思われるまで起きたまま夜明しをなさって、あまりにも疲れたので、そのまま端のほうでうたた寝をなさったところ、(飛鳥井女君が)ただ生前のままの姿で、(狭衣大将の)そばに座つてこのように言う。

私は煩惱の闇から闇へと迷つています、この死出の山で。しかし、あなたが供養してくださったことで、このように明るい光を見ることができました。

と詠む様子のかわいらしさもすばらしくて、「(何か)ものを言おう」と思うときに、ふと目ざめて見上げたところ、(空は)はるばると一面に自然と見えわたされて、月だけがほのかに映っていた。

たなびく雲のはてまでも残りなくさやかに一面澄んでいる空の様子は、ふつうの(深夜の)寝ざめでさえなんとなく心細いはずのものなのに、さきほどの(飛鳥井女君の)面影はひたすら現実のように思われなさつて(大将は)ふとあたりを見まわされなさるが、人々(Ⅱ女房たち)はみな遠く(別室に)さがつていて、とてもよく寝ている。

(狭衣大将は)一人しんみりと空をもの思いに沈んで眺めては、(飛鳥井女君が)泣く泣くこえていような死出の山路まで思いをはせずにいられないが、あの、(初めて二人が出逢つた際、狭衣大将が飛鳥井女君を残してたち去ろうとしたときに)「吉野の山も」と(言葉をかけた際の飛鳥井女君の、恨めしそつた様子などの、なんとなく心ひかれて美しかったことも、(今が)まるでそのときの(ような)心地がなさつて、

(生死をともしして)この世にとり残されたりはしたくないと(たがいに)誓つたのに、(飛鳥井女君は)死出の山(へとひと足早くさきだつてしまつたが、今なお誓いを心に秘めて彼女は、死者が渡るといふ)三瀬川で(私を)待ち続けているだろうか。

と思ひをはせなさるにつけても、枕は浮いてしまいそうな(ほど涙が流れる)ので、(狭衣大将は)起きなさつて経をお読みになる。(『法華経』の)「皆如金色從阿鼻獄」というあたりを心細そうに流暢にお読みになっている

のは、言いようもなく悲しい(様子な)ので、寝ていた人(Ⅱ女房たち)も、目をさましたのだろうか、ここかしこで(涙にむせんで)鼻をかむ者がある。(かつて)仏(Ⅱ普賢菩薩)でさえ現れなさつた(狭衣大将の読経の)お声だから、人はまして(涙を)こらえがたいものだった。

### 【設問解説】

問一 文法——助動詞の意味用法

#### ポイント

助動詞は、付属語として、推量や断定などといった、表現者のこまやかな意味あい伝える語である。助動詞の確かな理解なしには、文章の正確な読解は望めない。文語助動詞として、おぼえておかなければならないものは二十八語。それらすべてについて、文法の意味や活用形また接続の性質などを習熟しておく必要がある。

#### a 「る」の識別

「る」 (1) 受身・尊敬・可能・自発「る」 終止形  
(2) 完了・存続「り」 連体形

ここは「たまへ／る／けはひ」と品詞分解される。「る」の形を持つた助動詞は、右に示した二つの語があるので、どちらか識別する必要がある。

(1) 受身・尊敬・可能・自発「る」

未然形	連用形	終止形	連体形	已然形	命令形
れ	れ	る	るる	るれ	れよ

(2) 完了・存続「り」

未然形	連用形	終止形	連体形	已然形	命令形
ら	り	り	る	れ	れ

## 【本文解説】

### ① 前提として知っておくとい知識

古典世界の人々は、死後、来世へ行くものと信じていた。来世は、天上・人間・修羅・畜生・餓鬼・地獄にわかれており（六道）、生前の行いに応じて、いずれかの世界に配される。死後、来世への行ききさが決まるまでの期間を中有<sup>ちゆうう</sup>と言い、四十九日間あった。その四十九日のあいだ、七日ごとに法要が行われた。

来世では、六道を絶つて極楽浄土へ行くことが最上とされ、ここでは、いつさいの苦悩から解放されると考えられた。極楽へ行つて生れかわることを極楽往生<sup>ごくらくおうじやう</sup>と言い、それを略してたんに往生と言うこともある。近親者が亡くなると、あとに残された者は、亡き人のために極楽往生を願つて供養するのである。供養することを古語では「とふ」「とぶらふ」などと言い、供養のために勤行<sup>ごんぎやう</sup>することを「行ふ」と言った。

### ② 本文の要点

#### i こと果てて……いみじうあはれなり。

◆飛鳥井女君の叔母邸で行われた、女君の一周忌法要が終った。

◆法要後もそのまま叔母邸にとどまる狭衣大将。

◆女君に思いをはせ、一心に供養の念仏を唱える狭衣大将。

※「つくづくとながめたまひ」……「ながむ」Ⅱ「もの思いに沈んでしんみり」とあたりを眺める」。Ⅲ狭衣大将が女君に思いをはせている。  
※「行ひすまし」……「行ふ」Ⅱ「仏道修行・勤行する」。Ⅲ狭衣大将が供養の念仏を唱えている。

#### ii 暁 近くなりぬらむ……うつりける。

◆夜明け前になるまで夜通し女君の供養をし続ける狭衣大将。

◆疲れて縁側のあたりでまどろむ狭衣大将。

◆まどろんだ夢のなかに生前の姿そのまの女君が現れる。

◆女君は、供養のおかげで成仏できると、狭衣大将に和歌を詠みかけた。

◆狭衣大将が、女君の和歌に何か答えようとしたところで、夢がさめた。

※「端つかた」……「端」Ⅱ「邸宅の屋内と縁側の境界あたり」。  
※「ありしながら」……「ありし」Ⅱ「以前の」Ⅲ生前の姿そのまの女君。  
※「光をも見る」……「暗き」（注2参照）との対比で、成仏できることを表した表現。

#### iii 雲のはたてまで……枕は浮きぬべければ、

◆夢に見た女君の面影が現実のようだと思ふ狭衣大将。

◆現実にな女君がいるのではないかとあたりを見まわす狭衣大将。

◆生前の女君に思いをはせて和歌を詠み、涙を流す狭衣大将。

※「うつつにおほえ」……「うつつ」Ⅱ「現実」（問四参照）。  
※「枕は浮きぬべければ」……「枕」「浮き」で落涙の様子を表している（問六参照）。

#### iv 起きたまひて……忍びがたかりけり。

◆悲嘆にくれつつ起きあがり、経を読む狭衣大将。

◆狭衣大将の経を読む声に、寝ていた女房たちも目をさます。

◆狭衣大将の経を聞いて、涙を流す女房たち。

※「寝たりける人」「人はまして」……貴人の邸内や宮中の描写がなされている場面に現れる「人」は「女房・侍女」を表す。iiiに出てくる「人々」は皆遠く退きつつの「人々」も同じ。

## 【全文解釈】

法要が終つて、僧たちなどもみな退出してしまつたけれど、（狭衣大将）自身はおとどまりになつて、尼君にお会いになつて、姫君の御様子などをお語りになつて、尽きることなくしみじみ悲しいことだと思ひになつていく。暮れがたに寺でつく鐘の音がほのかに聞こえている夕暮の空の様子も、場所がらなんとも言えず心細そうな様子であるのを、簾を巻き上げてしんみりとも思ひに沈んで眺めていらつしやりながら、一心に勤行なさっている様子は、たいそうしみじみといったわしい。

級友の影響で小説に関心を持つようになったことはわかるが「愛好するようになる」とまでは本文からは読み取れない。また、級友が「小説への情熱を失って」高校の先生になったことは述べられているが、それは戦後になってからのことであり、「戦争中という極限状況の中で」という限定はおかしい。

### 古文

#### 【解答】

問一 a エ b エ c キ d イ e オ

問二 1 そのまま。 6 目をさましたのだろうか。

問三 ア

問四 さきほどの狭衣大将の夢に現れた飛鳥井女君の姿かたちが、まるで現実であるかのように思われて、大将は思わず女君をさがしたということ。

問五 ウ

問六 ひどく涙を流している様子。(13字)

問七 エ

#### 【配点】(五十点)

問一 2点×5 問二 1〓4点・6〓6点 問三 4点

問四 12点 問五 6点 問六 6点 問七 2点

#### 【出典】

##### 『狭衣物語』巻三

成立年代…平安後期(中期)。

ジャンル…作り物語。

作者…六条斎院宣旨(源頼国女)。

内容…高貴な出自である狭衣大将を主人公とする物語。容姿や才芸に優れ、最終的には天皇に即位するまでになる狭衣であったが、恋愛については思いのままにならない人生を送る。『源氏物語』の影響を強く受けている。

本文は、新潮社刊「新潮日本古典集成」『狭衣物語 下』に拠り、また他の諸注釈書をも参照し、表記等をあらためるなどして、問題文としての体裁を整えた。

だということである。設問で問われている「大滝」のありよう」とは、「私」の影響から笑うようになったものの、すべてを純粹に笑いとはすることができないわけではない、というものとわかる。

このことを踏まえて大滝に関する「比喩的」な表現を探すと、大空襲の場面での「戦争や個人的状況及び彼自身を笑い続けようという努力の一環にちがいがなかった。一瞬でもその姿勢を崩せない必死さが、即ち彼の苦しさで、吸血鬼に嘔まれて吸血鬼的になった者が、ついに純粹の吸血鬼にはなりえないようなものである」という文章が見つかる。ここから読み取れることは「吸血鬼に影響を受けて吸血鬼になったにもかかわらず、本当の吸血鬼になれない大滝の姿」である。

さらに「吸血鬼」に関しては、終戦後の大滝が大学進学をする場面での「教師は私が吸血鬼であると見破っていたらしい」という表現から、本文で「私」が「吸血鬼」に喩えられていることを押さえておきたい。とすると、大滝は吸血鬼である「私（＝周囲の状況を笑い、突き放すことができる者）」に影響されながら、結局「私」のような吸血鬼にはなれずにいると理解できる。この内容は、設問の条件の「笑うことを身につけている」のに、へすべてを笑いのめすことができずにいるにも対応している。

後は字数制限の「三十六字以上四十字以内」を加味して「吸血鬼に嘔まれて吸血鬼的になった者が、ついに純粹の吸血鬼にはなりえないようなもの」（40字）を抜き出し、その最初と最後の三字を書けばよい。

#### 問六 本文の内容・表現に合致するものを選択肢の中から選ぶ問題

##### ポイント

内容・表現の合致問題は、一つ一つの選択肢の意味を正確に理解し、本文と照らし合わせて吟味しよう。

アについて。「ともに学校から処罰されたことをきっかけに心が離れ」

という箇所がおかしい。確かに「ガリ版雑誌の作製」を軍人に見咎められ処罰を受けたが、そのあと学校にも家にも居づらくなった二人は、「毎日、上野公園の茶店でおちあつて」遊んでいた、という本文の記述と明らかに矛盾する。

イについて。級友の大滝が「次第に怠惰に生きるようになり人生への意欲を失っていく」という部分がおかしい。大滝は確かに「私」の影響を受け周囲の状況を笑いで紛らそうとするようになったが、ちゃんと大学にも進学し、高校の先生になったことを踏まえると「怠惰に生きるようになり人生への意欲を失っていく」とは言えない。

ウについて。前半や中盤の説明は正しいが、後半の「それぞれの立場から丁寧な筆致で活写している」がおかしい。この小説は一貫して「私」という主人公の目を通して描かれたものであるため、「私」と大滝それぞれの立場＝視点から描かれているとは言えない。

エについて。前半で述べられている内容、すなわち「私」が「幼い頃は文学的なものにあまり興味を抱かなかった」ことは、本文のフォマの話の場面で述べられていた。また本文冒頭に「私」が、大滝という「文学的友人」を「はじめて得た」ことも書かれていた。そしてその彼と雑誌を作ったり、下町に遊びにいったりと普通の学生の付き合いとは異なる「一種独特な交流」も描かれていた。大滝と「私」の性格や生き方の違い（人物像）も指摘されており、その大滝のことを「吸血鬼に嘔まれて吸血鬼的になった者が、ついに純粹の吸血鬼にはなりえないようなものである」や「おそらく、そのことを笑いのめすことができなかつたからであろう」と、外から冷静に評価する口ぶりをしている点から、「やや距離をおいて」という説明も妥当である。しかも、この小説はかつて出会った文学的友人について語ったものであるから、過去を「回想している」と言うことができる。したがって、エが正解である。

オについて。本文中に、「私が小説を愛好するのに比して、級友が小説への情熱を失う」といったことは明確に示されていない。確かに私が

急死だけが原因ではなかった。ガリ版雑誌の作製で処罰を受けた後、大滝が敵機を見て笑う場面、彼は「笑う」ことでバランスをとろうとする。それは戦争の最中に微妙な年齢を迎え、さらに父親を失い、すべてに不安定だった彼にとってきわめて魅力的な対処策だったろう」と表現されていることから、〈戦争の最中であり〉〈微妙な年齢（＝青年期）を迎えたこと〉も、彼の不安定さの原因だったと読み取れる。しかも、〈笑いはそうした不安への魅力的な対処法（＝不安を正面から受け止めるのではなく、笑いで紛らすという方法）であり、〈身心の〉バランスを取る方法であった〉ことも見落としてはいけない。

さらに同じ場面の続きの「そのかわりどんなことがあっても『笑い続け』なければならぬ。そういう麻薬のようなものだったと思う」という表現や、爆弾が落ちた時に私を叱責する場面の「戦争や個人的状況及び彼自身を笑い続けようという努力の一環にちがいはなかった」という表現から、その笑いの対象は〈戦争や個人的状況及び彼自身〉であり、しかも笑いは自然にできることではなく、〈意識的に行わなければならぬもの〉であった、ということが読み取れる。

ここまでのポイントをまとめると、

- a 1 戦争の最中であつたこと
- a 2 大滝の父親が急死したこと
- a 3 大滝が青年期を迎えたこと
- b (a によって) 大滝は心身の不安定さを抱えていた
- c 1 笑いによって大滝自身や彼を取り巻く状況（戦争や家庭状況）への不安を紛らわそうとした
- c 2 笑いによって心のバランスを保とうとした
- c 3 笑い続けるためには努力が必要である

さらに、大滝に関しては、戦後、隣家の門前で私と会話をしている場面の「一度だけ、私の、自分の将来に関してあまりの無関心さに、呆れ

## (2)

### 傍線部に関する抜き出し問題

#### ポイント

抜き出し問題は、設問の要求を正しく理解して本文中から解答候補を探し出し、設問の要求や条件に最も合うものを解答にしよう。

この設問の要求は〈大滝のありよう〉を「比喩的に表現した部分」を抜き出すことである。ここで言われている大滝のありようとは、〈笑うことを身につけている〉のに、〈すべてを笑いのめすことができずにいる（＝最後までやり遂げることができない）〉というものだ。こうした条件を意識しながら本文を見て行こう。

まず、爆弾が落ちた場面における「私の接近で、彼が背負いこんだ一番大きなものは、『笑う』ということではなかったか」という表現から、大滝の「笑い」は「私」が与えたものだとして理解できる。つまり、彼自身が初めから持っていたものではなく、他人の影響によって獲得した態度

たようにそのことを口にした。／私の返事を待たず、他の話題にすぐ転じた。その話題になると、彼が自分の将来を笑いのめせないことにすぐ話がつながってくるからであつたろう。／彼は私よりずっと小心であつた。そのうえ家庭の逼迫が想像以上にきびしかったと思う。自宅に戻ると、自分の夢に見た将来（どんなものか具体的には知らないが）との断絶をひしひし感じたであろう」という表現から、〈大滝は小心者であり〉、〈将来の夢の実現も確信が持てずにいた〉ことが読み取れる。ここから、

- a 4 大滝が小心者であつたこと
- a 5 大滝の将来が不確かであつたこと

こうした点も大滝の心身の不安定さ（＝b）が生じた原因であると理解できるので、解答に加えておこう。

以上のポイントを制限字数内でまとめるとよい。



り「大滝は「意味（＝小説や学問知識）」の側に立ち、「私」はそうした学問的なものから離れた「存在（＝世間的なもの）」の側に立っていたこと」がわかる。（a）

次に、「私たち」が「一心同体」といってもいいほど接近しあっていた」ことに關して。「一心同体」とは「他人どうしが心も体も一つのように結ばれること」といった意味である。つまり、二人が切っても切れないような友人になっていったということである。（b）

最後に、bが何らかの成り行き「結果」生じたという点に關して考えてみよう。よって立つものの全く異なる二人の關係は、大滝の父親の急死によつて深まっていくな。父親の死後、大滝はこれまでの自分のありかたに不安を感じ、「私が彼（＝大滝）の中の正規な知識（乃至は知恵）に興味を持つと同じくらい、むしろそれ以上に彼も、私の中の野卑なものに近づいてきた」。そして「私」は「彼を連れて工場を抜けだし、私がかくわしく知っている巷（＝街中）の雑多な世界を引き廻した。彼ははじめてみる踊り子に感嘆し、セリフもろくすっぽ覚えなないドタバタ役者の芸を愛しはじめた。それらは私と同じく「生理」を軸に日をすごす下層庶民の生きざまの反映だった」。その一方で「私たちは二人の小遣いを合せて増写版の機械を買いこみ、ガリ版雑誌の作製に熱中した」。こうした描写から「小説や学問知識の側に立っていた大滝が生理（＝欲望）に基づく雑多なものを求め、世間的なものの方に立っていた「私」が知識や小説に興味を持つようになったこと」が読み取れる。（c）

以上、a～cポイントに過不足なく触れているウの選択肢が正解となる。

他の選択肢も見えておく。

アについて。「対照的な（＝正反対の）志向を持つため絶えず対立してきた自分たち」がおかしい。二人は反対の志向を持ち、フォマの話では対立していたとは言えるが、「絶えず」対立していたとは言えない。イについて。前半の「人間に必要な要素が各々欠けていた自分たち」

がおかしい。確かに二人には、それぞれ学業面と生活面に欠けた点があったかもしれないが、それが果たして「人間に必要な要素」であるかどうかはわからない。また「一心同体」といってもいいほど接近しあっていた」という点に關しての説明がない。

エについて。イ同様、「一心同体」といってもいいほど接近しあっていた」という点に關しての説明がない。

オについて。「相手と同じ志向を持つことを目指していくうちに」がおかしい。二人はそれぞれ「存在」と「意味」という別のものを志向していた。また「両者の間の区別が曖昧になってきた」もおかしい。「一心同体」が「他人どうしが心も体も一つのように結ばれること」を意味するからといって、どちらが「私」か大滝なのか区別できなくなるはずがない。

## 問五

### (1) 傍線部に関する表現を説明する記述問題

#### ポイント

傍線部に関する記述問題は、傍線部の前後の文脈と設問の要求を正しく理解し、それに対応する内容を過不足なく書く必要がある。自分の解答は必ず読み直して論理的でわかりやすい文章になるよう推敲しよう。

「大滝」にとつて「笑い」とはどのようなものか。「大滝」と「笑い」について触れている箇所を本文中に探し、その内容を読み取っている。

まず、大滝と親しくなった頃、「大滝の父親が急死して、彼の身心に不安定なものをかなり与えたと思う」（傍線部1の二つ後の段落）という表現から、「父親の急死」によつて「心身に不安定な部分を抱えるようになった」ことが読み取れる。しかし、当時の彼の不安定さは父親の

から見れば、「私」は努力もせず、自分ではどうにもならない壁の存在にも気づかないまま、何事も自分の思い通りになると思っている自惚れ屋ということになる。(a)

次に「その会話のあと」に出てきたフォマの話を見ておくと、「村一番の力持ち、木こりのフォマが山中で大岩と格闘するが、その結果、人力ではかなわないものの存在を知り挫折感と他者意識を芽生えさせる」というものである。その要点は、村一番の力持ちだと自惚れていたフォマが自分の力を超えた存在を知り、挫折感や自分が村にとって「他者」だという意識を初めて抱くようになったということだ。(b)

この「会話」とフォマの話を読まれば、大滝が、フォマと「私」を重ね合わせて、思うままに生きることができるという「私」の人生観の危うさを示唆しようとしたことはわかるはずである。(c)

これらの三つのポイントを過不足なく踏まえた選択肢はイであり、これが正解となる。

他の選択肢も見ておこう。

アについて。前半の「反省する」が本文から逸脱する説明になっている。本文には「挫折感と他者意識を芽生えさせる」とあるだけで、「反省」したとは述べられていない。また、後半の「私」についての説明である「世間を小馬鹿にして」がおかしい。「私」は思いのままに生きると言っているだけで、世間を馬鹿にしているわけではない。

ウについて。「失敗を恐れず実直に努力することの必要性を説こう」という部分がおかしい。「私」は別段失敗を恐れて努力しないのではない。また、そもそも「大滝」がこの話を持ち出した理由としてcポイントに触れていないのも問題。

エについて。「私」の説明として「それ(＝自分の生き方)を他人に無理矢理押しつけようとする」がおかしい。「私」は自分の思うままに生きるという主張はしているが、そうした生き方を大滝にも勧めているということは、二人の会話の中に出てこない。

オについて。結論部の「他者の気持ちを忖度する(＝他人の心を推し量る)ことの大切さを伝えよう」という説明がcポイントからずれている。大滝が問題にしているのは、「私」の自惚れた態度であって、大滝の気持ちを理解しないことではない。

#### 問四 傍線部についての内容説明を選択肢の中から選ぶ問題

##### ポイント

傍線部に関する選択肢問題は、傍線部の前後の文脈と設問の要求を正しく理解し、選択肢を丁寧に吟味しよう。

この設問で問われていることは、傍線部の表現から三つのことだとわかる。まず「私たち」が「等しくはなかった」こと(a)、「私たち」が「一心同体といってもいいほど接近しあっていた」こと(b)、さらにそれが何かの成り行きの「結果」生じたこと(c)である。それぞれの点に関して確認していこう。

まず、「私たち」が「等しくはなかった」ことに関して。傍線部の直前に「大滝が『意味』から『存在』に関心を示したように、私も『存在』だけの不安を『意味』で置きなおうとしていた」とあることから、「意味」の立場の大滝が「存在」へ、「存在」の立場の「私」が「意味」へというように、二人の目指す方向が逆であることがわかる。さらに本文冒頭にさかのぼろう。「フォマ・ゴルディエフの話」が登場する場面で、大滝が「その時分に十九世紀までの小説をかなりたくさん読んで居、それらの作品を解説してくれ」る友人である一方で、「私」は「非常に奥手で、というより野の子で、小説類にはごく浅い関心しか抱いて」おらず、「幼い頃から」「学業に親しまなかったため正規のものを受け入れる訓練ができていない」生徒であり、「そのかわり、洗練される前の生まのものの、雑多なものの中から核心をとりだす術は同じ年頃の者と比較してはるかに心得ている」、ということが読み取れる。つま

## 【設問解説】

### 問一 漢字の読み取りの問題

#### ポイント

漢字の知識は、得点源になるだけでなく、現代文を読解する上での基本である。しっかりと身につけよう。

aの「巷」は「ちまた」と読む。意味は「人々が生活している所・世の中・世間」である。

bの「叱咤」は「しった」と読む。意味は「大声を張り上げてしかりつけること・しかりつけるようにして励ますこと」である。

cの「惑い」は「まど（い）」と読む。意味は「道や方向がわからなくなる・まよう」である。

dの「禁忌」は「きんき」と読む。意味は「忌み嫌って、習慣的に禁止したり避けたりすること・タブー」である。

### 問二 語句の意味説明を選択肢の中から選ぶ問題

#### ポイント

語句の意味説明は、辞書的な意味と文脈の理解が大切である。

xについて。「九死に一生を得た」の辞書的な意味は「ほとんど命が助かりそうもないところをかううじて助かる」というものである。xの周囲を確認すると、「空襲に遭って命からがら逃げている」という場面なので、辞書的な意味にも文脈にもびつたり当てはまるエ「危ないところであらうじて助かった」が正解である。

他の選択肢も確認しておく。アは、「何とか生き延びよう」という部分は適切だが、そのために「努力した」という部分がおかしい。「九死に一生を得た」という慣用句は個人の意思的な努力を意味しているのではなく、「へからうじて助かった状態」を述べたものである。イは、「命が救われた」という部分は適切だが、その命が「かけがえのない」もので

ある必要はない。ウは、「何度も死ぬような」といった回数を問題にしているところが誤り。オは、「生まれ変わったような」という部分が、まったくxのある文脈と無関係である。

yについて。「逼迫」の辞書的な意味は「行き詰まって余裕がなくなること」というものである。yの周囲を確認すると、父のいない大滝と同じく、退役軍人ではあったが恩給も停止になっていた「私」の家の状態を表現している。したがって、イ「行き詰って余裕がなくなっていた」が正解である。

他の選択肢も確認しておく。アの「荒れ果てていた」やエの「袋小路に入っていた」は、必ずしも「余裕がない」ことを意味するわけではないため、選べない。またウの「いろいろなことに手を出していた」やオの「状況を打開しようともがいていた」は、余裕がない状態を改善するための行為でしかなく、「逼迫」の意味から外れてしまっている。

### 問三 傍線部についての理由説明を選択肢の中から選ぶ問題

#### ポイント

傍線部に関する選択肢問題は、傍線部の前後の文脈と設問の要求を正しく理解し、選択肢を丁寧に吟味しよう。

【本文要旨】 Iでも述べたように、傍線部に「その会話のあとに、フオマ・ゴルディエフが出てきた」とある以上、フオマの話は「その会話」に関わりがあることは理解できる。

では「その会話」とはいかなるものか。傍線部の前を見よう。まず大滝が、「私」の怠惰な在り方を「本も読まない、勉強もしない、働かない、意志の制御もしようとしない駄目な奴」と批判するのに対し、「私」が、自分は自然のまま思い通りに生きるのだと言い返す。すると大滝は、それは自分の思いを超えた「壁」の存在に気づいていないだけだ、そのような考えでは人生を誤ると再び批判するのである。つまり大滝か



にも余り関心がないかわりに、雑多で庶民的なものには親しんでいた。要するに不良学生だったのである。大滝からゴリキイのフォマ・ゴルディエフの話聞いたことが、「私」の文学への関心の始まりとなった。大滝は「私」のことを、「本も読まない、勉強もしない、働かない、意志の制御もしようとしない駄目な奴」だと言い、何でも意のままになると思うのは、たんに「自分」の「壁（＝自分を規制している障害物）」が見えないからだ、将来きつと身を誤るだろうと指摘した。そのさい大滝は、村一番の力持ちだと自惚れているフォマが自分の力を超えた存在を知り、挫折感や「他者意識（＝疎外感）」を初めて抱くようになったという話をしたのだった。彼はこの話を通して「私」の人生観の危うさをほのめかそうとしたのだろう。

## Ⅱ 大滝との一心同体の付き合い（その頃、大滝の父親が）→「安否さえ知れなかった。」

その頃、大滝の父親が急死し、それが彼の心身に不安をもたらした。そのせいか、彼は自分にはない、「私」の中の「野卑なもの（＝雑多な、庶民的なもの）」に関心を持つようになった。彼は、書物や知識ではなく、踊り子やドタバタ役者の芸などの、生理に直接訴えかける庶民の世界を愛するようになった。しかし、大滝の心身の不安が消えてなくなることはなかった。

一方、「私」たちはガリ版雑誌の作製にも熱中した。それは「文学・生活・生理（＝欲望）」が雑多に入り混じったものだった。大滝が「意味（＝書物や学業）」から「存在（＝生活や生理・庶民の暮らし）」に関心を持ち始めたように、「私」も「存在」だけで生きる不安を「意味」で補おうとしていた。当時の「私」たちの志向は違っていたが、結果的には「一心同体」と言える関係であった。

その雑誌が原因で「私」たちは処罰され、学校にも行けないうえ、家にも居づらくなったので、町をうろつくようになる。その当時の大滝は上空に敵機を見つけると笑い、爆弾が落ちて「私」が逃げ出すのを見ては「私」を叱咤する。大空襲の夜も「必死の冗談（＝せっぱつまったような思いで言われる冗談）」を言っていた。彼のこの「笑い」は「私」の影響によるものだろう。

う。彼は、戦争、父の死、将来を考えねばならない青年期の訪れなどがもたらした心身の不安を紛らわし心のバランスを保つために、戦争や家庭の不安定な状況、さらには彼自身を笑い続けねばならなかった。しかし、その笑いは本心からではなく必死の努力によって実現されるものだった。言ってみれば「吸血鬼（＝周囲の状況を屈託なく笑うことのできる「私」）に嘲まれて（＝影響されて）吸血鬼的になった者（＝周囲の状況や自分を笑うようになった大滝）」が、ついに純粹の吸血鬼にはなりえない（＝必死の努力によって笑っているだけで、本心から笑いとばすことができない）ようなもの」であった。

## Ⅲ 「私」に感化された大滝のその後（八月に思いがけなく）→最後

戦後、「私」は彼を連れて戦争中と同じように遊び廻ろうとしたが、彼は頑なに従おうとしない。代わりに隣家の大きな門の前でとりとめのないおしやべりをして日を過ごすようになった。一度だけ、「私」が、自分の将来に無関心でいることを呆れた調子で口にしたが、彼はすぐに話題を転じた。その話題になると、彼が「自分の将来を笑いのめせないこと」に話がつながってくるからであつたろう。彼は「私」よりずっと小心であり、家庭も相当逼迫していた。家に帰ると、自分の夢（おそらく小説家）が実現不可能であることをひしひしと感じたのだろう。笑いを覚えた彼は、結局すべてを笑いのめすことができず、高校教師となり「私」の前を去って行った。

### 読解のポイント・チェック

- A 出会った頃の「私」と大滝の違いが正確に読み取れたか。
- B 中学生の頃の二人の関係が読み取れたか。
- C 「私」に感化された大滝のありようが読み取れたか。

エについて。第四段落に関連する説明がある。「クルーソーが『食人種』をこれほど恐れているのは、単に文明が野蛮を恐れているからではない」とされた上で、「世界における暴力的な交換関係のなかで、商売を司る側から商品の側に落ちてしまうことへの潜在的な恐れが、自分を肉として食べる人種への恐怖と結びついている」と説明されている。この内容を端的にまとめたのがエの選択肢である。よってこれが、二つめの正解。

オについて。「現代の文学作品」については第七段落で触れられている。そこでは、『1Q84』などの「現代の文学作品」が、「グローバル化する現実」を前提とした上で「個人がどのように自分としての解を見つけ、生き延びるのか」という問題に取り組んでいると説明されている。これは「グローバル化する現実自体を否定」していることにはならない。よってこの選択肢は誤り。

カについて。まず「異世界」の説明に難点がある。本文で触れられている「異世界」は、既存の価値観が不断の見直しを迫られるところであり、これを「固有の価値や本質を保持している」と説明することはできない。さらに、そういった「異世界」に「現代の子供たち」が「大人よりも興味を抱きがち」などという比較は本文中にない。

## Ⅱ 現代文

### 【解答】

問一 a ちまた b しまった c まど d きんき

問二 x エ y イ

問三 イ

問四 ウ

問五

(1) 戦争や父親の死によって社会も家庭もすべてが不安定な中で青年期を迎え、将来もままならないでいる小心な大滝が、自身や自身を取り巻く状況への不安を紛らし心の均衡を保つために、必死に続けるをえない対処策。

(2) (最初) 吸血鬼 (最後) なもの

問六 エ

### 【配点】 (五十点)

問一 2点×4 問二 3点×2 問三 6点 問四 6点

問五 (1) 14点 (2) 4点 問六 6点

### 【出典】

色川武大(いわかわ・たけひろ)「門の前の青春」(『怪しい来客簿』文庫一九八九年刊所収)より出題。途中に一部省略がある。

### 【本文要旨】

本文は、文学的なものにあまり興味を抱いていなかった「私」が、中学三年の頃に出会った「文学的友人」である大滝との交流について回想したものである。

I 大滝との出会い(冒頭)「負けたとは思っていなかった。」

旧制中学三年のとき勤労動員先の工場で親しくなった大滝幹良は、「私」の最初の「文学的友人」(Ⅱ小説創作の仲間であり、人生について深く考える仲間)であった。大滝は読書家であった。「私」は幼い頃から学業にも小説

a 特定の共同体の日常における価値観や想像力とは異なる世界や人間の実像を描いた作品

とまとめておこう。

次にb。第八段落の冒頭に、「クルーソーの無根拠な自己肯定と本書のあばく世界の実像は、いまますます生々しい」とあるのに着目する。つまり、ここという「価値」とは、『ロビンソン・クルーソー』が現代においても保持し続ける「価値」のことだと考えてよい。それは傍線部が「(わたしたちの時代にも) 価値を失いはしない」という文脈になっていることから読み取れる。

では現代とはどんな時代なのか。第七段落冒頭に「『ロビンソン・クルーソー』は、グローバル化の進む現代においてこそ注目されるべき作品である。読む手段こそ、紙の本から電子媒体に移行していくかもしれないけれど、このような作品が流通し続ける意味は、間違いなく存在する」とあるのがヒントになる。さらに第七段落に「価値観の混乱したグローバル時代」とあるのを踏まえれば、

b1 グローバル化の中で価値観が混乱した現代世界で読まれる価値といった内容がポイントとして抽出できよう。

そういった時代に『ロビンソン・クルーソー』の持つ「価値」の核心はどこにあるか。第六段落の終わりの「この世界とこのわたしの関わり方を再考させ、変容させるものだ」という記述、そして第七段落の終わりの「個人がどのように自分としての解を見つけ、生き延びるのか、これが価値観の混乱したグローバル時代の文学が取り組んでいる問題であり、ほとんどおなじ問題に、十八世紀の作家たち、特にダニエル・デフォも直面していたのだ」という記述に着目して、

b2 自己と世界との関わり方を根本から再考させ、変容させる契機を与える

とまとめた。

以上を制限字数以内にまとめればよい。解答例では、a (『ロビンソン・クルーソー』のような作品の内容) ↓ b1 (現代世界の特性) ↓ b2 (『ロビンソン・クルーソー』のような作品の持つ「価値」) の順で構成した。

## 問七

本文の内容に合致するものを選択肢の中から選ぶ問題

ポイント

内容合致問題は、一つ一つの選択肢の意味を正確に理解し、本文と照らし合わせて吟味しよう。

アについて。たしかに「無人島へたどり着くまでの物語」にかなりのページが割かれていることは、第二段落で指摘され、その意義がけつして小さいものではないことも第三段落・第四段落で説明されている。ただそのことをもって、「無人島へたどり着くまでの物語こそが最も重要」だとは言えない。

イについて。『ロビンソン・クルーソー』は、第七段落にあるように、「そんな世界(＝常識の通じない世界)で、個人がどのように自分としての解を見つけ、生き延びるのか」に取り組んだ作品であり、その意味で「個人的な体験」を描いている。と同時に、第三段落に「『ロビンソン・クルーソー』に出てくる『無人島』は決して特殊な空間ではなく、むしろ常識が通用しない当時の世界を象徴する場所だといえる」とあるように、「当時の世界の様相を色濃く反映した性格」をも持っている。選択肢のイは、以上の内容を的確にまとめている。したがってこれが、一つの正解。

ウについて。イで解説したように、「無人島」は「当時の世界を象徴する場所」である。したがって「無人島は、当時の世界のありようから隔絶した土地」は明らかな誤り。

まう」が、それぞれ具体的に言い換えているので、これが正解。

## 問五 傍線部についての内容説明を選択肢の中から選ぶ問題

### ポイント

傍線部に関する選択肢問題は、傍線部の前後の文脈と設問の要求を正しく理解し、選択肢を丁寧に吟味しよう。

この設問では、「近代小説」が読まれなくなることと生じる「事態」を、筆者がどのように考えているのかが問われている。したがって、まずは、「近代小説（の役割）」を筆者がどのように捉えているのかを確認することから始めるべきだろう。

「近代小説」についての説明は、【本文要旨】Ⅱ・Ⅲの箇所、なかでも第六段落でくわしく展開されている。そこでの筆者の考えをまとめると、「近代小説」は、

- a 特定の共同体における既存の価値観や常識の外部に連れ出されてく
- れる（＝特定の共同体の分かち合う想像力を強化しない）
- b 現代世界における人間の本質を明らかにしてくれる
- c 世界と自己の関わりを、より深くよりリアルなものとして捉えかえさせてくれる

といったものである。だとすれば、「近代小説」が読まれなくなった時に生じる「事態」は、aとcを反転させて考えればよい。すなわち、

- ① 特定の共同体の分かち合う想像力の内部にとどまり、それを強化する（⇓a）

- ② 人間の隠された本質などに興味を持たない（⇓b）

- ③ 世界と自己の関わりについて深く考察することはない（⇓c）

これを手がかりに選択肢を確認すると、アは①に妥当し、イは②に妥

当し、ウは①＋③に妥当し、エは①に妥当する。オだけ①と③のいずれの内容も踏まえていない。よってこれが不適当なものとなり、正解。

## 問六 傍線部の内容を説明する記述問題

### ポイント

傍線部に関する記述問題は、傍線部の前後の文脈と設問の要求を正しく理解し、それに対応する内容を過不足なく書く必要がある。自分の解答は必ず読み直して論理的でわかりやすい文章になるよう推敲しよう。

最初に説明すべきポイントをはっきりさせておこう。「本書のような文学作品」とはどのような「作品」か確認し（a）、その上で筆者がその「価値」をどのような点に見出しているか（b）考えていこう。

まずはa。「本書」が『ロビンソン・クルーソー』を指していることは言うまでもない。では、『ロビンソン・クルーソー』はどのような内容の作品だったか。傍線部の直前にも「わたしたちが各々の無人島と遭遇するのをやめないかぎり」とあるように、『ロビンソン・クルーソー』は「無人島」を主要な舞台にした小説である。しかし、この設問で問われているのは、「本書のような」作品なのだから、この小説の具体的な内容だけに限定してはいけない。したがって「無人島」とは、第三段落や第七段落の内容を踏まえれば、「常識が通用しない当時の世界」「常識の通じない異空間」を象徴するものととらえるべきである。また、ここでの「常識」を、第六段落の記述を参考に、〈特定の共同体の日常における価値観や想像力〉と言い換えておこう。『ロビンソン・クルーソー』のような近代小説は、「常識」の通用しない世界において、「個人がどのように自分としての解を見つけ、生き延びるのか」という問題に取り組んだ作品であり（第七段落、自己のありようや「世界の実像」を描いた小説なのだ（第八段落）。こういった内容を、

の延長で無人島における冒険が導入されることにより、本書はリアルでありながら象徴的でもあるサバイバルの記録として成立している」という一文だ。ここから、作者デフォーは、まずは「世界の実情を読者に伝えるため（b1）にaのような話を書き、そしてその後に無人島における冒険を導入することで、作品全体を「リアルでありながら象徴的でもあるサバイバルの記録」として成立させようとした（b2）のだと読み取れる。前者に関しては、第三段落に「こんな法も情けない状態、それが十七世紀後半から十八世紀前半の世界の特徴であつた」と書かれていることに注目しよう。後者に関しては、無人島の冒険は当時における「リアル」を追求したものであると同時に、十七世紀後半から十八世紀前半の「世界」、すなわち「交易によって世界が強引に結び付けられ、植民地と帝国主義の問題に人類が直面するようになった」（第五段落）時代の特徴を、具体的な形象で表現（＝象徴）している、ということになる。

以上a・bポイントを的確に踏まえている選択肢がオ。よってこれが正解。

アについて。まず、前半の「経済だけが事物の価値を計る唯一の尺度だった」が不適切な説明になっている。本文では「価値の尺度」が混乱した世界（a2）を問題にしていたはずだ。また、後半の「主人公の意見分裂した行動にも経済的合理性は存在していた」ということを示している」という内容にも問題がある。たしかにクルーソーの行動は現代の目から見ると「分裂」しているとも言えるだろうが、その行動をたばねている指針に彼なりの「経済的合理性」がある、と言うこともできよう。

イについて。〈価値変動（a2）〉について触れていない点で不十分な説明になっている。また、後半の「それとの対照性によって、無人島という狭小な領域に閉じこめられることになる主人公の不安をきわだたせている」という内容が、本文中にまったく根拠のない説明になっている。

ウについて。前半はaを踏まえているし、b2の「リアル」さについて触れてもいる。ただし、その「意義」として「主人公の前向きな性格を読者に伝え」という後半部分は明らかにおかしい。

エについて。前半は〈世界の拡張（a1）〉のポイントが出ていないし、「西洋文明に対する信頼が揺らぎ危機感が高まりつつある当時の世界」という部分が本文中に根拠のない内容である。さらに、ここで問題になっているのは、「無人島にたどり着く前の話」の「意義」なのだから、「無人島での生存を脅かす『食人種』という虚構を導入する」という部分は、そもそも設問の焦点をとらえてこねている。

#### 問四 傍線部と同じ内容を抜き出す問題

##### ポイント

傍線部に関する抜き出し問題は、設問の要求に注意した上で、傍線部を正しく理解し、慎重に解答を探そう。

「具体的に」という設問の要求に留意しよう。その上で傍線部の内容を確認すると、「世界における暴力的な交換関係のなかで、商売を司る側から商品の側に落ちてしまう」となっている。これを意味内容に即して要素に分割してみると、「世界における暴力的な交換関係（a）」のなかで、「商売を司る側（b）」が「商品の側に落ちてしまう（c）」という三つになる。これは『ロビンソン・クルーソー』が書かれた時代について述べたものなのだから、「十七世紀後半から十八世紀前半の世界の特徴」を論じている第三段落～第五段落のなかで、a・b・cを具体的に述べている一文を探そう。すると第三段落に、「ヨーロッパではガラクタ同然のもので莫大な利益をあげているだけでなく、人間さえも奴隷という商品に貶められ、しかも奴隷を扱っていた者が一瞬で奴隷になってしまう」という文章が見つかる。aを「ヨーロッパでは……商品に貶められ」が、bを「奴隷を扱っていた者」が、cを「一瞬で奴隷になってしまう」



現実とは異なる世界の中で、一般常識から離れた地点（Ⅱ「共同体の外」）から人間に生きる意味を与えてくれる（Ⅱ「人間の隠された本質を顕在化」というのだから、筆者が言わんとしているのは、「神なき時代」に、「近代小説」は、あたかも「神」に代わって人間に根源的な知見をあらわし示す」ということだろう。よってキの「啓示」が正解。

**D** について。空欄を含む文章は、「ここにはちょうど、『ロビンソン・クルーソー』が無人島での生活からはじめていないのとおなじ**D**が働いている」となっている。「ここ」と言われているのは、その直前にあげられている現代の諸作品である。したがって空欄の箇所は、『ロビンソン・クルーソー』と現代の諸作品との共通点が指摘されているわけだ。そのことを踏まえ、関連する文脈を確認していこう。すると、現代の諸作品には「すべてははじめに通常の現実からの通路が描かれている」とある。なぜか。空欄の直後の文脈を踏まえると、それらの諸作品は『「この世界」と海や陸で続いているながら、常識の通じない異空間』でいかに「個人」が「生き延びるのか」という「問題」に取り組むために、必然的に「通常の現実からの通路」を描くことを要請されたのである。この論理は、無人島の冒険が始まる前に、クルーソーの航海を長々と描いたデフォーにも共有されている。したがって、現代の諸作品と『ロビンソン・クルーソー』がともに「はじめに通常の現実からの通路」を描いているのは、「異空間」をいかに「生き延びるのか」という問題に取り組むため、という「動機（＝創作における主要な思想・考え）」を共有したためである。ここから、正解はエの「動機」に決まる。

### 問三 傍線部についての説明を選択肢の中から選ぶ問題

#### ポイント

傍線部に関する選択肢問題は、傍線部の前後の文脈と設問の要求を正しく理解し、選択肢を丁寧に吟味しよう。

『ロビンソン・クルーソー』といえば「無人島の物語」とすぐに連想するが、【本文要旨】でも触れたように、じつは無人島にクルーソーがたどりつくまでに、訳書で五十ページ以上が費やされている。設問はこの「無人島にたどり着く前の話」が挿入されている意義を問うている。

まずは、「無人島にたどり着く前の話（a）」の内容を確認しよう。傍線部の直後には、〈クルーソーが貿易で暴利を貪<sup>むさぼ</sup>っていたこと〉や、〈間接的に奴隷貿易に協力していたこと〉が記されている。さらには〈彼自身が奴隷〉になったり、〈ブラジルで農場経営〉をしたり〈国籍を変更〉したりしたあげく、〈黒人奴隷を密輸する船に乗船〉し、その船が難破して、ようやく無人島にたどり着いた経緯が描かれる。まさに荒唐無稽と言いたくなるような波瀾万丈さである。ここから読み取れるのは、筆者によれば二点ある。つまり、「クルーソーが文字どおり世界の市民であり、彼の視野は特定の地域や民族に制限されていなかったこと（a1）」と、「彼の生きる世界では、物の価値がまったく安定していないこと（a2）」だ。前者は〈ブラジルでの農場経営〉や〈国籍変更〉などといったエピソードに端的にあらわれているし、後者は貿易を通じて暴利を貪ることや、人間が奴隷として売買されていること、仲間を商品として売り払うことといった「植民地や帝国主義の問題」に関わる一連の内容から読み取れよう。

次に、クルーソーのこのような世界放浪に「かなりのページ」が割かれている意義（b）を、筆者がどのように考えているか見てみよう。大きな手がかりになるのは、第四段落の「クルーソーが無人島に来る過程を描く（a）」ことで、まずデフォーはこの世界の実情を読者に伝え、そ

という意味。「不可」＋「X」という形で「Xできないこと」という意味になる言葉は、「不可視」「不可逆」「不可侵」などよく出てくるので、覚えておこう。

bは「従事」と書く。「仕事にたずさわること」という意味。

cは「指摘」と書く。「問題となる事柄を取り出して示すこと」という意味。

dは「媒体」と書く。「媒介するもの・間に入ってつなぐもの」という意味。英語では「メディア」となる。したがってここでの「電子媒体」は「電子メディア」の意。

eは「遭遇」と書く。「出会うこと」という意味。

今回は紛らわしい同音異義語が存在するものはなかったが、頭に浮かんだ漢字が文脈に適合しているかどうか、きちんと確認することを怠らないように。

## 問二 空欄に適切な言葉を補う問題

### ポイント

空欄の前後の文脈を正しく読み取ることが大切である。

まずは選択肢の語句の意味を確認しておこう。アの「憧憬」は「どうかい」ないしは「しょうかい」と読み、「あこがれること」という意味。ウの「衝動」は「へつこうごかすこと・反省や抑制なしに行動へとかりたてる心の動き」という意味。エの「動機」は「ふつうは「行動の心的原因」であるが、芸術の場合は「創作における主要な思想・考え」といった意味で用いられる。オの「還元」は「もとに戻すこと」という意味だが、現代文では「複雑な事象を単純化すること」といった意味で用いられることが多い。カの「趨勢」は「すうせい」と読み、「物事の動向・なりゆき」という意味。キの「啓示」は「神が人間に神秘的な内容をあらわし示すこと」という意味だが、「人知を超えた事柄や知見をあらわ

し示すこと」という意味で使われることも多い。イの「秘密」の意味は言うまでもないだろう。

[A] について。空欄のある一文は、「クルーソーの行動には[A]はあっても根拠はないように見える」となっている。また、第二段落冒頭を見ると、「彼の行動原理は不明である」とある。ということは、[A]に入る語句は、「行動」に関わるものではあるが、「根拠」や「原理」といった合理的なものとは対立するものとわかる。よって、「行動の心的原因」という「根拠」を示す「動機」ではなく、「反省や抑制なしに行動へとかりたてる心の動き」という語意を持つウの「衝動」が正解。「衝動的な行動」とは、その場の感情にまかせた無根拠で非合理的な行動というニュアンスがある。これが第二段落で紹介されているクルーソーの、無軌道としか言いようのない行動にあてはまることを確認してほしい。

[B] について。空欄を含む文脈は、「すべては状況に応じて金額という数に[B]され、物の本質は消滅している」となっている。直前がこれの具体例になっているが、そこには「人間さえも奴隷という商品に貶められ、しかも奴隷を扱っていた者が一瞬で奴隷になってしまう」とある。これはすなわち、「人間」という、本来尊厳を認められるべき存在ですら、金額という数に単純化され、状況に応じて売買の対象にされてしまうことだ。したがって、「複雑な事象を単純化すること」といった意味を持つ、オの「還元」を補えばよい。

[C] について。空欄を含む文脈を確認すると、「むしろそれは……：神なき時代の[C]ともいえる存在だ」とある。ここで「それ」と言われているのは「近代小説」だ。では、「人間」までも「金額という数に還元」してしまう時代、すなわち「神なき時代」において、「近代小説」はどのような役割を果たしているのか。空欄の直前に、「現代世界における人間の隠された本質を安全に顕在化させ」、そして「わたしたちを共同体の外に連れ出してくれる」とあるのに注目しよう。小説という、

る。こうして、無人島に至るまでの過程で「この世界の实情」が伝えられ、その延長線上に位置する無人島での冒険は「リアルでありながら象徴的でもあるサバイバルの記録」という二面性をおびる。

## II デフォーと近代文学（第五段落・第六段落）

I で見たような作品をデフォーが書いた、ないし書けたのは、実際に当時の社会において「交易によって世界が強引に結び付けられ、植民地と帝国主義の問題に人類が直面するようになった」からだと言筆者は言う。「ロビンソン・クルーソー」が荒唐無稽なファンタジー（＝空想的な物語）ではなく、「リアリズム（＝現実主義）」に即した作品であるという主張は、このような見方に依拠している。

『ロビンソン・クルーソー』に代表される近代小説の面白さも、ここから理解しなければならない。それは「物語や構成の美」や、「特定の共同体の分かち合う想像力（＝ものの見方や感じ方、さらにそこから生じる価値観といったものを含む）を強化することや、この世界のリアルな再現」に基づくわけではない。むしろ、「この世界を日常よりリアルに体験させるもの」であり、「この世界とこのわたしの関わり方を再考させ、変容させる」ところにこそ、近代小説の真骨頂があると筆者は考えている。

## III 現代における小説の役割（第七段落・第八段落）

グローバル化が進行する現代において、近代小説の役割は終わったとよく言われる。しかし、筆者によればむしろ今こそ『ロビンソン・クルーソー』が注目されねばならない。その証拠として挙げられるのは、現代において純文学・ライトノベル・ノベルゲームとジャンル横断的に見られる、「平凡な『この現実』の裏にある、常識を超えた、しばしば残酷な現実をあばきだそう」とする傾向である。現代の作家たちも、デフォーと同じく、価値観の混乱したグローバル時代の状況のなかで、いかにして個人がサバイバルするかという問題を考えているのだ。

「文学のない世界」、それは「すべての人間が固定した価値観に安住する世界」であり、「無人島」も「サバイバル」もない退屈で冷めた世界である。

しかし、個々人が各々の「無人島」未知なる世界へと遭遇し、各々の道を生きていくかぎり、「ロビンソン・クルーソー」は価値を持ち続ける、と筆者は結論づけている。

### 『ロビンソン・クルーソー』が描くもの

- ・ 植民地と帝国主義によって開かれた、無法・無情な世界
- ・ 個人がその世界をいかに生き延びるか

### 現代の作品が描くもの

- ・ グローバル化された、価値観の安定しない世界
- ・ 個人がその世界をいかに生き延びるか

『ロビンソン・クルーソー』は、現代においてこそ読み直される作品である

### 読解のポイント・チェック

- ☐ A クルーソーの生きた世界がどのようなものが、読み取れたか
- ☐ B 筆者は、近代文学の面白さをどのように捉えているかが、読み取れたか
- ☐ C クルーソーの世界と現代世界の共通点が、読み取れたか

### 【設問解説】

#### 問一 漢字の書き取りの問題

##### ポイント

漢字の知識は、得点源になるだけでなく、現代文を読解する上での基本である。しっかり身につけよう。

a は「不可解」と書く。へ理解できないこと・わけがわからないこと



# 【国語】

## □ 現代文

### 【解答】

- 問一 a 不可解 b 従事 c 指摘 d 媒体 e 遭遇  
 問二 A ウ B オ C キ D エ  
 問三 オ  
 問四 ヨーロッパ（5字）  
 問五 オ  
 問六 特定の共同体の価値観や想像力に規定された平凡な日常とは異なる世界や人間の実像を描くことで、グローバル化の中で価値観が混乱した現代の世界との関わり方を根本から再考させ、変容させる契機を与える、という点。  
 問七 イ・エ（順不同）  
 （100字）

### 【配点】（六十点）

- 問一 2点×5 問二 2点×4 問三 6点 問四 4点  
 問五 6点 問六 16点 問七 5点×2

### 【出典】

本文は、十七〜十八世紀に生きたイギリスの作家ダニエル・デフォーの、絶海の無人島で二十八年暮らした男を克明に描いた有名な小説、『ロビンソン・クルーソー』の新訳に付された訳者による解説の一節である。なお、作問の都合上、途中に省略した箇所がある。

筆者の武田将明（たけだ・まさあき）は、一九七四年生まれの英文学者・文芸評論家。主な訳書に、G・フォードン『スコットランドの黒い王様』、S・ジョンソン『イギリス詩人伝』などがある。

### 【本文要旨】

本文は八つの形式段落からなる。これを、内容に即して三つの意味段落に

分け、順を追って説明していこう。

## I クルーソーの生きた世界（第一段落〜第四段落）

ロビンソン・クルーソーの物語は、一見非常にシンプルな無人島でのサバイバル譚（Ⅱ物語）のように思える（未読の諸君のために『ロビンソン・クルーソー』のあらすじを記しておく、絶海の無人島に一人きりで漂着したイギリス人が、絶望的な状況のなか、食料や衣類や住居など身の回りのものをさまざまな工夫を凝らして自給自足の生活を送り、島に渡ってくる「食人種」の脅威を自力で払いのけて、ついには故郷へ帰還する、というものである）。しかし筆者は冒頭で、『ロビンソン・クルーソー』の主人公の行動原理は、「不可解である」と問題提起する。なぜクルーソーは旅を続け、そしてなぜ行き着く先が無人島だったのか、と。

無人島の物語として知られる『ロビンソン・クルーソー』だが、実は無人島にたどり着くまでにも、かなりのページ（訳書で五十ページ以上）を割いて、第二段落で紹介されているような波瀾万丈の物語が展開されている。

ここから筆者は二つの特徴を引き出す。一つは、「クルーソーが文字どおり世界の市民であり、彼の視野は特定の地域や民族に制限されていなかった」こと。もう一つは「彼の生きる世界では、物の価値がまったく安定していない」ことである。実はこのような特徴は、クルーソー個人やその周囲だけにとどまらず、十七世紀後半から十八世紀前半の世界やそこに生きた人間に共通する特徴である。この見方に立てば、『ロビンソン・クルーソー』は、その無法・無情な世界をいかに生き延びることができるかを問い続けた作品だと捉えることができる。すなわち「無人島」は、「人のいない寂しい土地」という以上に、「常識が通用しない当時の世界を象徴する場所」であり、「食人種」はその世界を襲う不意の危険を象徴するものなのだ。

クルーソーの「食人種」に対する恐れは、野蛮に対する単なる恐怖ではなく、「自分が『肉』に還元されること、つまり世界における暴力的な交換関係のなかで、商売を司る側から商品の側に落ちてしまうことへの潜在的な恐れが、自分を肉として食べる人種への恐怖と結びついている」と筆者は考え

## MEMO

受験直後の復習が大きな差を生む!!

自己採点シート

第2回 全統高2模試

氏名

番号

クラス

自己採点シートの使い方

①まずは自己採点

「学習の手引き」の【解答】に従って自己採点してみましょう。  
なお、論述問題(配点が大きい問題)については【設問解説】を読んでおおよその点数を予想してみましょう。

②設問ごとにチェック

満点に対してどれだけ得点できたか、得点率を計算し、設問ごとに比較してみよう。得点率が最も低い設問には、「特に克服・補強すべき分野」として、☆に色を塗りましょう。

③何ができていなかったのか確認しよう

②でチェックした設問を中心に何ができていなかったのかを確認し、具体的に何をどの程度のペースで学習していくのか、「今後の課題と学習プラン」を記入してみよう。

④成績返却時には統計集を確認しよう

個人成績表と同時に返却されるANTENNA(成績統計資料)には「見直しシート」が付いています。  
自分の結果を全国(校内)結果と比較し、ANTENNA(成績統計資料)に載っている「学習対策」を使って復習するとともに、次回へ向けて具体的な目標得点をたててみましょう。

総合計

教科・科目	設問ごとの得点							合計	今後の課題と学習プラン
	1	2	3	4	5	6	7		
英語	発音・アクセント (得点率) /8 % ☆	会話 (得点率) /16 % ☆	文法・語法・熟語 (得点率) /36 % ☆	読解作文・和文英訳 (得点率) /40 % ☆	長文総合 (得点率) /55 % ☆	長文総合 (得点率) /45 % ☆			(例) 英作文用の例文暗唱の数を増やす。
	オーラル (得点率) /20 % ☆							/200	
オーラル・コミュニケーション									
								/20	(例) 基本の考え方や公式をしっかり自分のものにする。
数学	数学Ⅰ・A・Ⅱ 小問集合 (得点率) /30 % ☆	数学Ⅰ・A 図形と計量 確率 (得点率) /70 % ☆	数学Ⅱ 高次方程式 (得点率) /50 % ☆	数学Ⅱ 図形と方程式 (得点率) /50 % ☆	数学Ⅱ 三角関数 (得点率) /50 % ☆	数学Ⅱ 数列 (得点率) /50 % ☆	数学Ⅱ ベクトル (得点率) /50 % ☆		
	現代文一評論 (得点率) /60 % ☆	現代文一小説 (得点率) /50 % ☆	古文一作り物語 (得点率) /50 % ☆	漢文一史伝 (得点率) /40 % ☆				/200	(例) 古文の助動詞について、今回出題されなかったものも含めて、まとめて整理する。
国語								/200	

※選択問題のある教科において、選択していない設問の欄は空白にておきましょう。

